

「中学生に対する習熟度別学習（英語）の教材開発」

目 次

I	はじめに	3
II	研究主題のとらえ方	3
III	研究のねらい	3
IV	研究を進めるに当たって	4
1	英語教育と英語の習熟度別学習教材の開発について	4
2	本研究での「学習内容」のとらえ方	5
3	本研究での「習熟の程度に応じること」のとらえ方	5
4	研究の進め方	6
5	研究を進める上で	6
V	研究経過	7
VI	研究内容	7
1	どのような習熟度別学習教材を作成するか	7
2	授業での習熟度別学習教材の使用場面をどうするか	9
3	習熟度別学習教材作成の実際	11
VII	研究のまとめ	19
1	研究のまとめ	19
2	今後の課題	20
VIII	資 料	21

I はじめに

本研究は、平成5～7年度の間で2年間にわたり、財団法人日本教材文化研究財団から「中学生に対する英語の習熟度別学習教材の開発」について、研究を委託されたものである。

英語の学習は、外国語の学習という特性から、他の教科と比べて学習の習熟の程度の差が広がり易い。そして、この習熟の程度の差は学習の遅れやつまずきの原因、あるいは学習意欲を阻害する原因にもなっている。

従って、英語教師は常に指導方法の工夫改善を行って、習熟の程度の差の広がり解消を図って学習内容の理解と定着に努力しなければならない。学校現場では、このことについて、これまでもいろいろな指導方法の工夫改善が試みられている。

しかし、特に、表題の「英語の習熟度別学習教材」の面では、十分なものが開発されていない。

私たちの研究グループのメンバーも、これまでに、学習内容の理解と定着を図るために、いろいろな自作の学習教材を工夫してきた。

しかし、学習教材開発の困難さと十分な時間がないことから、習熟度別学習教材の作成は十分とは言えない。

この度、幸いにして、財団法人日本教材文化研究財団より研究する機会を与えられ、私たちの研究グループのメンバーは、これまでの個々の研究を生かして研究を深めようと、本研究に取り組むことになった。

II 研究主題のとらえ方

習熟度別学習教材を開発するにあたって、私たち研究グループのメンバーは、表題の「英語の習熟度別学習教材の開発」を、「生徒の英語の学習の習熟の程度に応じた学習教材を作成すること」ととらえた。

III 研究のねらい

学習指導要領が改訂され、中学校では平成5年度から実施されている。今回の改訂は、「これからの社会の変化とそれに伴う生徒の生活や意識の変容に配慮しつつ、生涯学習の基礎を培うという観点に立ち、21世紀を目指し社会の変化に自ら対応できる心豊かな人間の育成を図ること」を基本的なねらいとし、1「心豊かな人間の育成」2「基礎・基本の重視と個性を生かす教育の充実」3「自己教育力の育成」4「文化と伝統の尊重と国際理解の推進」の四つの方針に基づき行われた。

そして、これらの基本方針に基づく教科の指導については、中学校学習指導要領総則で具体的に、「各教科等の指導に当たっては、学習内容を確実に身につけることができるよう、生徒の実態等に応じ、学習内容の習熟の程度に応じた指導など個に応じた指導方法の工夫改善に努めること」と示されており、個性を生かす教育の充実を図るため、個別指導やグループ指導、さらには習熟度に応じた指導など、指導方法、指導形態の多様化、弾力

化、教材・教具等の多様化が提唱されている。

このことから、「英語の習熟度別学習教材の開発」の研究のねらいを、この指導要領の趣旨を踏まえて、次の通りとした。

- 1 生徒の英語の学習内容の理解と定着を図る。
- 2 生徒の英語の学習内容の習熟の程度の差の広がりを少なくする。
- 3 生徒の英語の学習内容の習熟の程度に応じた学習を可能にする。
- 4 生徒の英語の学習内容の習熟の程度に応じて、生徒が自ら主体的に学ぶことができるようにする。
- 5 教師の英語の指導方法と指導形態の多様化・弾力化に役立たせる。

IV 研究を進めるに当たって

1 英語教育と英語の習熟度別学習教材の開発について

1. 英語教育の目標との関連について

英語教育の目標は、「①外国語を理解し、外国語で表現する基礎的な能力を養い、②外国語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てるとともに、③言語や文化に対する関心を深め、④国際理解の基礎を培う。」である。

この「英語教育の目標」から「英語の習熟度別学習教材の開発」の研究を考えると、本研究は、①の「外国語を理解し、外国語で表現する基礎的な能力を養う。」ための指導方法の研究の一つであると考えた。

そして、本研究は、結果的には②③④に影響し、総じて英語教育の目標達成に役立つと考える。

2. 英語教育の言語領域との関連について

英語教育の言語領域は、表現の能力の「(1)話すこと」「(2)書くこと」と理解の能力の「(3)聞くこと」「(4)読むこと」の四つである。さらに、これらの言語領域は「音声面」と「文字面」の領域に分けられる。

これらの英語教育の言語領域から「英語の習熟度別学習教材の開発」の研究を考えると、「英語の習熟度別学習教材」は、紙面による学習教材の開発であるから、文字面に対応できる四つの言語領域に関わる研究とすることにした。

3. コミュニケーション能力の育成との関連について

英語教育は英語を用いて外国人とコミュニケーションできる「コミュニケーション能力の育成」を目指している。

「コミュニケーション能力とは何か」については、ここでは論じないが、習熟度別学習教材とコミュニケーション能力の育成との関係を考えるとき、コミュニケーション能力の要素の一つである「文法能力（言語材料として示されている音声、文、句型

文法事項などを正確に使うことができる能力)」との関係における研究とした。

2 本研究での「学習内容」のとらえ方

英語科の学習内容は、中学校の学習指導要領の各学年の内容に示されているが、生徒の習得すべき能力としては、観点別評価欄の1.「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」、2.「表現の能力（話すこと・書くこと）」、3.「理解の能力（聞くこと・読むこと）」、4.「言語や文化についての知識・理解」の四つの項目で示されている。

教師の英語の指導は、生徒の学習活動と言語活動の指導の中で、四つの能力「コミュニケーション能力」の育成を目指して行われ、言語材料（音声・文・文型・文法事項・語及び連語・文字・符号）の理解と定着と題材内容の理解の指導が図られる。

このことから「英語の習熟度別学習教材」を考えると、「本研究で扱う学習内容」は、生徒の学習活動（言語活動に対する）の基本である「言語材料の理解と定着」とし、言語材料の中では「文・文型・文法事項」に限定した。

3 本研究での「習熟の程度に応じること」のとらえ方

習熟の程度に応じた習熟度別学習教材を作成する上で、英語の場合の「習熟の程度に応じること」をどのようにとらえるかを押さえておかなければ、習熟度別学習教材を作成することができない。

英語の学習は、入門期を除けば、どの言語材料の学習でも、それまでの言語材料の学習の理解と定着を土台として学習を進めることになる。

従って、習熟度別学習教材を作成する場合、それまでの英語学習の習熟の程度の差まで考慮して作成することは大変難しい。

そこで、本研究では、一つの言語材料（文・文型・文法事項）の習熟度別学習教材を作成する場合、そこに現れる他の言語材料については、一応理解しているものとして作成することとした。

そして、他の言語材料の理解不足に原因があって、使用する習熟度別学習教材が理解できない場合は、理解不足の言語材料の習熟度別学習教材の学習にもどらせるという考え方をとった。（ただし、言語材料の内、語彙についてだけは理解しているものとし、語彙について理解していない場合は、個別指導の対象とする。）

さらに、習熟度別学習教材の作成に当たっては、できる限り、それまでの言語材料の理解の習熟の程度の差が影響しないように工夫することにした。

このような考えを基本に据えて習熟度別学習教材の作成をするにしても、「習熟の程度に応じること」については、次のことを押さえておくことが必要である。

つまり、学習内容としての言語材料はⅣの2で限定したが、その中の一つの言語材料の「どういうことをどこまで到達すればよいのか」という「言語材料の習熟すべきこと（以下言語材料の『学習到達目標』と呼ぶ）」と「習熟と認める合格基準（以下『学習到達基準』と呼ぶ）」を押さえておかなければ、習熟の程度に応じた学習教材の作成はできないし、一つの学習を終了させて次の学習へ進ませることができないということである。

例えば、can(肯定分<平叙文>)という言語材料の学習到達目標としては、文字面か

らだけ考えても、can の用い方において、

1. 「can を用いた文の意味が分かる」
2. 「can を用いる文の形<文の構成>が分かる」
3. 「can を用いて文を作ることができる」

などが考えられる。

そして、これらの1.～3.の一つ一つにおいて理解の習熟の程度の差が考えられるし、1.と2.の二つは十分理解し、残りの3.の一つにおいて理解していないという習熟の差などが考えられる。

また、別の視点から言えば、これら1.～3.のそれぞれにおいて、どこまで到達した場合を習熟したとするのかという問題がある。

そこで、英語の習熟度別学習教材を作成する上では、言語材料の「学習到達目標」と合格としての「学習到達基準」を決めておく必要がある。

私たちの研究グループのメンバーは、一つの言語材料の「学習到達目標」と「学習到達基準」を次のように決めた。

「学習到達目標」は、「教師が生徒に一つの言語材料の理解と定着を図って指導するとき、教師が生徒の学習到達目標として指導する事柄」とする。

「学習到達基準」は、「教師が評価として実施する理解度を見るために作成するテストにおいて、教師が合格と判定する基準」とする。

4 研究の進め方

習熟度別学習教材を作成するに当たり、どのような手順で研究を進めていくかを検討した結果、次のような進め方をすることにした。

1. 英語の習熟度別学習教材を作成する上での問題点を明らかにする。
2. 問題点を検討整理して、どのような習熟度別学習教材を作成するかを決める。
3. 習熟度別学習教材のサンプルを作成する。
4. サンプルの習熟度別学習教材を授業で実際に試験的に利用してみる。
5. 利用の結果を分析する。
6. 分析から習熟度別学習教材の改善を行う。
7. 習熟度別学習教材を完成していく。

※習熟度別学習教材は、研究時間の許す範囲で、できるだけ多く作成する。

5 研究を進める上で

「英語の習熟度別学習教材の開発」の研究を進める上で、私たちの研究グループのメンバーは、英語の習熟度別学習教材についての意見を交換した。いろいろな問題点について話し合ったが、その中で出てきた主な問題点は次の通りである。

研究を進める上で、まず、これらの問題について検討した。

1. 習熟度別学習教材は何のために必要か。(Ⅵの1の1.参照)

※「Ⅲ研究のねらい」と関連。

2. 英語の「習熟の程度に応じること」をどう押さえるか。(IVの3参照)
3. どの範囲までの習熟の程度の差のある生徒を対象とするか。(VIの1の3.参照)
※読めない、書けないなどの程度の差がかなりある。
4. 言語材料(音声・文・句型・文法事項・語及び連語・符号)の範囲はどこまでか。
(VIの1の4.の(1)(2)参照)
5. 習熟度別学習教材の使用場面(習熟度別学習の位置付け)はどこか。(VIの2参照)
※授業のどこでどのように使用するのか。
6. 習熟度別学習教材の内容や種類はどのようなものを作成するか。
(VIの1の5.及びVIの3の1.の(3)~(5)参照)

V 研究経過

第1回	平成5年10月29日(金)	初顔合わせ。研究の内容・方向検討。
第2回	平成5年11月25日(木)	研究の内容・方向検討。
第3回	平成5年12月15日(水)	研究の内容・方向検討。
第4回	平成6年1月28日(金)	習熟度別学習教材のモデル(can)の作成検討。
第5回	平成6年2月24日(木)	モデル(can)の検討。
第6回	平成6年3月16日(水)	モデル(can)の検討。
第7回	平成6年4月27日(水)	モデル(can)の検討。
第8回	平成6年6月24日(金)	試験的利用サンプル作成の検討。作成者割り当て。
第9回	平成6年7月22日(金)	サンプルのbe動詞(肯定文<平叙文>)の検討。
第10回	平成6年8月30日(火)	サンプルのbe動詞(肯定文<平叙文>)の検討。
第11回	平成6年9月27日(火)	サンプルのbe動詞(肯定文<平叙文>)の検討。
第12回	平成6年10月31日(月)	サンプルの一般動詞(肯定文<平叙文>)の検討。
第13回	平成6年12月19日(月)	授業で利用後の分析(be動詞)
第14回	平成7年1月27日(金)	サンプルの一般動詞(肯定文<平叙文>)の検討。
第15回	平成7年2月23日(木)	サンプルの一般動詞(肯定文<平叙文>)の検討。
第16回	平成7年4月27日(水)	授業で利用後の分析(一般動詞)
第17回	平成7年5月31日(水)	習熟度別学習教材の作成と検討。
第18回	平成7年6月15日(木)	習熟度別学習教材の作成と検討。
第19回	平成7年7月21日(金)	執筆原稿の検討。
第20回	平成7年8月22日(火)	執筆原稿の検討。
第21回	平成7年9月28日(木)	提出原稿の確認。
	平成7年10月2日(月)	原稿提出。

VI 研究の内容

1 どのような習熟度別学習教材を作成するか

どのような英語の習熟度別学習教材を作成するかについて、「研究のねらい」と「英

語の習熟度別学習教材を作成する上での問題点を検討して、英語の習熟度別学習教材について、次のようにまとめた。

1. 習熟度別学習教材は何のために必要か ※「Ⅲ研究のねらい」と関連。
 - (1) 学習内容の理解と定着を図るため。
 - (2) 学習内容の習熟の程度の差を広げないため。
 - (3) 学習内容の習熟の程度の差に応じた学習のため。
 - (4) 生徒が自ら主体的に学習できるようにするため。
※主体的に学習できることは学習意欲を高める。
 - (5) 教師の指導方法と指導形態の多様化・弾力化に役立たせるため。
※習熟度別指導やT・T（ティームティーチング）形態等に役立たせる。

2. 習熟度別学習教材は学習のどの過程に必要な
 - (1) 第1学年の最初の学習から進行に合わせて必要である。
※常時、学習内容の習熟の程度に差が生じる。
※新出の言語材料（文・句型・文法事項）の理解と定着を図るとき。
 - (2) 習熟の程度の差が広がり始めるときに必要である。
※習熟の程度の差は常時あるが、程度の差の広がりが出始めるときはある程度決まっていると考えられる。
【例】・1学年の途中から。
・言語材料の理解が難しいとき。
 - (3) 一つの言語材料のまとめのときに必要である。
【例】・be動詞のまとめの学習として。
・一般動詞のまとめの学習として。
・canの用法のまとめの学習として。
 - (4) 既習の学習内容を復習するときの学習に必要なである。
【例】・現在進行形の学習における既習のbe動詞と主語の関係の学習。
・過去進行形の学習における既習の現在進行形の学習。

3. 習熟度別学習教材を使用する生徒の範囲と習熟度別の範囲はどこまでか
 - (1) 全生徒を対象として一定の習熟度に応じた教材とする。
※学習到達目標での習熟の程度に応じたいくつかのコース別教材にする。
 - (2) 習熟の程度に応じた自学自習の教材とする。
※コース別でも自学自習できない生徒は個別指導の対象とする。
※主体的な学習態度の育成に役立たせる。

4. 言語材料の範囲はどこまでか
 - (1) 「文・句型・文法事項」とする。
※語彙については理解しているものとして作成する。
※語彙について理解していない生徒は個別指導の対象とする。

- ※一つの教科書に準拠して作成する。(今回はNEW CROWNを使用)
- (2) 研究期間の範囲で完成できる範囲の「文・文型・文法事項」とする。
 ※完成した習熟度別学習教材が一つのサンプルとなればよい。

5. どのような種類の習熟度別学習教材が必要か (VIの3の1.と関連)
- (1) 習熟の程度の差を診断するもの。(理解度を診断する診断テスト教材)
 (2) 習熟の程度の差に応じたもの。(自学自習のコース別学習教材)
 ※解説・解法の手引きと問題を組み合わせたもの。
 (3) 自学自習の成果を見るもの。(到達度を見る到達度テスト教材)
 ※診断テストに類似した到達度テスト。
 ※到達度テストの語彙は診断テストと同じものを用いる。
 (4) 習熟としての基準に到達した生徒に応じるもの。(発展学習の自学自習の教材)
 ※問題と解答を組み合わせたもの。
 ※発展的な問題で作成し、発展学習に役立つようにする。
 (5) テストの結果とコース別を指示する記録カード。(学習チェックカード)
 ※教師の実践結果の分析にも役立たせる。
6. 習熟度別学習教材の内容をどうするか (VIの3の1.参照)

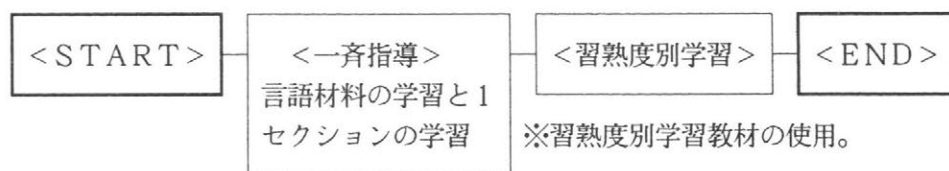
2 授業での習熟度別学習教材の使用場面 (習熟度別学習の位置付け) をどうするか

習熟度別学習教材を使用する場面について、次のような方向から考えた。

1. 「一斉指導」と「言語材料の指導」との関係

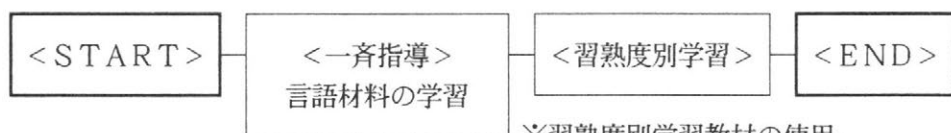
英語の場合は、「一斉指導」に、新出の言語材料をどのように組み入れて指導するかによって、学習モデルがいくつか考えられる。

- (1) 1時間の授業(50分)の中で新出の言語材料と1セクションの内容の両方を学習する場合
 ※このパターンは、実際には、「習熟度別学習」を当てる余裕がないと考える。



※「一斉指導」には音声面の指導も含まれる。

- (2) 1時間の授業(50分)の中で新出の言語材料のみを学習する場合
 ※このパターンは、学習する言語材料が一つの文型のように簡単なものであれば、「習熟度別学習」としての時間を確保できると考えた。ただし、習熟度別学習教材の時間的分量は1時間(50分)で終了するように配慮する必要がある。
 ※「一斉指導」の分だけ習熟度別学習に当てる時間が少なくなる。

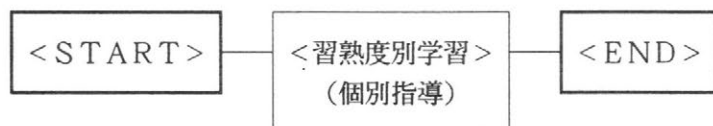


※習熟度別学習教材の使用。

※「一斉指導」には音声面の指導も含まれる。

(3) 1時間の授業(50分)を言語材料のまとめの学習とする場合

※このパターンが「習熟度別学習」に一番適していると考えられる。ただし、習熟度別学習教材の時間的分量は、1時間(50分)で終了するように配慮する必要がある。

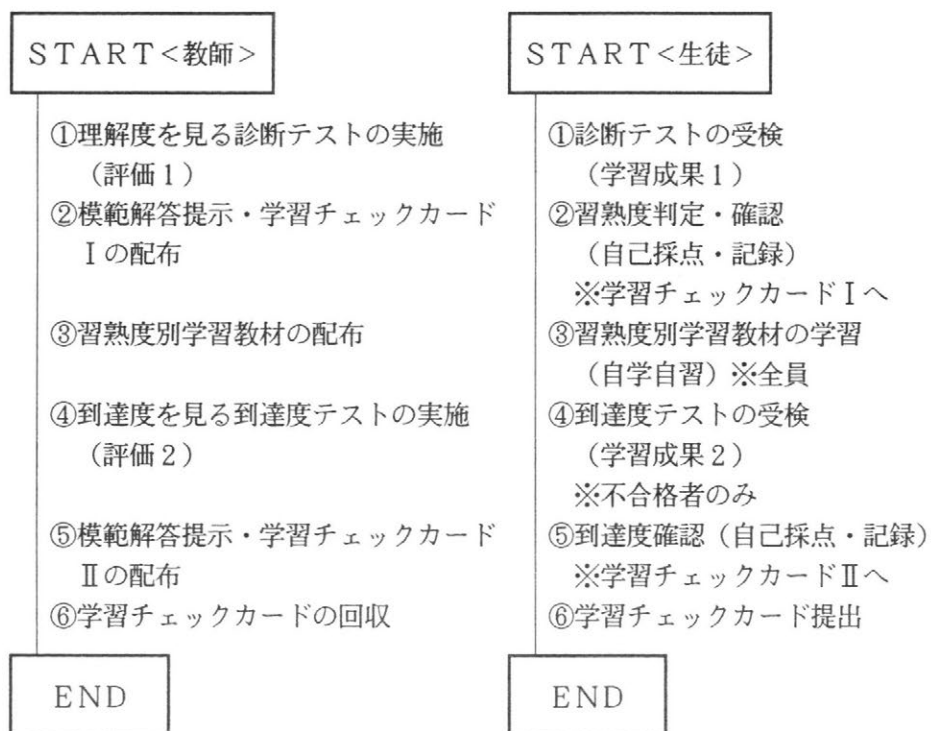


※習熟度別学習教材の使用。

2. 教師と生徒の関係における習熟度別学習教材使用の活動場面

習熟度別学習教材は、指導・学習・評価の関係から、教師と生徒のどのような活動として表れるかを次のように考えた。

[上記Ⅵの1の5の「どのような種類の習熟度別学習教材が必要か」を基に]

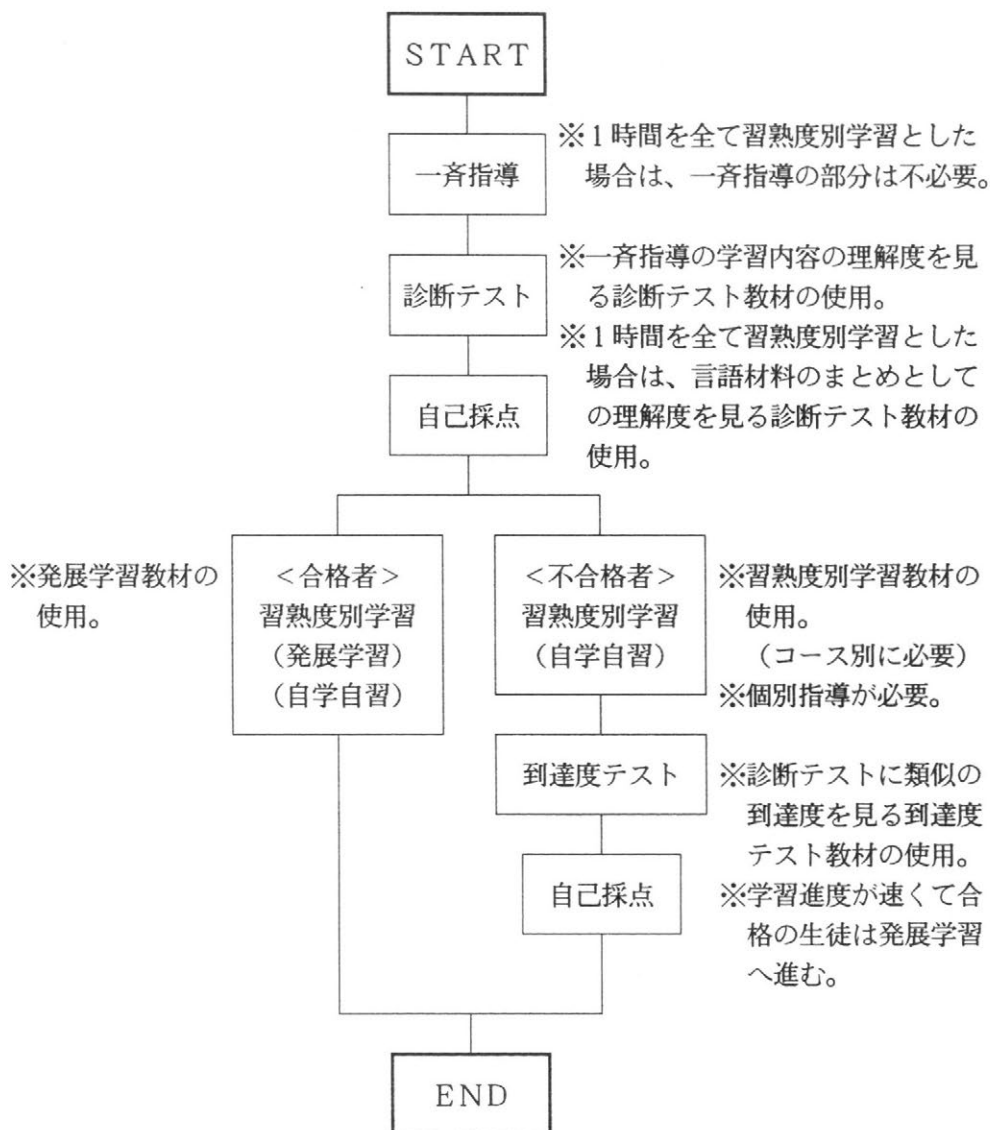


※記録の転記・分析
※学習チェックカード返却

※習熟度別学習教材の保持
※学習チェックカードの保持

3. 習熟度別学習教材を使用した授業展開

[上記のⅥの1の5の「どのような種類の習熟度別学習教材が必要か」を基に]



3 習熟度別学習教材作成の実際

1. 習熟度別学習教材のサンプルの作成に当たって

これまでの検討を基に、実際に習熟度別学習教材のサンプルを作成することにした。習熟度別学習教材のサンプルを作成していく中で、いくつかの問題が出てきたが、それらの問題はサンプル作成中と利用後の分析と改善の中で解決することにした。

サンプルの作成に当たっては、とりあえず次の内容を決めて進めた。

(1) 授業のどこで習熟度別学習教材を使用するか（習熟度別学習の位置付け）

習熟度別学習教材は、授業のどこで、それを利用するかを押さえて作成する必要がある。そこで、英語の授業の現状から考えられる習熟度別学習の可能な学習モデルを決めてから、それに見合った習熟度別学習教材のサンプルを作成しなければならないと考えた。この英語の場合の習熟度別学習のモデルは、Ⅵの2の1.で示した。

その検討の結果、ここでの習熟度別学習教材のサンプルの使用場面（習熟度別学習の位置付け）は、Ⅵの2の1.の(3)で示した「1時間（50分）の授業を全て言語材料のまとめの習熟度別学習に当てる場合」で作成することにした。

(2) 習熟度別学習教材の言語材料（文・句型・文法事項）

1年生の言語材料として用いられている言語材料のうち、習熟の程度の差が見られるものの中から、次の言語材料をサンプルとして作成することにした。

- ① be動詞の用法のうち「～です」の用法の肯定文<平叙文>——現在形の文
- ② 一般動詞の用法のうち肯定文<平叙文>（3単元を含む）——現在形の文

(3) 習熟度別学習教材の種類

- ① 診断テスト（全生徒対象）※理解度を見るテスト。
- ② 習熟度別学習教材
 - 診断テスト不合格者の習熟度別学習教材 ※学習到達目標別のコース制。
 - 診断テスト合格者の発展学習のための発展学習教材。
- ③ 到達度テスト（習熟度別学習教材の生徒対象）※到達度を見るテスト。
- ④ 学習チェックカード
 - 診断テスト用と到達度テスト用の二種類必要。
 - 到達度テスト用は、診断テストと得点を比較できる欄を設ける。

(4) 診断テストと到達度テストの問題内容の構成・形式・量と習熟の合格基準

① 問題内容の構成

一応、下記の内容構成を考えたが、言語材料によって、「学習到達目標」に違いが生じることを考慮しなければならない。

（診断テスト）

- 文の意味が分かる
- 文の形が分かる
- 文が作れる

※問題作成上、言語材料の「学習到達目標」はこのようなように押さえた。

（到達度テスト）

- 文の意味が分かる
- 文の形が分かる
- 文が作れる

※「到達度テスト」は「診断テスト」の問題を組み替えたり、配列を変える。

※語彙は同じものを使用する。

② 問題内容の形式

- 選択式、語順整序形式、部分記述形式、全文記述形式など言語材料により適宜選択して作成する。

- ③ 問題の量と習熟としての合格基準
- 問題の量は、各構成に応じて適宜作成する。
※言語材料により決めることになる。
 - 習熟度別学習の総時間50分の内、15分位をめやすとして作成する。
 - 習熟としての合格基準は、各問80%以上を合格基準とする。
※「学習到達基準」をこのように押さえた。
- ④ 問題作成上の留意点
- 一つの言語材料の習熟度を診断できる問題になるように工夫する。
※「問題内容の構成Ⅵの3の1.(4)の①～③」との関連で作成。
 - 語彙は既習のものを使用する。
※やむをえず未習の語彙を使用する場合は「注」を入れる。

(5) コース別習熟度別学習教材の内容（習熟度別学習教材資料参照）

診断テストの結果、不合格者に対しての習熟度別学習教材は、診断テストの「学習到達目標」に合わせ、コース別で、自学自習できる習熟度別教材内容になるように作成する。

診断テストの結果、合格者に対しての習熟度別学習教材は、発展学習としてのコースを作成する。

① 不合格者のコース別の種類

- 「文の意味が分かる」 → Aコース
- 「文の形が分かる」 → Bコース
- 「文が作れる」 → Cコース

※言語材料の「学習到達目標」が変われば、コースの数を定める必要がある。

② 合格者のコース → Pコース

(6) 習熟度別学習教材のサンプル作成のためのモデルの作成

習熟度別学習教材のサンプルを作成するに当たり、その基となるモデルを、言語材料の助動詞 can(肯定文<平叙文>)で作成し、それについて検討を加えモデルを完成した。そのモデルに基づき習熟度別学習教材のサンプルを二つ作成し、実際の授業で利用することにした。

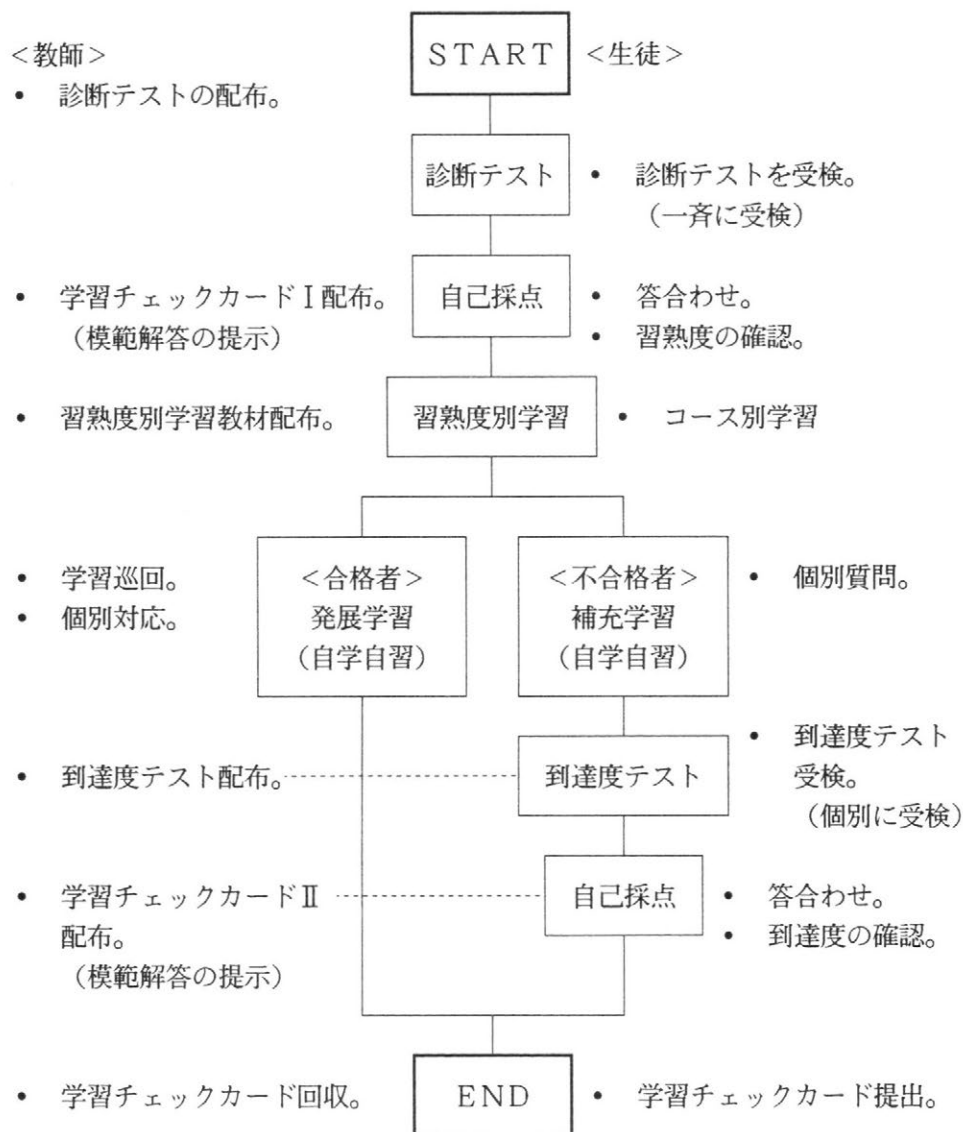
言語材料の助動詞 canの習熟度別学習教材のモデルは、後の canの資料に示してある。

2. 習熟度別学習教材のサンプルの作成と授業での実践

習熟度別学習教材のモデル（言語材料 canの場合）を基に、後の資料に示してある二つの言語材料の習熟度別学習教材のサンプルを作成し、実際に授業の中で利用してみた。サンプル作成において、「学習到達目標」に、予想していた通りモデルとの違いが生じた。

授業の展開と利用後の結果と分析は、次の通りである。

(1) 授業の展開



- ※ 授業終了後、合格者にも不合格者にも、全部の習熟度別学習教材を配布した。
- ※ 配布した習熟度別学習教材は、ひとまとめにして保管させた。
- ※ 到達度テスト合格者には、発展学習教材の家庭学習を指示した。

(2) サンプルを利用しての結果と感想と分析

be動詞の用法のうち「～です」の用法の肯定文<平叙文> - 現在形の文

① 診断テストと到達度テストの比較

- ・ 実施時期 — 平成6年12月（2学期）
- ・ 実施学年 — 第1学年
- ・ クラス数 — 3クラス（同一校）
- ・ 生徒数 — 96名（男42・女54）

診断テストの不合格者数	12名	※診断テストで不合格であった生徒12名が、習熟度別学習教材で自学自習の後、到達度テストを受検しての比較。
到達度テストの不合格者数	3名	

（不合格者の設問別の内訳） ※設問ごとの集計

問題	診断テストの不合格者数	到達度テストの不合格者数	テストの内容構成（学習到達目標）
問1	1名	1名	意味が分かる（適語補充）
問2	6名	1名	主語と be 動詞の関係が分かる（選択）
問3	5名	1名	主語と be 動詞の関係が分かる（記述）
問4	1名	1名	文が作れる（語順整序＜S+V+～＞）
問5	12名	3名	文が作れる（英作文＜S+V+～＞）

※問5の不合格者は、他の設問でも重複して不合格である。

② 生徒のアンケートと感想から（全員対象）

アンケート項目	人数
自分一人で学習するのに大変役に立つ	62名
自分一人で学習するのに役に立つ	31名
自分一人で学習するのにあまり役に立たない	3名
自分一人で学習するのにぜんぜん役に立たない	0名

- ア、自分の力をためすのに良かった。
- イ、分からなかったところが理解できた。
- ウ、まとめの学習として利用できた。
- エ、復習できて良かった。
- オ、自分一人で学習することができる。
- カ、他のものでもやってみたい。
- キ、あまり役にたたない。(個別指導が必要な生徒と学力の高い生徒)
- ク、診断テストが易しい。(診断テストの合格者の内、比較的学力の高い生徒)
- ケ、時間が足りない。(不合格者の内、不合格に重なりのある生徒)
- コ、自分のレベルがわかり、やりがいが出てきた。
- サ、忘れていたことや分からなかったことがよく分かった。
- シ、学習したいと思うときに、このようなプリントがもらえるとよい。
- ス、コース別プリント学習の後の到達度テストが診断テストよりはるかによくなり自分でも驚いた。

③ 教師の感想(利用者)

- ア、普段は時間がなくて学習の遅れやつまづきをなかなか解消できないが、この習熟度別学習教材を利用することにより、それができる。
- イ、まとめの学習として利用するのによい。
- ウ、習熟度別学習の教材としての利用ができる。
- エ、学力の低い生徒はコース数が重なり時間が足りない。
- オ、習熟度別学習だからか学習意欲を感じる。

④ 生徒の感想とテストの結果の比較分析・答案の分析から

- ア、到達度テストにおける不合格者の内、どの設問にも合格しない生徒が1名いた。この生徒は、特別に個別指導で対応するしかない。
- イ、設問5の「文が作れる」の3名の内の2名は、単語の綴りや他の文法事項の間違い。
- ウ、到達度テストの結果から、習熟度別学習教材を用いての自学自習の成果は十分あると考える。
- エ、「文が作れる」の不合格者の内、2名については、単語の綴りや他の文法事項の学習が必要である。
- オ、be動詞(肯定文<平叙文>)については理解をしている生徒が多い。
- カ、いくつも重なって不合格になる生徒に対しては時間が足りないこともある。

一般動詞の用法のうち肯定文<平叙文>(3単元を含む) - 現在形の文

① 診断テストと到達度テストの比較

- 実施時期 —— 平成7年3月（3学期）
- 実施学年 —— 第1学年
- クラス数 —— 2クラス（同一校）
- 生徒数 —— 66名（男30・女36）

診断テストの不合格者数	16名	※診断テストで不合格であった生徒13名が、習熟度別学習教材で自学自習の後、到達度テストを受検しての比較。
到達度テストの不合格者数	9名	

（不合格者の設問別の内訳） ※設問ごとの集計。

問題	診断テストの不合格者数	到達度テストの不合格者数	テストの内容構成（学習到達目標）
問1	0名	0名	動詞の意味が分かる（動詞のみ）
問2	0名	0名	文の意味が分かる（文中での動詞の意味）
問3	9名	4名	主語に対する動詞の形が分かる（選択）
問4	11名	5名	主語に対する動詞の形が分かる（書き替え）
問5	4名	2名	文が作れる（語順整序＜S+V+～＞）
問6	13名	8名	文が作れる（英作文＜S+V+～＞）

② 生徒のアンケートと感想から（全員対象）

アンケート項目	人数
自分一人で学習するのに大変役に立つ	48名
自分一人で学習するのに役に立つ	12名
自分一人で学習するのにあまり役に立たない	6名
自分一人で学習するのにぜんぜん役に立たない	0名

- ア、説明が分かり易い。
- イ、復習として良かった。
- ウ、どこが分からないかよく分かった。
- エ、よく分かるようになった。
- オ、別のをやってみたい。
- カ、あまり役に立たない。(個別指導が必要な生徒と学力の高い生徒)
- キ、英作文は完全にできない。(どこかを間違える)
- ク、診断テストが易しい。(診断テスト合格者の内、比較的学力の高い生徒)
- ケ、時間が足りない。(不合格者の内、重なって不合格になる生徒)
- コ、自分がどれだけ理解しているかが分かった。
- サ、プリントが分かりやすくよく分かった。
- シ、不合格でも、自分に合ったプリント学習ができて、よく分かる。
- ス、勉強が面白く楽しいと感じた。

③ 教師の感想

※be動詞の場合とほぼ同じなので省略。

④ 生徒の感想とテストの結果の比較分析・答案の分析から

- ア、一般動詞の意味はよく理解している。
- イ、主語と一般動詞の形の理解が低い。
- ウ、「文が作れる」の内、英作文は理解が低い。その理由としては、「綴りの間違い」と「英作文はどこか間違える」という他の文法事項に原因があるようである。
- エ、英作文については、他の言語材料(文法事項)との関係から指導する必要がある。
- オ、到達度テストの結果から、習熟度別学習教材を用いての自学自習の成果は十分あると考える。
- カ、いくつも重なって不合格になる生徒には時間が足りないこともある。

(3) 全体考察から

習熟度別学習教材を実際に利用してみて、次のことが言える。

- ① アンケートの結果から、ほとんどの生徒にとって、自学自習の学習教材として役に立つと考えられる。
- ② 習熟度別学習教材を利用しても理解できない生徒は個別指導の対象とする。
- ③ 習熟度別学習教材が易しくて役に立たないと感じる生徒には、発展学習コースの問題に、少し難しい問題を設定する。
- ④ 習熟度別学習教材を利用することによって、習熟度に応じた学習指導ができる。
- ⑤ 復習教材(まとめの学習教材)として利用できる。
- ⑥ 主体的な学習態度を育てることができる。

⑦ 学習の理解と定着を図ることができる。

3. 習熟度別学習教材の作成

習熟度別学習教材のサンプルの利用の考察から、改善すべきことを考慮して、今回の研究としては、後にある資料の習熟度別学習教材を完成することができた。

VII 研究のまとめ

英語科の習熟度別学習教材の作成は、大変難しい。その理由の一つは、英語の学習には音声面と文字面があるからである。

本来は、音声面を除外した英語の学習は考えられないことであるが、紙面による学習教材の開発ということなので、その範囲で可能な研究に限定した。

もう一つの理由は、英語の学習は、一つの言語材料の学習が、常に、次の学習の理解に必要なこととして理解され定着している必要があり、その意味で個人個人による習熟の程度の差とその差の違いが多様過ぎて、一様な習熟度別学習教材の作成が難しいということである。

英語の習熟度別学習教材の作成においては、このような大きく二つの難しさがあって、ある程度、いくつかの条件を付加して作成しなければならなかった。

また、本研究で進めた「習熟度別学習の教材開発」は、既にこれまでも「到達度学習」か何かの研究で先行して実践されていると思う。研究の前に先行研究を研究すべきであったが研究時間の関係から学習できなかったことを反省している。

しかし、本研究において作成した習熟度別学習教材でも、かなりの成果を得ることができたことを確信している。

1 研究のまとめ

本研究で取り組んだ英語の習熟度別学習教材は、研究の成果として、次のようなことをまとめることができる。

1. 学習の遅れやつまづきの解消に役立てることができる。
2. 一つの言語材料（文・句型・文法事項）の学習のまとめとして利用できる。
3. 一つの言語材料の理解の程度を確認して、その理解の程度に応じた自学自習の習熟度別学習教材として利用できる。
4. 自学自習できる学習教材であるから、自分で学習して理解するという「自主的な学習態度の育成」に役立てることができる。
5. 「自主的な学習態度の育成」は、「学習意欲の高揚」に役立つ。
6. 一つの言語材料のまとめとしての学習教材であるから、その言語材料の理解を定着させることに役立つ。
7. 言語材料ごとに、あるいは理解の程度の差が考えられる言語材料ごとに、本研究での習熟度別学習教材が作成されれば、習熟の程度の差の広がりを小さくしたり、解消することができる。
8. 言語材料ごとの学習教材であるから、言語材料初出の該当学年だけでなく、他学

年の復習教材として、理解不足補充の学習教材として利用できる。

2 今後の課題

習熟度別学習教材を実際に利用しての分析の結果から、また、生徒のアンケートの結果から、今回作成した習熟度別学習教材の利用が生徒の英語学習に十分役立つことが分かる。

このことから、さらに継続した習熟度別学習教材の開発を進める必要を感じる。

また、英語科の授業は、3時間であるが、プラス1時間を余分に当てることができ、その1時間の扱いについては、現場の実情に応じた利用のし方ができる。この点で、プラス1時間の一部を習熟度別学習教材を利用した学習に当てることがもできる。

コミュニケーション能力の育成ということで、普段の授業でコミュニケーション活動重視の授業を実践したり、プラス1時間の時間をコミュニケーション活動重視の時間に当てて授業実践をすることも大切ではあるが、学習活動（言語活動に対して）が大切なことを忘れてはいけない。なぜなら、学習の遅れやつまづきをそのままにしている、コミュニケーション能力は育たないと考えるからである。

いずれにしても、どこかの時間の中に習熟度別学習を位置付けることが大切である。

今回研究して作成した習熟度別学習教材は、研究期間が限られているため、扱った言語材料の数が少ないし、実際の授業で利用することができた習熟度別学習教材の数も少ない。

この点では、もう少し多くの言語材料を扱って、実際の利用を多く試み、多くの実践データを収集して、開発研究をしなければならないと考えている。

また、学習指導要領では、中学校において使用される言語材料については指定されているが、言語材料の各学年の枠はないので、教科書において現れる言語材料は各教科書によって異なっている。

そこで、今回は、一つの教科書に準拠して作成してあるので、教科書が異なって学習をしている生徒には、利用時期を考慮したり、語彙の面で各教科書に合わせた教材として作成し直す必要がある。

今後の課題としては、以下の研究が必要と考える。

1. 今回の研究を継続して、他の言語材料別の習熟度別学習教材を開発すること。それに伴う教材利用順番と他の言語材料の理解が不十分である場合にどこの学習へもどればよいかを教示するものを作成すること。
2. 言語材料のまとめ以外の習熟度別学習教材はどのようなものが考えられるか。
3. 「コミュニケーション能力」という意味での習熟度別学習教材はどのようなものが考えられるか。
4. 習熟度別学習教材に音声面をどのように考慮することができるか。
5. 個に応じた習熟度別学習教材はどのようなものが考えられるか。

※今回は、一つの言語材料の学習到達目標によるコース別の応じ方を習熟度別とした。個に応じた習熟度別学習教材という点ではさらに研究が必要である。

資 料

1. 助動詞 can の肯定文<平叙文>
※ どのようなものが考えられるかモデルとして作成。
2. be 動詞の現在形（～です）の肯定文<平叙文>
※ 実際に使用して分析し考察するサンプルとして作成。
3. 一般動詞の現在形の肯定文<平叙文>
※ 実際に使用して分析し考察するサンプルとして作成。
4. be 動詞の現在形の否定文
5. be 動詞の現在形の疑問文と答え方
6. 一般動詞の現在形の否定文
7. 一般動詞の現在形の疑問文と答え方
8. be 動詞の現在形の文と一般動詞の現在形の文<肯定文・平叙文>
9. 人称代名詞の用法
10. be 動詞の過去形の肯定文<平叙文>
11. be 動詞の過去形の否定文
12. be 動詞の過去形の文<疑問文と答え方>

学習診断テスト[助動詞 can の用法－1(肯定文－平叙文)] <NEW CROWN>

can の使い方は分かったかな？

()年()組()番 氏名()

<文の意味が分かる>

1. [] に日本語を補って、次の英文の意味を完成しなさい。

- (1) I can run fast. 私は速く []。
- (2) Ken can play tennis. ケンはテニスを []。
- (3) We can eat lunch here. 私たちはここで昼食を []。
- (4) My mother can dance well. 私の母はじょうずに []。
- (5) Emi can make a cake. エミはケーキを []。

<文の形が分かる(書き替え)>

2. () に適語を入れて、日本語に合う英文を完成しなさい。

- (1) I play shogi.
→I () () shogi. (私は将棋をすることができます。)
- (2) Emi dancee well.
→Emi () () well. (エミはじょうずに踊ることができます。)
- (3) We run fast.
→We () () fast. (私たちは速く走ることができます。)
- (4) My father speaks Swahili.
→My father () () Swahili. (私の父はスワヒリ語を話すことができます。)
- (5) Tom reads this book.
→Tom () () this book. (トムはこの本を読むことができる。)

<文の形が分かる(適語補充)>

3. 次の日本語を表す英文になるように、() に適語を書きなさい。

- (1) 私は速く走ることができます。
I () () fast.
- (2) トムは日本語を話すことができます。
Tom () () Japanese.
- (3) 私の母はケーキを作ることができます。
My mother () () a cake.
- (4) 私たちはバレーをすることができます。
We () () volleyball.
- (5) ケンはこの自転車を使うことができます。
Ken () () this bike.

<文が作れる一文を組み立てられる>

4. 次の日本語を表す英文になるように、() 内の語を正しく並べ変えて、その記号を順番に< >に答えなさい。

- (1) 私は踊ることができます。
[ア、can イ、I ウ、dance] < >
- (2) ケンは速く走ることができます。
[ア、can イ、Ken ウ、run] fast. < >
- (3) エミはじょうずに料理することができます。
[ア、cook イ、Emi ウ、can] well. < >
- (4) 私の母はケーキを作ることができます。
[ア、my mother イ、make ウ、can] a cake. < >
- (5) 私たちは英語を話すことができます。
[ア、can イ、speak ウ、we] English. < >

<文が作れる>

5. 次の日本語を英文にしなさい。

- (1) 私は料理をすることができます。 _____
- (2) ケンは走ることができます。 _____
- (3) エミはテニスをすることができます。 _____
- (4) 私はケンを手伝うことができます。 _____
- (5) 私たちは英語を話すことができます。 _____

[助動詞 can の用法 (肯定文-平叙文)]

習熟度別学習・個人チェックカード I

()年 ()組 ()番 氏名 ()

※ 解答を見て、解答欄に、合っていれば○を、違っていれば×を書きなさい。

※ 合格の人は、Pコースのプリントをもらって学習します。

※ 合格でも、間違っているところがあった人は、なぜだか確かめてください。

問	診断テスト解答		得点合否	
1.	(1)	走ることができます (走れる)	5問のうち、4問○ であれば合格です。 不合格の人は、「A コース」のプリント をもらって学習しま す。	— 5 合 否
	(2)	することができます		
	(3)	食べることができます (食べれる)		
	(4)	踊ることができます (踊れる)		
	(5)	作ることができます (作れる)		
2.	(1)	can play	10問のうち、8問○ であれば、合格です。	— 10 合 否
	(2)	can dance		
	(3)	can run		
	(4)	can speak		
	(5)	can read		
3.	(1)	can run	不合格の人は、「B コース」のプリント をもらって学習しま す。	— 10 合 否
	(2)	can speak		
	(3)	can make		
	(4)	can play		
	(5)	can use		
4.	(1)	イ、ア、ウ、	10問のうち、8問○ であれば、合格です。	— 10 合 否
	(2)	イ、ア、ウ、		
	(3)	イ、ウ、ア、		
	(4)	ア、ウ、イ、		
	(5)	ウ、ア、イ、		
5.	(1)	I can cook.	不合格の人は、「C コース」のプリント をもらって学習しま す。	— 10 合 否
	(2)	Ken can run.		
	(3)	Emi can play tennis.		
	(4)	I can help Ken.		
	(5)	We can speak English.		

[助動詞 can の用法－1 (平叙文－肯定文)] <NEW CROWN>

Aコース自学自習教材(解説・練習) ()年 ()組 ()番 氏名 ()

canを用いた文の意味が分かるようになろう

< can の使い方 >

1. can の文の意味→動詞について「～できる」の意味になる。
2. can の文の形→動詞の部分が< can+動詞の原形>の形になる。
3. 用法の図解

{例1}	(ふつうの文) I <u>dance</u> .	(canの文) I <u>can dance</u> .
	↑	↑ <can+動詞の原形>

私は踊ります。—————→私は踊ることができます。

{例2}	(ふつうの文) Ken <u>runs</u> .	(canの文) Ken <u>can run</u> .
	↑	↑ <can+動詞の原形>

ケン is 走ります。—————→ケン is 走ることができます。

※ {例1} と {例2} はどこが違うかをしっかり確認しましょう。{例2} のふつうの英文は動詞「走る」の run に s がついていますね。これは、主語が「ケン(Ken)」という3人称単数だからですね。canを用いるときは、主語に関係なく、動詞の部分の形を< can+動詞の原形>にします。

※動詞が分からないと意味がとれません。動詞はしっかり覚えてください。

※「3人称単数」が分からない場合は質問しなさい。

{解法例題}

*下線部に注意して、[] に日本語を補って、次の英文の日本語を完成しなさい。

1. Ken can run fast. → ケンは速く []。

↑ ※fast=速く

※< can+動詞の原形>に着目して、日本語にする。[答] 走ることができます。

2. We can play tennis. → 私たちはテニスを []。

↑ ※tennis=テニス

※< can+動詞の原形>に着目して、日本語にする。[答] することができます。

{練習問題}

* () に日本語を補って、次の英文の意味を完成しなさい。

1. I can make a cake. 私はケーキを ()。
2. Ken can run fast. ケンは速く ()。
3. My mother can dance well. 私の母はじょうずに ()。
4. We can speak Swahili. 私たちはスワヒリ語を ()。
5. I can read this book. 私はこの本を ()。
6. Emi can play tennis. エミは ()。
7. I can use this bike. 私はこの ()。
8. My father can run fast. ()。
9. Emi can speak English. ()。
10. We can eat lunch in the classroom. ()。

- (答) 1. 作ることができる 2. 走ることができる 3. 踊ることができる 4. 話すことができる 5. 読むことができる
6. テニスをすることができる 7. 自転車を使うことができる 8. 私の父は速く走ることができる
9. エミは英語を話すことができる 10. 私たちは教室(中)で昼食を食べることができる

[助動詞 can の用法－1 (平叙文－肯定文)] <NEW CROWN>

Bコース自学自習教材(解説・練習) ()年()組()番 氏名()

canを用いた文の形が分かるようになろう

< can の使い方 >

1. can の文の意味→動詞について「～できる」の意味になる。
2. can の文の形→動詞の部分が< can + 動詞の原形 >の形になる。
3. 用法の図解

{例1} (ふつうの文) (canの文)
私は踊ります。————→私は踊ることができます。

I dance. I can dance.
↑ ↑

< can + 動詞の原形 >の形にする

{例2} (ふつうの文) (canの文)
ケン is 走ります。————→ケン is 走ることができます。

Ken runs. Ken can run.
↑ ↑

< can + 動詞の原形 >の形にする

※ {例1} と {例2} はどこが違うかをしっかり確認しましょう。{例2} のふつうの英文は動詞「走る」のrunにsがついていますね。これは、主語が「ケン(Ken)」という3人称単数だからですね。canを用いるときは、主語に関係なく、動詞の部分の形を< can + 動詞の原形 >にします。

{解法例題}

* 次の英文を () の日本文に合う英文にして [] に書き入れなさい。

1. I make a cake. (私はケーキを作ることができます。)

I [] [] a cake.

※ 下線部に気がついて、「～できる」の文にすることが分かる。

「～できる」の形は< can + 動詞の原形 >だから、can make を書き入れる。

2. Ken runs fast. (ケンは速く走ることができます。)

Ken [] [] fast.

※ 「～できる」の形は< can + 動詞の原形 >だから、can run を書き入れる。

※ runs を原形のrunにすることを忘れないように。

{練習問題}

* () に日本文に合う英文になるように、右に書き替えなさい。

1. I dance well. (私はじょうずに踊ることができる。) _____
2. Emi runs fast. (エミは速く走ることができる。) _____
3. We speak Swahili. (私たちはスワヒリ語を話すことができる。) _____
4. I read this book. (私はこの本を読むことができる。) _____
5. Emi plays tennis. (エミはテニスをするすることができる。) _____

(答) 1. I can dance well. 2. Emi can run fast. 3. We can speak Swahili. 4. I can read this book. 5. Emi can play tennis.

[助動詞 can の用法－1 (平叙文－肯定文)] <NEW CROWN>

Cコース自学自習教材(解説・練習)()年()組()番 氏名()

can の英文を作ることができるようになろう

<英文の作り方>

[例1]

[日本文] 私は 走ることができます。

① ②

1. この文の主語は、①から「私 I」です。
普通の文を英語にするときは、主語を文頭に置きます。
2. この文は、②から「～できる」だから、助動詞 can を用いる文にすることが分かります。
「～できる」の文の形は、<can+動詞の原形>ですね。そうすると、「走ることができます」は、<can run>になります。

(答) 1.と2.から、I can run.になります。

[例2]

[日本文] ケンは 速く 走ることができます。

① ② ③

1. この文の主語は、①から「ケン Ken」です。
普通の文を英語にするときは、主語は文頭に置きます。
2. この文は、③から「～できる」だから、助動詞 can を用いる文にすることが分かります。
「～できる」の文の形は、<can+動詞の原形>ですね。そうすると、「走ることができます」は、<can run>になります。
3. ②の「速く」はどうしたらよいでしょうか。「速く」は<fast>です。
「速く→走る」のように動詞にかかる言葉は、英語では動詞の後にきます。
「速く走る」→run fast

(答) 1. 2. 3.から、Ken can run fast.になります。

[例3]

[日本文] 私の母は テニスをすることができます。

① ②

1. この文の主語は、①から「私の母 my mother」です。
普通の文を英語にするときは、主語は文頭におきます。
2. この文は、②から「～できる」だから助動詞 can を用いる文にすることが分かります。「～することができる」は、<can+動詞の原形>ですね。そうすると、「テニスをする」は<play tennis>だから、「テニスをする

(答) 1. 2.から、My mother can play tennis.になります。

{練習問題}

*次の日本文に合う英文になるように()に適語を書いて完成しなさい。

1. 私は踊ることができます。I () .
2. ケンは速く走ることができます。Ken () fast.
3. エミはケーキを作ることができます。Emi () a cake.
4. 私たちは英語を話すことができます。() English.
5. 私はこの本を読むことができる。() this book.
6. 私の父はテニスをする

(答) 1.can dance 2.can run 3.can make 4.We can speak 5.I can read 6.can play tennis 7.I can run fast
8. Ken can play shogi

can の用い方の理解を深めよう

< canの文の意味が分かる (全文訳) >

1. 次の英文を日本語にしなさい。

- (1) We can play tennis. []。
(2) My mother can make a cake. []。
(3) Emi can run fast. []。
(4) Tom and Bill can speak Japanese. []。
(5) You can read this book. []。

< canの文の形がわかる (全文書き替え) >

2. 次の英文を日本文に合う英文になるように書き替えなさい。

- (1) I read this English book every day. ※every day = 毎日
_____ 私は毎日この英語の本をよむことができる。
(2) Emi makes a cake well.
_____ エミは上手にケーキをつくることができる。
(3) My father swims fast.
_____ 私の父は速く泳ぐことができる。

< canの文の形が分かる (適語補充) >

3. 次の日本文に合う英文になるように、()に適語を書きなさい。

- (1) エミのお母さんは上手に踊れます。
Emi's mother () () well.
(2) ケンはこの本を読めます。
Ken () () this book.
(3) 私たちは英語が話せます。
We () () English.

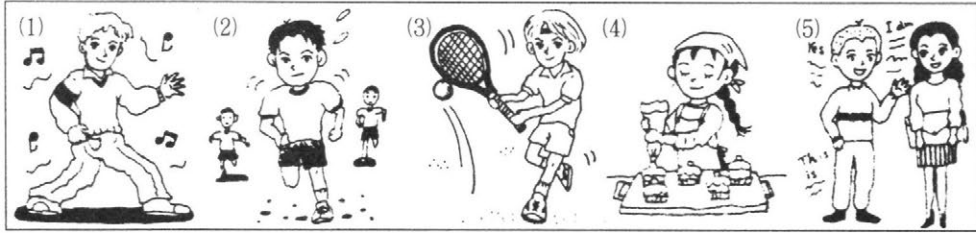
< canの文を作れる (自己表現できる) >

4. 次の(1)～(6)のことが「自分是可以する」ということにして、英語にしなさい。

- (1) テニスをする事ができる (2) 速く走る事ができる
(3) 英語を話す事ができる (4) 上手に踊る事ができる
(5) 上手にケーキを作ることができる (6) 本を読む事ができる
- (1) _____
(2) _____
(3) _____
(4) _____
(5) _____
(6) _____

< can の文を作れる - 絵を表す英文を作ることができる >

5. 次のそれぞれの人物の絵を表す英文を、can (～できる) を用いて作りなさい。



- (1) _____
- (2) _____
- (3) _____
- (4) _____
- (5) _____

< can の文を作れる (日本文を英文にできる) >

6. 次の日本文を英文にしなさい。

(1) あなたは日本語を話すことができます。

(2) ケン (Ken)はこの自転車を使うことができます。

(3) エミ (Emi)はテニスをすることができます。

(4) トム (Tom)は彼のお母さんを手伝うことができます。

(5) ビル (Bill) はケーキを作ることができます。

(答) 1.(1)私たちはテニスをすることができます。 (2)私の母はケーキを作ることができます。

(3)エミは速く走ることができます。 (4)トムとビルは日本語を話すことができます。

(5)あなたはこの本を読むことができます。

2.(1) I can read this English book every day. (2) Emi can make a cake well.

(3) My father can swim fast.

3.(1) can dance (2) can read (3) can speak

4.(1) I can play tennis. (2) I can run fast. (3) I can speak English. (4) I can dance well.

(5) I can make a cake well. (6) I can read a book.

5.(1) Tom can dance well. (2) Ken can run fast. (3) Bill can play tennis.

(4) Emi can make a cake. (5) Jiro can speak English.

6.(1) You can speak Japanese. (2) Ken can use this bike. (3) Emi can play tennis.

(4) Tom can help his mother. (5) Bill can make a cake.

学習到達度テスト [助動詞 can の用法－1(肯定文－平叙文)] <NEW CROWN>

can の用い方は分かったかな? ()年()組()番 氏名()

<文の意味が分かる>

1. [] に日本語を補って、次の英文の意味を完成しなさい。

- (1) I can play shogi. 私は将棋を []。
- (2) My father can swim well. 私の父はじょうずに []。
- (3) We can make lunch. 私たちは昼食を []。
- (4) Emi can speak English. エミは英語を []。
- (5) Emi can run fast. エミは速く []。

<文の形が分かる(書き替え)>

2. () に適語を入れて、日本語に合う英文を完成しなさい。

- (1) I play tennis.
→I () () tennis. (私はテニスをすることができます。)
- (2) Emi runs fast.
→Emi () () fast. (エミは速く走ることができます。)
- (3) We read this book.
→We () () this book. (私たちはこの本を読むことができます。)
- (4) My mother speaks English.
→My mother () () English. (私の母は英語を話すことができます。)
- (5) Emi dances well.
→Emi () () well. (エミはじょうずに踊ることができます。)

<文の形が分かる(適語補充)>

3. 次の日本語を表す英文になるように、() に適語を書きなさい。

- (1) トムは速く走ることができます。
Tom () () fast.
- (2) 私たちは日本語を話すことができます。
We () () Japanese.
- (3) エミはケーキを作ることができます。
Emi () () a cake.
- (4) 私たちはテニスをすることができます。
We () () tennis.
- (5) 私はこの本を読むことができます。
I () () this book.

<文が作れる－文を組み立てられる>

4. 次の日本語を表す英文になるように、() 内の語を正しく並べ変えて、その記号を順番に答えなさい。

- (1) エミは踊ることができます。
[ア、can イ、Emi ウ、dance] . < >
- (2) 私は速く走ることができます。
[ア、can イ、I ウ、run] fast. < >
- (3) ケンは英語を話すことができます。
[ア、speak イ、Ken ウ、can] English. < >
- (4) 私の母はケーキを作ることができます。
[ア、my mother イ、make ウ、can] a cake. < >
- (5) 私たちはこの本を読むことができます。
[ア、can イ、read ウ、we] this book. < >

<文が作れる>

5. 次の日本語を英文にしなさい。

- (1) 私は英語を話すことができます。 _____
- (2) ケンは泳ぐことができます。 _____
- (3) エミはケンを手伝うことができます。 _____
- (4) 私はこの本を読むことができます。 _____
- (5) 私たちはテニスをすることができます。 _____

[助動詞 can の用法-1 (肯定文-平叙文)]

習熟度別学習・個人チェックカードⅡ

()年()組()番 氏名()

※ 解答を見て、解答欄に、合っていれば○を違っていれば×を書きなさい。

※ 診断テストの個人チェックカードと比べてみましょう。

※ 合格できなかった人は、もう一度学習しましょう。

問	到達度テスト解答	得点	合格	診断テストの合格
1.	(1) することができます	5問のうち、4問○ であれば合格です。	5	5
	(2) 泳ぐことができます(泳げる)			
	(3) することができます(作れる)			
	(4) 話すことができます(話せる)			
	(5) 走ることができます(走れる)			
2.	(1) can play	10問のうち、8問○ であれば、合格です。	10	10
	(2) can run			
	(3) can read			
	(4) can speak			
	(5) can dance			
3.	(1) can run			
	(2) can speak			
	(3) can make			
	(4) can play			
	(5) can read			
4.	(1) イ、ア、ウ、	10問のうち、8問○ であれば、合格です。	10	10
	(2) イ、ア、ウ、			
	(3) イ、ウ、ア、			
	(4) ア、ウ、イ、			
	(5) ウ、ア、イ、			
5.	(1) I can speak English.			
	(2) Ken can swim.			
	(3) Emi can help Ken.			
	(4) I can read this book.			
	(5) We can play tennis.			

be動詞の用い方はわかったかな？

()年()組()番 氏名()
*単語がわからない時は、静かに手をあげる。

<文の意味が分かる>

1. [] に日本語を補って、次の英文の意味を完成しなさい。

- (1) I am Kumi 私は []。
- (2) That is a melon. あれは []。
- (3) We are friends. 私達は []。
- (4) You are Chinese. あなたは []。
- (5) He is a teacher. 彼は []。

<主語とbe動詞の関係がわかる>

2. 次の文に合うように、() 内から適語を選び、その記号を○で囲みなさい。

- (1) You (ア、is イ、am ウ、are) American.
- (2) This (ア、is イ、am ウ、are) an orange.
- (3) He (ア、is イ、am ウ、are) my father.
- (4) I (ア、is イ、am ウ、are) a tennis fan.
- (5) It (ア、is イ、am ウ、are) a chair.
- (6) That woman (ア、is イ、am ウ、are) a teacher.
- (7) You and I (ア、is イ、am ウ、are) students.
- (8) Jiro and Emi (ア、is イ、am ウ、are) my friends.

<主語とbe動詞の関係がわかる>

3. 次の日本語を表す英文になるように、() に適語を書きなさい。

- (1) My name () Tom.
- (2) That () my box.
- (3) We () Chinese.
- (4) This woman () my mother.
- (5) I () a student.
- (6) You () a baseball fan.
- (7) Hiroshi and I () very happy.
- (8) Japanese () easy.

<文が作れる－文を組み立てられる>

4. 次の日本語を表す英文になるように、[] 内の語を正しく並べ変えて、その記号を順番に< >に答えなさい。

- (1) これは私の自転車です。 [ア、is イ、my bike ウ、this] .
< _____ >
- (2) 彼女はアメリカ人です。 [ア、American イ、is ウ、she] .
< _____ >
- (3) あれはあなたの学校です。 [ア、your school イ、that ウ、is] .
< _____ >
- (4) あなたは太鼓が上手です。 [ア、a good drummer イ、are ウ、you] .
< _____ >
- (5) 私はケンジです。 [ア、I イ、Kenji ウ、am] .
< _____ >

<文が作れる>

5. 次の日本語を英文にしなさい。

- (1) 私は日本人です。 _____
- (2) あれはあなたの机です。 _____
- (3) 彼はアメリカ人です。 _____
- (4) あなたはサッカーファンです。 _____
- (5) 私達は学生です。 _____

[be 動詞の用法-1 (肯定文-平叙文)]

習熟度別学習・個人チェックカード I

()年()組()番 氏名()

- ※ 解答を見て、解答欄に、合っていれば○を違っていれば×を書きなさい。
- ※ 合格の人は、Pコースのプリントをもらって学習します。
- ※ 合格でも、間違っているところがあった は、なぜだか確かめてください。

問	診断テスト解答				得点	合否
1.	(1)	クミです。			5問のうち、4問○ であれば合格です。 不合格の人は、「A コース」のプリント をもらって学習しま す。	— 5 合 否
	(2)	メロンです。				
	(3)	友達です。				
	(4)	中国人です。				
	(5)	先生です。				
2.	(1)	ウ	(5)	ア	16問のうち、13問○ であれば、合格です。 不合格の人は、「B コース」のプリント をもらって学習しま す。	— 16 合 否
	(2)	ア	(6)	ア		
	(3)	ア	(7)	ウ		
	(4)	イ	(8)	ウ		
3.	(1)	is	(5)	am	16問のうち、13問○ であれば、合格です。 不合格の人は、「B コース」のプリント をもらって学習しま す。	— 16 合 否
	(2)	is	(6)	are		
	(3)	are	(7)	are		
	(4)	is	(8)	is		
4.	(1)	ウ、ア、イ、			10問のうち、8問○ であれば、合格です。 不合格の人は、「C コース」のプリント をもらって学習しま す。	— 10 合 否
	(2)	ウ、イ、ア、				
	(3)	イ、ウ、ア、				
	(4)	ウ、イ、ア、				
	(5)	ア、ウ、イ、				
5.	(1)	I am Japanese.			10問のうち、8問○ であれば、合格です。 不合格の人は、「C コース」のプリント をもらって学習しま す。	— 10 合 否
	(2)	That is your desk.				
	(3)	He is American.				
	(4)	You are a football fan.				
	(5)	We are students.				

be動詞を用いた文の意味が分かるようになろう

<be動詞の使い方>

1. 「～です。」「～である。」の意味になります。
2. am,are,isの3種類があり、主語によって使い分けます。

- {例} 1. I am Ken. 私は、ケンです。
2. You are Tom. あなたは、トムです。
3. This is a melon. これは、メロンです。
4. My name is Tom. 私の名前は、トムです。

※ {例} のように、am,are,is は、いずれも同じ意味になります。
3種類しかありませんので、簡単ですね。

{練習問題}

* 英文のbe動詞に を引き、英文の意味を完成させなさい。

1. I am Tom Brown. 私は（ ）。
2. He is American. 彼は（ ）。
3. We are friends. 私たちは（ ）。
4. You are Chinese. あなたは（ ）。
5. That is an orange. あれは（ ）。
6. It is a small orange. それは（ ）。
7. Japanese is easy. 日本語は（ ）。
8. She is a tennis fan. 彼女は（ ）。
9. I am a student. 私は（ ）。
10. You are a teacher. あなたは（ ）。

(答) 1.トム・ブラウンです。 2.アメリカ人です。 3.友だちです。 4.中国人です。 5.オレンジです。 6.小さなオレンジです。 7.やさしいです。 8.テニスファンです。 9.生徒です。 10.先生です。

[be動詞の用法－1 (肯定文－平叙文)] <NEW CROWN>

Bコース自学自習教材 (解説・練習) ()年 ()組 ()番 氏名 ()

主語とbe動詞の関係がわかるようになろう

<be動詞の使い方>

1. 「～です。」「～である。」の意味の英語は、am,are,is の3種類あります。

2. 主語によって、am,are,is を使い分けます。

- ① 主語が I (自分) の場合 … am
- ② 主語が You (相手) の場合 … are
- ③ 主語が I, You 以外の単数の場合… is
- ④ 主語が複数の場合 … are

※ 単数とは、「ひとつ、ひとり」のことです。

たとえば、This (これ)、He (彼)、My name (私の名前) などです。

※ 複数とは、「ふたつ、ふたり以上」のことです。

たとえば We (私たち) などです。

Tom is a good boy. (トムは良い少年です)
(単数) ↓
Tom and Bill are good boys. (トムとビルは良い少年です)
(複数)

{練習問題}

* 英文の主語に気をつけ、うしろの日本語になるように () にbe動詞を入れなさい。

- 1. I () a good boy. 私は良い生徒です。
- 2. You () a Japanese. あなたは日本人です。
- 3. This () my bike. これは私の自転車です。
- 4. We () students. 私たちは生徒です。
- 5. That woman () my teacher. あの女性は私の先生です。
- 6. Tom and Ken () friends. トムとケンは友だちです。
- 7. Bob and Tom () American. ボブとトムはアメリカ人です。

(答) 1.am 2.are 3.is 4.are 5.is 6.are 7.are

be動詞を用いた文の形が分かり、文を作れるようになるう

<be動詞を用いた文の形>例文の日本語と英文を比べてみましょう。

{例1} 私は 日本人 です。
↓
I am Japanese.

1. 語順に大きな違いがあるのが分かりますか。
2. 英文では、主語のすぐ後ろにbe動詞「～です、～である」が来ます。

{例2} 日本語は やさしい (です)。
↓
Japanese is easy.

1. {例1}と同様ですが、日本語では「です」がなくても意味が通じてしまいます。
2. このような場合、英文にするときにはbe動詞を忘れないでください。

{練習問題1}

*次の英文を表す英文になるように、[]内の語を正しく並べ換えて記号で答えなさい。

1. あれは私のカバンです。 [ア. is イ. my bag ウ. that].
2. この鉛筆は長いです。 [ア. long イ. this pencil ウ. is].
3. 彼女は先生です。 [ア. she イ. a teacher ウ. is].
4. あなたはアメリカ人です。 [ア. are イ. you ウ. American].
5. 私の名前はケンです。 [ア. Ken イ. is ウ. my name].

{練習問題2}

*次の日本語を英文にしなさい。

1. これは私の机です。 2. あのメロンは大きいです。
3. 彼女は先生です。 4. あなたは良い生徒です。

(答) {練習1} 1.ウアイ 2.イウア 3.アウイ 4.イアウ 5.ウイア
{練習2} 1.This is my desk. 2.That melon is large. 3.She is a teacher. 4.You are a good student.

[be 動詞の用法－ 1 (肯定文－平叙文)] <NEW CROWN>

Pコース自学自習教材 (発展学習) ()年 ()組 ()番 氏名 ()

be動詞の用い方の理解を深めよう

<文の意味が分かる><主語とbe動詞の関係がわかる。>

1. 次の英文の () に適当なbe動詞を入れ、全文訳しなさい。

- (1) We () Japanese. _____
- (2) You () a good student. _____
- (3) Ken () a baseball fan. _____
- (4) Kumi () my friend. _____
- (5) Ken and Kumi () friends. _____
- (6) This () your bike. _____
- (7) This bike () new. _____
- (8) That boy () Tom. _____
- (9) Tom and I () good friends. _____
- (10) My teacher () Miss Tanaka. _____

<文を組み立てられる>

2. 次の日本語を表す英文になるように、[] 内の語を正しく並べ換えて、記号で答えなさい

- (1) あれは、私の自転車です。[ア. is イ. my ウ. that エ. bike]
- (2) 私は、野球ファンです。[ア. a baseball fan イ. am ウ. I]
- (3) 私の姉は、学生です。[ア. a student イ. sister ウ. is エ. my]
- (4) アキオと私は、よい友達です。[ア. Akio and I イ. good friends ウ. are]
- (5) あの家は、新しい。[ア. is イ. that ウ. new エ. house]

<文が作れる－簡単な日本語を英文にできる。>

3. 次の日本語を英文にしなさい。

- (1) 私はサッカー (football) ファンです。 _____
- (2) この少年はトムです。 _____
- (3) これは私の机です。 _____
- (4) あなたの自転車は新しい。 _____
- (5) ケンと私は、良い生徒です。 _____

<文が作れるーヒントから英文を作る。>

4. トムについて、ヒントを参考に英文を5つ以上作りなさい。

{ヒント：アメリカ人、背が高い、サッカーファン、ケンの友だち、良い子}

- (答) 1. (1)are,私たちは日本人です。 (2)are,あなたは良い生徒です。 (3)is, ケンは野球ファンです。
(4)is, クミは私の友だちです。(5)are, ケンとクミは友だちです。(6)is, これはあなたの自転車です。
(7)is, この自転車は新しい。(8)is, あの少年はトムです。(9)are, トムと私は良い友だちです。
(10)is, 私の先生は、田中先生です。
2. (1)ウアイエ (2)ウイア (3)エイウア (4)アウイ (5)イエアウ
3. (1)I am a soccer fan. (2)This boy is Tom. (3)This is my desk. (4)Your bike is new.
(5)Ken and I are good friends.
4. 例: Tom is American. Tom is tall. Tom is a football fan. Tom is Ken's friend.
Tom is a good boy.

学習到達度テスト [be 動詞の用法－1 (肯定文－平叙文)] <NEW CROWN>

be動詞の用い方は分かったかな? ()年 ()組 ()番 氏名 ()

<文の意味が分かる>

1. [] に日本語を補って、次の英文の意味を完成しなさい。

- (1) I am Ken Kato. 私は []。
- (2) You are American. あなたは []。
- (3) That is a large melon. あれは []。
- (4) This boy is my friend. この少年は []。
- (5) We are students. 私たちは []。

<主語とbe動詞の関係が分かる>

2. 次の文に合うように、() 内から適語を選び、その記号を○で囲みなさい。

- (1) This (ア. is イ. am ウ. are) a melon.
- (2) You (ア. is イ. am ウ. are) my friend.
- (3) Ken and Jiro (ア. is イ. am ウ. are) your friends.
- (4) That boy (ア. is イ. am ウ. are) Bill.
- (5) He (ア. is イ. am ウ. are) American.
- (6) I (ア. is イ. am ウ. are) a baseball fan.
- (7) It (ア. is イ. am ウ. are) my chair.
- (8) You and I (ア. is イ. am ウ. are) students.

<主語とbe動詞の関係が分かる>

3. [] 内の日本語を表す英文になるように () にbe動詞を入れなさい。

- (1) You () a baseball fan. [あなたは野球ファンです。]
- (2) Ken and I () friends. [ケンと私は友だちです。]
- (3) That lady () my teacher. [あの女性は、私の先生です。]
- (4) This orange () small. [このオレンジは小さいです。]
- (5) I () a student. [私は生徒です。]
- (6) Japanese () easy. [日本語はやさしいです。]
- (7) That () my book. [あれは私の本です。]
- (8) We () Japanese. [私たちは日本人です。]

<文が作れる——文を組み立てられる>

4. 日本語を表す英文になるよう、[] 内に言葉を正しく並べ換え、記号で答えなさい。

- (1) それはあなたの本です。[ア. is イ. it ウ. your book].
(答) _____
- (2) この自転車は、新しいです。[ア. new イ. this bike ウ. is].
(答) _____
- (3) 彼女は中国人です。[ア. she イ. is ウ. Chinese].
(答) _____
- (4) ケンとクミは日本人です。[ア. Japanese イ. Ken and Kumi ウ. are].
(答) _____
- (5) 私の名前はトムです。[ア. is イ. my name ウ. Tom].
(答) _____

<文が作れる>

5. 次の日本語を英文にしなさい。

- (1) トムは、背の高い少年です。
(答) _____
- (2) 私の母は、先生です。
(答) _____
- (3) あれは、私の学校です。
(答) _____
- (4) トムとケンが友だちです。
(答) _____
- (5) あなたは、よい生徒です。
(答) _____

[be 動詞用法1 (肯定文-平叙文)]

習熟度別学習・個人チェックカードII

()年()組()番 氏名()

※ 解答を見て、解答欄に、合っていれば○を違っていれば×を書きなさい。

※ 診断テストの個人チェックカードと比べてみましょう。

※ 合格できなかった人は、もう一度学習しましょう。

問	到達度テスト解答		得点	合格	診断テスト の合格
1.	(1)	加藤健です	5	合	合
	(2)	アメリカ人です			
	(3)	おおきなメロンです			
	(4)	私の友達です			
	(5)	学生です			
5問のうち、4問 ○であれば合格です。					
2.	(1)	ア	16	合	合
	(2)	ウ			
	(3)	ウ			
	(4)	ア			
3.	(1)	are	16	合	合
	(2)	are			
	(3)	is			
	(4)	is			
4.	(1)	イ、ア、ウ、	10	合	合
	(2)	イ、ウ、ア、			
	(3)	ア、イ、ウ、			
	(4)	イ、ウ、ア、			
	(5)	イ、ア、ウ、			
5.	(1)	Tom is a tall boy.	10	合	合
	(2)	My mother is a teacher.			
	(3)	That is my school.			
	(4)	Tom and Ken are friends.			
	(5)	You are a good friend.			
10問のうち、8問 ○であれば、合格 です。					

学習診断テスト[一般動詞(含む3人称・単数・現在形)の用法－1(肯定文－平叙文)]
 <NEW CROWN>

一般動詞の使い方はわかったかな? ()年 ()組 ()番 氏名 ()

<一般動詞の意味が分かる>

1. 次の動詞の意味を [] に記入しなさい。

- | | |
|---------------|---------------|
| (1) help [] | (6) know [] |
| (2) have [] | (7) run [] |
| (3) go [] | (8) live [] |
| (4) speak [] | (9) play [] |
| (5) like [] | (10) work [] |

<文の意味がわかる>

2. [] に日本語を補って、次の英文の意味を完成しなさい。

- I have a pen friend in England. わたしはイングランドにペンフレンドが []。
- Jim likes baseball. ジムは野球が []。
- Mr. Ito speaks Swahili. 伊藤さんはスワヒリ語を []。
- I live in Chiba. わたしは千葉に []。
- They run fast. かれらは速く []。
- My brother plays volleyball. わたしの兄はバレーボールを []。

<主語に対する動詞の形が分かる>

3. () の中から正しいものを選び、○で囲みなさい。

- My father (have has) a new car.
- They (play plays) tennis.
- You (speak speaks) Swahili.
- He (take takes) me to his friend's house.
- We (like likes) our school.
- She (help helps) her mother every day.
- Ken and Kumi (know knows) many Swahili words.
- Those boys (run runs) fast.
- I (work works) in Osaka.
- The king (love loves) his family.
- My pen friend (live lives) in England.
- The dog (get gets) the ball for Jim.

<主語に対する動詞の形が分かる>

4. 次の文の下線部を () の語に置き換えて文を完成しなさい。

- I have a cat. (Miho)
Miho _____ a cat.
- Midori helps her mother every day. (They)
They _____ their mother every day.
- I love dolls. (my mother)
My mother _____ dolls.
- Miss Takahashi works with Mrs Takeda. (We)
We _____ with Mrs Takeda.
- Tom and Mukami know some Japanese words. (Tom)
Tom _____ some Japanese words.

<文が作れる－一文を組み立てられる>

5. 次の日本語を表す英文になるように、[] 内の語を正しく並べ換えて、その記号を順番に < > 内に答えなさい。

- エミは犬とあそびます。
[a with her dog イ plays ウ Emi] . < >
- 田中先生はスワヒリ語を話します。
[a speaks イ Swahili ウ Miss Tanaka] . < >
- わたしの犬はわたしのためにボールを取ってきます。
[a gets イ the ball ウ my dog] for me. < >
- わたしのおばはわたしをその町に連れていきます。
[a me イ my aunt ウ takes] to the town. < >
- クミはイングランドにペンフレンドがいます。
[a a pen friend イ has ウ Kumi] in England. < >

<文が作れる－英作文>

5. 次の日本語を英文にしなさい。

- ケン
ケン
は犬を飼っています。 _____
- わたし
わたし
は東京に住んでいます。 _____
- アキコ
アキコ
はテニスをします。 _____
- わたし
わたし
たちは英語を話します。 _____
- 私の兄
私の兄
は速く走ります。 _____

[一般動詞 (含む3人称・単数・現在形) の用法 (肯定文-平叙文)]

習熟度別学習・個人チェックカード I

()年 ()組 ()番 氏名 ()

- ※ 解答を見て、解答欄に、合っていれば○を違っていれば×を書きなさい。
- ※ 合格の人は、Pコースのプリントをもらって学習します。
- ※ 合格でも、間違っているところがあった人は、なぜか確かめてください。

問	診断テスト解答				得点	合否
1.	(1) 助ける	(6) 知っている	1. と 2. の合計16問のうち、13問○であれば合格です。	不合格の人は、「Aコース」のプリントをもらって学習します。	16	合 否
	(2) 持っている	(7) 走る				
	(3) 行く	(8) 住んでいる				
	(4) 話す	(9) 遊ぶ、(スポーツなどをする)				
	(5) 好きだ、好む	(10) 働く、働いている				
2.	(1) います	(4) 住んでいます	3. と 4. の合計17問のうち、14問○であれば合格です。	不合格の人は、「Bコース」のプリントをもらって学習します。	17	合 否
	(2) 好きです	(5) 走ります				
	(3) 話します	(6) します				
3.	(1) has	(7) know	5. と 6. の合計10問のうち、8問○であれば合格です。	不合格の人は、「Cコース」のプリントをもらって学習します。	10	合 否
	(2) play	(8) run				
	(3) speak	(9) work				
	(4) takes	(10) loves				
	(5) like	(11) lives				
	(6) helps	(12) gets				
4.	(1) has	(4) work	5. と 6. の合計10問のうち、8問○であれば合格です。	不合格の人は、「Cコース」のプリントをもらって学習します。	10	合 否
	(2) help	(5) knows				
	(3) loves					
5.	(1) ウ、イ、ア	(4) イ、ウ、ア	5. と 6. の合計10問のうち、8問○であれば合格です。	不合格の人は、「Cコース」のプリントをもらって学習します。	10	合 否
	(2) ウ、ア、イ	(5) ウ、イ、ア				
	(3) ウ、ア、イ					
6.	(1) Ken has a dog.		5. と 6. の合計10問のうち、8問○であれば合格です。	不合格の人は、「Cコース」のプリントをもらって学習します。	10	合 否
	(2) I live in Tokyo.					
	(3) Akiko plays tennis.					
	(4) We speak English.					
	(5) My brother runs fast.					

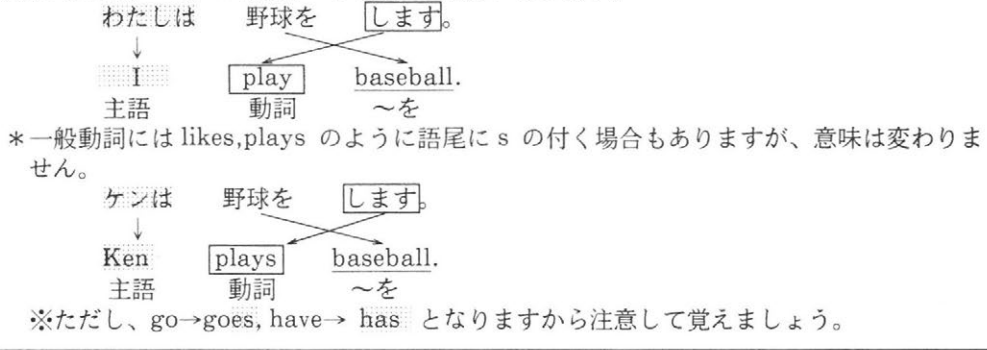
[一般動詞(含む3人称・単数・現在形)の用法－1(肯定文－平叙文)] <NEW CROWN>
 Aコース自学自習教材(解説・練習)()年()組()番 氏名()

一般動詞を用いた文の意味が分かるようになろう

- I 動詞にはbe動詞と一般動詞があります。**
 1. be動詞→am, are, is: 「～です」「～である」の意味になります。
 2. 一般動詞→am, are, is 以外のすべての動詞を指します。動詞ごとに意味が異なりますから、それぞれの動詞の意味を覚えましょう。

play→遊ぶ(スポーツなど)をする like～→～が好きだ love～→～が大好きである、～を愛している
 speak～→～を話す have～→～を持っている、～を持つ live→住む、住んでいる
 go→(toを伴って)～へ行く help～→(人)を手伝う、助ける get～→～を取ってくる、手に入れる
 run→(人・動物・車等)が走る look→(意識的に)見る take～→～を連れていく
 know～→～を知っている、～を知る work→働く、働いている

II 文は「主語(～は) + 動詞(～する)」の順番になります。



{練習問題}

- I 次の動詞の意味を()に記入しなさい。
 ①have() ②look() ③know() ④live() ⑤like()
 ⑥speak() ⑦love() ⑧run() ⑨work() ⑩play()
 ⑪help() ⑫go()

II 次の各文の動詞に下線を引いて、英文の意味を日本語に直し()に記入しなさい。

- ①I like English. わたしは英語が()。
 ②Emi plays tennis. エミはテニスを()。
 ③Emi and Jiro live in Yokohama. エミとジローは横浜に()。
 ④We go to the town. わたしたちはその町に()。
 ⑤My father knows Mr Kato. 父は加藤さんを()。
 ⑥They help me every day. 彼らは毎日私を()。
 ⑦That girl runs fast. あの女の子は速く()。
 ⑧Mr Hill works with his family. ヒルさんは自分の家族と一緒に()。
 ⑨My sister has a pen friend in England. 姉はイングランドにペンフレンドが()。
 ⑩Ken's sister speaks English. ケンの姉は英語を()。

(答) I ①持っている ②見る ③知っている ④住む、住んでいる ⑤好きだ ⑥話す ⑦大好きである ⑧走る ⑨働く、働いている ⑩遊ぶ、(スポーツなどを)する ⑪手伝う ⑫行く
 II ①like 好きです ②plays します ③live 住んでいます ④go 行きます ⑤knows 知っています ⑥help 手伝います ⑦runs 走ります ⑧works 働いています ⑨has います ⑩speaks 話します

Bコース自学自習教材(解説・練習)()年()組()番 氏名()

主語に応じて動詞の形を使い分けられるようになる

<主語が I, you や複数の場合>

わたしは 野球を します。

I play baseball.
↓ ↓ ↓
 s をつける

<主語が I, you 以外の単数の場合>

Jiro plays baseball.

(主語が3人称・単数の場合)

ジロウは 野球を します。

[3人称・単数・現在形の動詞を確認しよう]

like→likes play→plays speak→speaks know→knows live→lives get→gets
run→runs help→helps work→works love→loves take→takes look→looks
change→changes

※ただし have は has、go は goes となります。

- Kumi has a pen friend in England. (クミはイングランドにペンフレンドがいます。)
- Sometimes my sister goes to the town. (ときどき姉はその町に行きます。)

{練習問題}

*次の文の()の中から適当な形を選び○で囲みなさい。

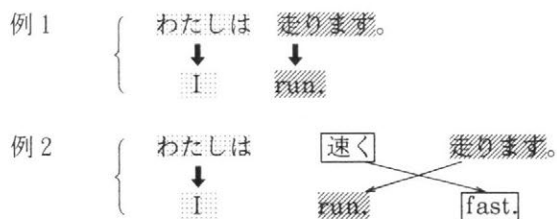
1. You (play, plays) volleyball.
2. I (have, has) a picture of my town.
3. He (live, lives) in London.
4. Kumi (like, likes) oranges.
5. They (run, runs) very fast.
6. My sister (speaks, speaks) Chinese.
7. My dog (get, gets) the ball for me.
8. Ken and Jiro (help, helps) me.
9. Mr Tanaka (take, takes) his son to his friend's house.
10. These girls (love, loves) Japanese dolls.
11. Kenji's brother sometimes (go, goes) to the town.
12. My father (work, works) every day.

(答) 1.play 2.have 3.lives 4.likes 5.run 6.speaks 7.gets 8.help 9.takes 10.love 11.goes 12.works

[一般動詞(含む3人称・単数・現在形)の用法－1(肯定文－平叙文)]<NEW CROWN>
Cコース自学自習教材(解説・練習)()年()組()番 氏名()

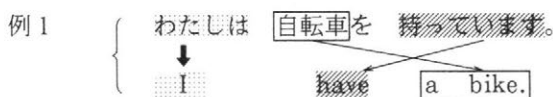
一般動詞を用いた文を作れるようになろう

I <英文の作り方①> →基本形は「主語(～は) + 動詞(～する)」



例1の「わたしは走ります。」というときは英語も日本語も「主語+動詞」の語順で同じですが、例2のように「速く(fast)」という動詞にかかることばを加えるときは、英語では動詞の後に置きます。

<英文の作り方②> →「主語(～は) + 動詞(～する) + ～を」



「自転車を持っている」というときは英語では「～を」にあたることばは動詞の後に置きますから、「自転車を(a bike)」の部分は動詞 haveの後にきています。

II 主語がI(わたし)と you(あなた)以外の単数のときは忘れずに動詞の語尾に-sや-esを付けます。



*注意したい-sや-esの付いた動詞。…has(have), goes(go)

{練習問題}

I 次の日本語に合う英文になるように< >の中の語を並べ変えなさい。

1. 彼らは日本語を話します。< speak, They, Japanese >.

2. わたしはたくさんのスワヒリ語の単語を知っています。< know, I, many Swahili words >.

3. ジムはリヴァプールに住んでいます。< in Liverpool, lives, Jim >.

4. わたしの妹はアキコと一緒に遊びます。<my sister,with Akiko,plays>.

5. 佐藤さんはその町に行きます。<goes,to the town,Mr Sato>.

Ⅱ 次の日本語に合う英文になるように () の中に適当な語を記入しなさい。

1. 彼らはバレーボールをします。() () volleyball.

2. わたしの父は毎日働きます。My () () every day.

3. タダシは横浜に住んでいます。Tadashi () () Yokohama.

4. 時々、わたしはヨシコの家に行きます。Sometimes () () () Yoshiko's house.

5. ケンは新しいペンを持っています。Ken () a () () .

Ⅲ 次の日本語を英語にしなさい。

1. わたしは犬を飼っています。_____.

2. ジローは英語が好きです。_____.

3. わたしたちは毎日彼女の手伝いをします。_____ every day.

4. わたしの兄は速く走ります。My brother_____.

5. ケンとアキラは野球をします。Ken and Akira_____.

(答) I 1.They speak Japanese. 2.I know many Swahili words 3.Jim lives in Liverpool. 4.My sister plays with Akiko.
5.Mr Sato goes to the town.

II 1.They play 2.father works 3.lives in 4.I go to 5.has new pen

III 1.have a dog. 2.Jiro likes English. 3.We help her 4.runs fast 5.play baseball

一般動詞の用い方の理解を深めよう

<一般動詞を用いた文の意味が分かる>

1. 次の英文を日本語にしてください。

- (1) Masako has many Chinese stamps. []
(2) Yumi and Noriko play tennis. []
(3) That woman speaks English. []
(4) We go to juku every day. []

<一般動詞を用いた文を作れる－適切な動詞が書ける>

2. 次の日本語を表す英文になるように、()に適切な語句を書き入れなさい。

- (1) ケンのお父さんはテニスをします。
Ken's father () tennis.
(2) わたしは川崎で働いています。
I () in Kawasaki.
(3) わたしの学生たちは英語が好きです。
My students () English.
(4) クミは妹を公園に連れていきます。
Kumi () her sister to the park. * park…公園

<一般動詞を用いた文を作れる－簡単な日本語を英文にできる>

3. 次の日本語を英文にしてください。

- (1) ヨシオはオーストラリア(Australia)にペンフレンドがいます。
-

- (2) アキコは京都に住んでいます。
-

- (3) 彼の兄は速く走ります。
-

- (4) かれらはわたしを手伝ってくれます。
-

- (5) 私の母は犬が大好きです。
-

<一般動詞を用いた文を作る一語を選択して、意味のある文を作ることができる>

4. A、B、Cのわくの中から一つずつ適当な語を選び意味の通じる文を3つ以上作りなさい。一度使用した語を何度か使ってもかまいませんができるだけいろいろな語を使用しなさい。

また必要があれば、Bの中の語については語の形を変えなさい。

A
I, Ken, Kumi, They,
You, Masako and Yumi,
My sister

B
speak have play
like run know go

C
to the town, England
fast, many English words
Swahili, a cat, tennis
me, dogs, English

- (答) 1.(1)マサコはたくさん中国の切手を持っています。 (2)ユミとノリコはテニスをします。
(3)あの女の人は英語を話します。 (4)わたしたちは毎日塾に行きます。
2.(1)plays (2)work (3)like (4)takes
3.(1)Yoshio has a pen friend in Australia. (2)Akiko lives in Kyoto. (3)His brother runs fast.
(4)They help me. (5)My mother likes dogs very much. (My mother loves dogs.)
4.(例) I speak Swahili. Ken has a cat. Kumi knows many English words. You run fast.
They play tennis. Masao and Yumi like tennis. My sister goes to the town.
Ken knows me. など

学習到達度テスト

<NEW CROWN>

[一般動詞(含む3人称・単数・現在形)の用法-1(肯定文-平叙文)]

動詞の使い方は分かったかな? ()年()組()番 氏名()

<動詞の意味が分かる>

1. 次の動詞の意味を [] に記入しなさい。

- (1) work [] (6) help []
- (2) play [] (7) know []
- (3) go [] (8) live []
- (4) like [] (9) have []
- (5) run [] (10) speak []

<文の意味が分かる>

2. [] に日本語を補って、次の英文の意味を完成しなさい。

- (1) I like baseball. わたしは野球が []。
- (2) Toro lives in Kobe. タローは神戸に []。
- (3) They play tennis well. 彼らはテニスをじょうずに []。
- (4) I have two sisters. わたしには姉妹が二人 []。
- (5) My brother speaks Swahili. わたしの兄はスワヒリ語を []。
- (6) Ken runs fast. ケンは速く []。

<主語に対する動詞の形が分かる>

3. () の中から正しいものを選び、○で囲みなさい。

- (1) We (like likes) this town.
- (2) My uncle (have has) some American stamps.
- (3) They (speak speaks) Chinese.
- (4) I (help helps) my mother every day.
- (5) Those students (run runs) very fast.
- (6) You (play plays) with your dog every day.
- (7) He (take takes) me to the park. park...公園
- (8) The dog (get gets) the ball for Bob.
- (9) Mrs Hill (love loves) Japan.
- (10) She (work works) in Yokohama.
- (11) Yumi and her mother (know knows) many Swahili words.
- (12) My pen friend (live lives) in London.

<主語に対する動詞の形が分かる>

4. 次の文の下線部を () の語に書き換えて文を完成しなさい。

- (1) I have two cats. (My aunt)
My aunt _____ two cats.
- (2) Kenta runs very fast. (They)
They _____ very fast.
- (3) Mr Suzuki lives in Chida. (We)
We _____ in Chida.
- (4) Yoshio and Yumi speak English. (Yoshio)
Yoshio _____ English.
- (5) I love Japanese dolls. (My mother)
My mother _____ Japanese dolls.

<文が作れる-一文を組み立てられる>

5. 次の日本語を表す英文になるように、[] 内の語を正しく並べ変えて、その記号を順番に < > 内に答えなさい。

- (1) ミドリは中国語の言葉をいくつか知っています。
[アknows イMidori ウsome Chinese words] . < >
- (2) ボブは自分の犬と遊びます。
[アwith his dogs イplays ウBob] . < >
- (3) ハルオはイングランドにペンフレンドがいます。
[アa pen friend イhas ウHaruo] in England. < >
- (4) 私のおじはときどきわたしをその町に連れていきます。
Sometimes [アme イmy uncle ウtakes] to the town. < >
- (5) わたしの犬はわたしにボールを取ってきてくれます。
[アgets イthe ball ウmy dog] for me. < >

<文が作れる-英作文>

6. 次の日本語を英文にしなさい。

- (1) わたしは母を手伝います。 _____
- (2) アキコは自転車を持っています。 _____
- (3) わたしの父は野球をします。 _____
- (4) わたしたちは英語を話します。 _____
- (5) ケンはその女の子を知っています。 _____

[一般動詞 (含む3人称・単数・現在形) 用法-1 (肯定文-平叙文)]

習熟度別学習・個人チェックカードⅡ

()年()組()番 氏名()

※ 解答を見て、解答欄に、合っていれば○を違っていれば×を書きなさい。

※ 診断テストの個人チェックカードと比べてみましょう。

※ 合格できなかった人は、もう一度学習しましょう。

問	到達度テスト解答				得点合否	診断テストの合否
1.	(1) 働く	(6) 助ける、手伝う	1.と2.の合計 16問うち13問 ○であれば合格です。		16	16
	(2) 遊ぶ、する	(7) 知っている				
	(3) 行く	(8) 住んでいる				
	(4) 好きだ、好む	(9) 持っている				
	(5) 走る	(10) 話す				
2.	(1) 好きです	(4) います			合 否	合 否
	(2) 住んでいます	(5) 話します				
	(3) します	(6) 走ります				
3.	(1) like	(7) takes	3.と4.の合計 17問のうち、 14問○であれば合格です。		17	17
	(2) has	(8) gets				
	(3) speak	(9) loves				
	(4) help	(10) works				
	(5) run	(11) know				
	(6) play	(12) lives				
4.	(1) has	(4) speaks			合 否	合 否
	(2) run	(5) loves				
	(3) live					
5.	(1) イ、ア、ウ、	(4) イ、ウ、ア、	5.と6.の合計 10問うち8問 ○であれば合格です。		10	10
	(2) ウ、イ、ア、	(5) ウ、ア、イ、				
	(3) ウ、イ、ア、					
6.	(1) I help my mother.				合 否	合 否
	(2) Akiko has a bike.					
	(3) My father plays baseball.					
	(4) We speak English.					
	(5) Ken knows that girl.					

be動詞の用い方はわかったかな？

()年()組()番 氏名()
※単語がかわらない時は、静かに手をあげる。

<文の意味がわかる>

1. [] に日本語を補って、次の英文の意味を完成しなさい。

- (1) I am not Tom. 私は []。
- (2) This is not an orange. これは []。
- (3) You are not Chinese. あなたは []。
- (4) My name is not Ken Kato. 私の名前は []。
- (5) They are not your brothers. 彼らは []。

<否定文の形がわかる>

2. 次の日本語に合う英文にするために、not をどこに入れたらよいですか。

その記号を○で囲みなさい。

- (1) She is American . (彼女はアメリカ人ではありません。)
ア イ ウ
- (2) My uncle is a tennis fan. (私のおじはテニスファンではありません。)
ア イ ウ エ
- (3) You and I are rich. (あなたと私は金持ちではありません。)
ア イ ウ エ
- (4) They are Yukas brothers. (彼らはユカの兄弟ではありません。)
ア イ ウ
- (5) I am a teacher. (私は先生ではありません。)
ア イ ウ

<肯定文を否定文にできる>

3. () に適語を入れて、日本語に合う英文を完成させなさい。

- (1) We are students.
...We () () students. (私たちは学生ではありません。)
- (2) That is a melon.
...That () () a melon. (あれはメロンではありません。)
- (3) I am a baseball fan.
...I () () a baseball fan. (私は野球ファンではありません。)
- (4) You are a teacher.
...You () () a teacher. (あなたは先生ではありません。)
- (5) He is my friend.
...He () () my friend. (彼は私の友達ではありません。)

<文が作れる一文を組み立てられる>

4. 次の日本語を表す英文になるように、[] 内の語を正しく並べ変えて、その記号を順番に答えなさい。

- (1) この車は新しくありません。 [ア, is イ, this car ウ, not エ, new],
...< _____ >
- (2) あなたは学生ではありません。 [ア, a student イ, you ウ, not エ, are],
...< _____ >
- (3) 私は日本人ではありません。 [ア, I イ, Japanese ウ, not エ, am],
...< _____ >
- (4) 彼女は若くありません。 [ア, young イ, is ウ, she エ, not],
...< _____ >
- (5) あれはあなたの本ではありません。 [ア, is イ, your book ウ, that エ, not],
...< _____ >
- (6) アキコとケイコは私の姉妹ではありません。 [ア, my sister イ, not ウ, are エ, Akiko and Keiko],
...< _____ >
- (7) それは切手ではありません。 [ア, is イ, a stamp ウ, not エ, it],
...< _____ >
- (8) 私の車は大きくありません。 [ア, big イ, not ウ, my car エ, is],
...< _____ >

<文が作れる>

5. 次の日本語を英文にしなさい。

- (1) 私はトムではありません。_____
- (2) あなたはアメリカ人ではありません。_____
- (3) この男の子は私の弟ではありません。_____
- (4) あれはあなたの学校ではありません。_____
- (5) 私たちは先生ではありません。_____

[be 動詞の用法-2 (否定文)]

習熟度別学習・個人チェックカード I

()年()組()番 氏名()

※ 解答を見て、解答欄に、合っていれば○を違っていれば×を書きなさい。

※ 合格の人は、Pコースのプリントをもらって学習します。

※ 合格でも、間違っているところがあった人は、なぜだか確かめてください。

問	診断テスト解答		得点合否			
1.	(1)	トムではありません。	5問のうち、4問○であれば合格です。 不合格の人は、「Aコース」のプリントで学習します。	5 合 否		
	(2)	オレンジではありません。				
	(3)	中国人ではありません。				
	(4)	加藤 健ではありません。				
	(5)	あなたの兄弟ではありません。				
2.	(1)	イ	10問のうち、8問○であれば合格です。	10 合 否		
	(2)	ウ				
	(3)	エ				
	(4)	イ				
	(5)	イ				
3.	(1)	are not	不合格の人は、「Bコース」のプリントをもらって学習します。			
	(2)	is not				
	(3)	am not				
	(4)	are not				
	(5)	is not				
4.	(1)	イアウエ	(5)	ウアエイ	13問のうち、10問○であれば合格です。	13 合 否
	(2)	イエウア	(6)	エウイア		
	(3)	アエウイ	(7)	エアウイ		
	(4)	ウイエア	(8)	ウエイア		
5.	(1)	I am not Tom. (I'm not Tom.)		不合格の人は、「Cコース」のプリントで学習します。		
	(2)	You are not American.				
	(3)	This boy is not my brother.				
	(4)	That is not your school.				
	(5)	We are not teachers.				

[be動詞の用法－2 (否定文)] <NEW CROWN>

Aコース自学自習教材 (解説・練習) ()年 ()組 ()番 氏名 ()

be動詞の否定文の意味がわかるようになろう

<be動詞の否定文>

1. 否定文は、be動詞 (am,are,is)の後ろに not が入ります。

2. 否定文の意味は、「ではありません。」になります。

[例1] I am Ken. 私はケンです。

↓ ↓
I am not Ken. 私はケンではありません。

[例2] You are Tom. あなたはトムです。

↓ ↓
You are not Tom. あなたはトムではありません。

[例3] This is a melon. これはメロンです。

↓ ↓
This is not a melon. これはメロンではありません。

{練習問題}

[] に日本語を補って、次の英文の意味を完成しなさい。

1. I am not Tom Brown. 私は []。
2. You are not American. あなたは []。
3. She is not my sister. 彼女は []。
4. This is not a pencil. これは []。
5. My bike is not new. 私の自転車は []。
6. Tom and Ken are not friends. トムとケン []。

(答) 1. トム ブラウンではありません。 2. アメリカ人ではありません。 3. 私の妹ではありません。
4. 鉛筆ではありません。 5. 新しくありません。 6. 友達ではありません。

[be動詞の用法－2 (否定文)] <NEW CROWN>

Bコース自学自習教材 (解説・練習) ()年 ()組 ()番 氏名 ()

否定文の形がわかり肯定文を否定文にできるようになろう

<否定文の形>

* 否定文は be 動詞 (am, is, are) の後ろに not を入れます。

- [例 1] I am Tom. 私はトムです。
 ↓
 I am not Tom. 私はトムではありません。
- [例 2] Tom is a good boy. トムはよい少年です。
 ↓
 Tom is not a good boy. トムはよい少年ではありません。
- [例 3] You are my friend. あなたは私の友達です。
 ↓
 You are not my friend. あなたは私の友達ではありません。

{練習問題 1}

* 後ろの日本語に合う英文にするために、not を入れる場所を、記号で答えなさい。

- I am Japanese. 私は日本人ではありません。
ア イ
- My father is a baseball fan. 私の父は野球ファンではありません。
ア イ ウ エ オ
- You are a teacher. あなたは先生ではありません。
ア イ ウ
- Tom is an American boy. トムはアメリカの少年ではありません。
ア イ ウ エ
- Her sister is a students. 彼女の姉は学生ではありません。
ア イ ウ エ

{練習問題 2}

* () に適語を入れて、日本語に合う英文を完成しなさい。

- You are a good student.
 ...You () () a good student. あなたはよい生徒ではありません。
- This is an orange.
 ...This () () an orange. これはオレンジではありません。
- Ken and I are friends.
 ...Ken and I () () friends. ケンと私は友だちではありません。

(答) 練習 1 1. イ 2. ウ 3. イ 4. イ 5. ウ 練習 2 1. are not 2. is not 3. are not

be動詞の否定文が作れるようになろう

<be動詞の否定文の作り方>

例文の肯定文と否定文を比べてみましょう。

[例] (肯) 私は 日本人 です。 (否) 私は 日本人 ではありません。

I am Japanese. I am not Japanese.

1. 肯定文の語順が基本です。否定文では、be動詞の後ろに not が入ります。
2. is not は isn't、are not は aren't と短縮した形でも使います。ただし am not は短縮形はありません。

{練習問題 1}

*次の日本語を表す英文になるように、[] 内の語を正しく並べ換えて記号で答えなさい。

1. あれは私のカバンではありません。[ア. is イ.that ウ.my bag エ.not] .
2. 私の名前はケンではありません。[ア.Kenイ.notウ.my nameエ.is] .
3. この鉛筆は長くはありません。[ア.notイ.is ウ.this pencil エ.long] .
4. 私は生徒ではありません。[ア. a student イ.not ウ.I エ.am] .
5. クミとケンが友だちではありません。[ア.Kumi and Ken イ.not ウ.friends エ.are] .

{練習問題 2}

*次の日本語を英文にしなさい。

1. 私は野球ファンではありません。
2. 私の母は先生ではありません。
3. あの少女は私の友だちではありません。
4. 彼の兄は生徒ではありません。

(答) 練習 1 1.イアエウ 2.ウエイア 3.ウイアエ 4.ウエイア 5.アエイウ

練習 2 1.I am not a baseball fan. 2.My mother is not a teacher. 3.That girl is not my friend. 4.His brother is not a student.

be動詞の否定文の理解を深めよう

<文の意味が分かる>

1. 次の英文を日本文にしなさい。

- (1) We are not American. _____
- (2) You are not a football fan. _____
- (3) This boy is not Tom. _____
- (4) Your teacher is not Mr.Suzuki. _____
- (5) I am not a good student. _____

<否定文の形がわかる>

2. () に適語をいれて、日本文に合う英文にしなさい。

- (1) Ken () () my friend. クミは私の友だちではありません。
- (2) This bike () () new. この自転車は新しくありません。
- (3) That house () () old. あの家は古くありません。
- (4) My father () () a teacher. 私の父は先生ではありません。
- (5) Tom and Bob () () football fans. トムとボブはサッカーファンではありません。

<文が組み立てられる>

3. 次の日本文を表す英文になるように、[] 内の語を正しく並べ換えて記号で答えなさい

- (1) あの少年はアキオではありません。 [ア, boy イ, Akio ウ, is エ, that オ, not] .
- (2) クミは私の友達ではありません。 [ア, friend イ, Kumi ウ, my エ, is オ, not] .
- (3) 私の自転車は新しくありません。 [ア, not イ, bike ウ, my エ, new オ, is] .
- (4) あの女性は田中さんではありません。 [ア, Miss Tanaka イ, is ウ, that エ, not オ, woman] .
- (5) 私の兄は学生ではありません。 [ア, is イ, student ウ, my エ, not オ, brother] .

<文が作れる>

4. 次の日本文を英文にしなさい。

- (1) 私はケンの兄ではありません。 _____
- (2) 彼女はクミの姉ではありません。 _____
- (3) 私の弟はよい生徒ではありません。 _____

(4) トムとボブは私たちの友だちではありません。 _____

(5) このカバンは新しくありません。 _____

(答) 1.(1)私たちは、アメリカ人ではありません。(2)あなたは、サッカーファンではありません。

(3)この少年は、トムではありません。(4)あなたの先生は、鈴木先生ではありません。

(5)私は、よい生徒ではありません。

2.(1)is not (2)is not (3)is not (4)is not (5)are not

3.(1)エアウオイ (2)イエオウア (3)ウイオアエ (4)ウオイエア (5)ウオアエイ

4.(1)I am not Ken's brother. (2)She is not Kumi's sister. (3)My brother is not a good student.

(4)Tom and Bob are not our friends. (5)This bag is not new.

学習到達度テスト [be動詞の用法-2 (否定文)] <NEW CROWN>

be動詞の否定文はわかったかな? ()年 ()組 ()番 氏名 ()

<文の意味が分かる>

1. [] に日本語を補って、英文の意味を完成させなさい。

- (1) I am not Ken Kato. 私は [].
(2) You are not Chinese. あなたは [].
(3) That is not an orange. あれは [].
(4) This girl is not my friend. この少女は [].
(5) We are not students. 私たちは [].

<否定文の形が分かる>

2. 次の日本語に合う英文にするために、not をどこに入れたらよいですか。その記号を

- で囲みなさい。
(1) That boy is American.
ア イ ウ
(2) I am a baseball fan.
ア イ ウ エ
(3) We are Kumi's brothers.
ア イ ウ
(4) My father is a tennis fan.
ア イ ウ エ オ
(5) You and I are rich.
ア イ ウ エ

<肯定文を否定文にできる>

3. () に適語を入れて、日本語に合う英文を完成させなさい。

- (1) You are a baseball fan.
- You () () a baseball fan. (あなたは野球のファンではありません。)
(2) Ken and I are friends.
- Ken and I () () friends. (ケンと私は友だちではありません。)
(3) That lady is my teacher.
- That lady () () my teacher. (あの女性は私の先生ではありません。)
(4) This apple is small.
- This apple () () small. (このリンゴは小さくありません。)
(5) He is your brother.
- He () () your brother. (彼はあなたの兄ではありません。)

<文が作れる一文を組み立てられる>

4. 次の日本語を表す英文になるように、[] 内の語を正しく並べ換えて記号で答えなさい。

- (1) あれはあなたの本ではありません。 [ア.your book イ.is ウ.that エ.not] .
(2) この自転車は新しくありません。 [ア.this bike イ.new ウ.not エ.is] .
(3) 彼女は中国人ではありません。 [ア.she イ.not ウ.is エ.Chinese] .
(4) 私の名前はケンではありません。 [ア.notイ.Kenウ.my name エ.is] .
(5) 私たちの先生は若くありません。 [ア.young イ.is ウ.our teacher エ.not] .
(6) あの少年は私の生徒ではありません。 [ア.is イ.my student ウ.that boy エ.not] .
(7) これは私の本ではありません。 [ア.my book イ.not ウ.is エ.this] .
(8) ケンとクミは野球のファンではありません。 [ア.baseball fan イ.not ウ.Ken and Kumi エ.are] .

<文が作れる>

5. 次の日本語を英文にしなさい。

- (1) これは鉛筆ではありません。
(2) あれは私の自転車ではありません。
(3) この少女は日本人ではありません。
(4) アキコは私の姉の友だちではありません。
(5) 私の兄たちは学生ではありません。

[be 動詞の用法 2 (否定文)]

習熟度別学習・個人チェックカードⅡ

()年()組()番 氏名()

※ 解答を見て、解答欄に、合っていれば○を違っていれば×を書きなさい。

※ 診断テストの個人チェックカードと比べてみましょう。

※ 合格できなかった人は、もう一度学習しましょう。

問	到達度テスト解答				得点合否	診断テストの合否	
1.	(1)	カトウ ケンではありません			5問のうち、 4問○であれば合格です。	5	5
	(2)	中国人ではありません					
	(3)	オレンジではありません					
	(4)	私の友だちではありません					
	(5)	学生ではありません					
2.	(1)	ウ	(4)	ウ	10問のうち、 8問○であれば合格です。	10	10
	(2)	イ	(5)	エ			
	(3)	イ					
3.	(1)	are not	(4)	is not		合 否	合 否
	(2)	are not	(5)	is not			
	(3)	is not					
4.	(1)	ウ、イ、エ、ア、			13問のうち、 10問○であれば合格です。	13	13
	(2)	ア、エ、ウ、イ、					
	(3)	ア、ウ、イ、エ、					
	(4)	ウ、エ、ア、イ、					
	(5)	ウ、イ、エ、ア、					
	(6)	ウ、ア、エ、イ、					
	(7)	エ、ウ、イ、ア、					
	(8)	ウ、エ、イ、ア、					
5.	(1)	This is not a pencil.				合 否	合 否
	(2)	That is not my bike.					
	(3)	This girl is not Japanese.					
	(4)	Akiko is not my sister's friend.					
	(5)	My brothers are not students.					

be動詞の疑問文はわかったかな？

()年 ()組 ()番 氏名 ()
*単語がわからない時は、静かに手をあげる。

<疑問文の意味がわかる>

1. [] に日本語を補って、次の英文の意味を完成しなさい。

- (1) Is this a school? これは []。
- (2) Are you Japanese? あなたは []。
- (3) Is he Taro? 彼は []。
- (4) Is that your pen? あれは []。
- (5) Is this woman a teacher? この女の人は []。
- (6) Are those boys students? あれらの少年達は []。
- (7) Is Ken a tennis fan? ケンは []。
- (8) Is she Kumi? 彼女は []。

<肯定文を疑問文にできる>

2. 次の文が疑問文になるように、―― に適語を書きなさい。

- (1) You are Ken.
―― Ken?
- (2) This is an orange.
―― an orange?
- (3) That girl is Chinese.
―― Chinese?
- (4) She is an English teacher.
―― an English teacher?
- (5) Jiro and Tom are friends.
―― friends?
- (6) Your father is a tennis fan.
―― a tennis fan?

<疑問文が作れる－疑問文を組み立てられる>

3. 次の日本語を表す英文になるように、[] 内の語を正しく並べ換えて、その記号を順番に< >に答えなさい。

- (1) これは犬ですか。 [ア.a dog イ.this ウ.is] ?
...< >
はい、そうです。 [ア.is イ.it ウ.yes] .
...< >
- (2) あなたはサッカーファンですか。 [ア.a football fan イ.you ウ.are] ?
...< >
いいえ、違います。 [ア.I イ.not ウ.am エ.no] .
...< >
- (3) あの少年はケンですか。 [ア.Ken イ.is ウ.that boy] ?
...< >
はい、そうです。 [ア.yes イ.is ウ.he] .
...< >
- (4) 彼らは先生ですか。 [ア.they イ.are ウ.teachers] ?
...< >
いいえ、違います。 [ア.not イ.they ウ.are エ.no] .
...< >
- (5) あなたの名前はジムですか。 [ア.Jim イ.is ウ.your name] ?
...< >
はい、そうです。 [ア.is イ.yes ウ.it] .
...< >

<疑問文が作れる－必要な語がわかる>

4. () に適語を入れて、日本語に合う英文を完成しなさい。

- (1) () () a bike? (あれは自転車ですか。)
- (2) () () Takeo? (あなたはタケオですか。)
- (3) () () your brothers? (彼らはあなたの兄弟ですか。)
- (4) () () teachers? (あなた達は先生ですか。)
- (5) () () Miss Sato? (この女性は佐藤さんですか。)
- (6) () () American? (あれらの少女達はアメリカ人ですか。)

[be 動詞の用法－3 (疑問文と答え方)]

習熟度別学習・個人チェックカード I

()年()組()番 氏名()

- ※ 解答を見て、解答欄に、合っていれば○を違っていれば×を書きなさい。
- ※ 合格の人は、Pコースのプリントをもらって学習します。
- ※ 合格でも、間違っているところがあった人は、なぜか確かめてください。

問	診断テスト解答		得点	合否
4.	(1)	Is that	*問 6. の指示を参照	
	(2)	Are you		
	(3)	Are they		
	(4)	Are you		
	(5)	Is this woman (lady)		
	(6)	Are those girls		
5.	(1)	I am I am not	12問のうち、10問○ であれば、合格です。	12
	(2)	it is it is not		
	(3)	he is he is not		
	(4)	they are they are not		
	(5)	we are we are not		
	(6)	she is she is not		
6.	(1)	問 Is that a cat?	*問 4. とあわせて18 問のうち14問○であ れば合格です。	18
		答 Yes,it is.		
	(2)	問 Is this boy Ken?		
		答 No,he is not.		
	(3)	問 Are they students?		
		答 Yes,they are.		
	(4)	問 Is your name Tom?		
		答 No,it is not.		
	(5)	問 Are you Chinese?		
		答 Yes,I am.		
	(6)	問 Are you baseballfans?		
		答 No,we are not.		
		不合格の人は、「E コース」のプリント で学習します。		

問	診断テスト解答		得点	合否
1.	(1)	学校ですか	8問のうち、6問○ であれば合格です。	8
	(2)	日本人ですか		
	(3)	太郎ですか		
	(4)	あなたのペンですか		
	(5)	先生ですか		
	(6)	学生ですか		
	(7)	テニスファンですか		
	(8)	クミですか		
		不合格の人は、「A コース」のプリント で学習します。		
2.	(1)	Are you	6問のうち、5問○ であれば、合格です。	6
	(2)	Is this		
	(3)	Is that girl		
	(4)	Is she		
	(5)	Are Jiro and Tom		
	(6)	Is your father		
		不合格の人は、「B コース」のプリント で学習します。		
3.	(1)	問 ウ、イ、ア、	10問のうち、8問○ であれば、合格です。	10
		答 ウ、イ、ア、		
	(2)	問 ウ、イ、ア、		
		答 エ、ア、ウ、イ、		
	(3)	問 イ、ウ、ア、		
		答 ア、ウ、イ、		
	(4)	問 イ、ア、ウ、		
		答 エ、イ、ウ、ア、		
	(5)	問 イ、ウ、ア、		
		答 イ、ウ、ア、		
		不合格の人は、「C コース」のプリント で学習します。		

<疑問文に答えることができる>

5. 次の問に () の中の語を使って答えなさい。

- (1) Are you a baseball fan? Yes, () () No, () () ()
(2) Is that a melon? Yes, () () No, () () ()
(3) Is he your father? Yes, () () No, () () ()
(4) Are they your sons? Yes, () () No, () () ()
(5) Are you and Akiko happy? Yes, () () No, () () ()
(6) Is your mother a teacher? Yes, () () No, () () ()

<疑問文を作り答えられる>

6. 次の日本語を英文にしなさい。

- (1) あれは猫ですか？

はい、そうです。

- (2) この少年はケンですか？

いいえ、違います。

- (3) 彼らは学生ですか？

はい、そうです。

- (4) あなたの名前はトムですか？

いいえ、違います。

- (5) あなたは中国人ですか？

はい、そうです。

- (6) あなた達は野球ファンですか？

いいえ、違います。

be動詞の疑問文の意味が分かるようになろう


<be動詞の疑問文>

1. be動詞の疑問文は、be動詞 (am,are,is)が、文の先頭 (主語の前) にあります。
その時、am,are,isの初めの文字が、大文字になっています。また、文の最後に?が、ついています。
2. 疑問文の意味は、「～ですか」になります。

[例1] You are Tom. あなたは、トムです。


Are you Tom? あなたは、トムですか?

[例2] Your bike is new. あなたの自転車は、新しいです。


Is your bike new? あなたの自転車は、新しいですか?

【練習問題】

[] に日本語を補って、次の英文の意味を、完成させなさい。

1. Are you American? あなたは []。
2. Is she your sister? 彼女は []。
3. Is Tom a student? トムは []。
4. Are you and Ken good friends? あなたとケン []。
5. Is English easy? 英語は []。
6. Is that boy Tom? あの少年は []。

(答) 1. アメリカ人ですか。2. あなたのお姉さん (妹さん) ですか。3. 生徒ですか。4. 仲のよい友達ですか。
5. 易しいですか。6. トムですか。

[be動詞の用法－3 (疑問文と答え方)] <NEW CROWN>

Bコース自学自習教材(解説・練習) ()年 ()組 ()番 氏名 ()

肯定文を疑問文にできるようになろう

<疑問文の形>

1. be動詞 (am, are, is)を、文の先頭に出します。(主語の前に出します。)
2. am, are, is の初めの文字を、大文字にします。
3. 文の最後に ? をつけます。

[例1] You are Tom. あなたは、トムです。
 Are you Tom? あなたは、トムですか。

[例2] That boy is your son. あの少年はあなたの息子です。
 Is that boy your son? あの少年はあなたの息子ですか。

【練習問題】

次の文を疑問文にきなさい。

1. You are Japanese. Japanese?
2. Kumi is your sister. your sister?
3. Your brother is a student. a student?
4. This is his bike. his bike?
5. Tom and Ken are good friend. good friend?
6. Her pen is new. new?
7. This town is beautiful. beautiful?
8. Those boys are students. students?
9. English is easy. easy?
10. That girl is kind. kind?

(答) 1. Are you 2. Is Kumi 3. Is your brother 4. Is this 5. Are Tom and Ken 6. Is her pen 7. Is this town 8. Are those boys
9. Is English 10. Is that girl

疑問文を組み立てることができるようになろう

<次の日本語を英文にしてみましょう>

[例1] 「これはオレンジですか。」

(考え方)

この文は、疑問文です。そこで……

1. be動詞がはじめに来ます。
2. その次に、「～は (主語)」が来ます。
3. そして、残りが来ます。

英文はこのようになります。

Is this an orange?

[例2] 「あの少年は、あなたのお兄さんですか。」

[例1]と同様に考えてみましょう。

英文は次のようになります。

Is that boy your brother?

できましたか。

【練習問題】

*次の日本語を表す英文になるように [] 内の語を正しく並べ換えて記号で答えなさい。

1. あれはあなたのカバンですか。 [ア. your bag イ.that ウ.is] ?
2. これはクミの鉛筆ですか。 [ア. this イ.is ウ.Kumi's pencil] ?
3. トムはアメリカ人ですか。 [ア. is イ. American ウ.Tom] ?
4. 田中さんは先生ですか。 [ア. a teacher. イ.isウ.Miss Tanaka] ?
5. あなたは野球ファンですか。 [ア. you イ.are ウ.baseball fan] ?
6. あの少年はあなたの友だちですか。 [ア. that boy イ.your friend ウ.is] ?
7. あの少女はクミですか。 [ア. Kumiイ.is ウ.that girl] ?
8. あれらの少年たちは学生ですか。 [ア. studentsイ.are ウ.those boys] ?
9. あの男性はあなたのお父さんですか。 [ア. isイ.your father ウ.that man] ?
10. この女性はあなたの先生ですか。 [ア. this lady イ.your teacher ウ.is] ?

(答) 1.ウイア 2.イアウ 3.アウイ 4.イウア 5.イアウ 6.ウアイ 7.イウア 8.イウア 9.アウイ 10. ウアイ

疑問文に答えられるようになろう

<疑問文への答え方を覚えましょう>

質 問	答 え 方	
	「はい」	「いいえ」
Are you ~? (あなたは～ですか) Are you ~? (あなたたちは～ですか)	Yes, I am. Yes, we are.	No, I am not. No, we are not.
Is (Tom, he, this boy, your father, ...)? 男性 1 人について	Yes, he is.	No, he is not.
Is (Kumi, she, this girl, your sister ...)? 女性 1 人について	Yes, she is.	No, she is not.
Is (this, that pencil, this bag ...)? 「人以外」の「ひとつ」について	Yes, it is.	No, it is not.
Are (these, those, they, the boys ...)? 「複数の人、人以外」について	Yes, they are.	No, they are not.

【練習問題】

*次の質問に、Yes, No, で答えなさい。

- Are you a student? Yes, () () No, () () () .
- Are you good friends? Yes, () () No, () () () .
- Is that an orange? Yes, () () No, () () () .
- Is this your sister? Yes, () () No, () () () .
- Is that boy Tom? Yes, () () No, () () () .
- Is he your father? Yes, () () No, () () () .
- Are these girls your friends? Yes, () () No, () () () .
- Are those apples? Yes, () () No, () () () .

(答) 1. I am, I am not 2. we are, we are not 3. it is, it is not 4. she is, she is not 5. he is, he is not
6. he is, he is not 7. they are, they are not 8. they are, they are not

疑問文が作れるようになろう

<be動詞の疑問文>例文を比べてみましょう。

[例1] あなたはトムです。

You are Tom.

あなたはトムですか。

Are you Tom?

[例2] この自転車は新しいです。

This bike is new.

この自転車は新しいですか。

Is this bike new?

1. be動詞 (am, is, are,) を主語 (～は) の前に置きます。
2. [例2] のように、主語は、「この自転車は」 (This bike) がひとまとまりになっていますので、気をつけましょう。

【練習問題1】

*次の日本語を表す英文になるように [] 内の語を正しく並べ換えて記号で答えなさい。

1. () () a pen? これは鉛筆ですか。
2. () () Japanese? あなたは日本人ですか。
3. () () your book? あれはあなたの本ですか。
4. () () a student? ケンは学生ですか。
5. () () your brother? 彼はあなたのお兄さんですか。
6. () () () Tom? あの少年はトムですか。
7. () () () your sister? この少女はあなたの妹ですか。
8. () () () () your friends? トムとケンはあなたの友だちですか。
9. () () () a teacher? あなたのお母さんは先生ですか。
10. () () () American? こちらの少年たちはアメリカ人ですか。

【練習問題 2】

*次の日本語を英文にしてください。

1. あなたは、アメリカ人ですか。

はい、そうです。

2. 彼は、トムですか。

いいえ、ちがいます。

3. 彼女は、あなたの先生ですか。

はい、そうです。

4. これは、あなたの自転車ですか。

いいえ、ちがいます。

5. あちらは、トムのお兄さんですか。

はい、そうです。

6. この机は、古いですか。

いいえ、古くありません。

7. あちらの女性は、あなたのお母さんですか。

はい、そうです。

8. あなたの名前は、クミですか。

いいえ、ちがいます。

9. トムとケン、あなたの友だちですか。

はい、そうです。

- (答) 1 1. Is this 2. Are you 3. Is that 4. Is Ken 5. Is he 6. Is that boy 7. Is this girl 8. Are Tom and Ken
9. Is your mother 10. Are these boys
2 1. Are you American? Yes, I am. 2. Is he Tom? No, he is not. 3. Is she your teacher? Yes, she is.
4. Is this your bike? No, it is not. 5. Is that Tom's brother? Yes, he is. 6. Is this desk old? No, it is not.
7. Is that lady(woman) your mother? Yes, she is. 8. Is your name Kumi? No, it is not.
9. Are Tom and Ken your friends? Yes, they are.

be動詞の疑問文と答え方の理解を深めよう

<文の意味がわかる>

1. 次の英文を日本語にきなさい。
 1. Are you a football fan?
 2. Is this Kumi's bag?
 3. Is that woman your teacher?
 4. Are those girls Japanese?
 5. Are you and Tom good friends?

<肯定文を疑問文にできる>

2. 次の文が疑問文になるように 　　　　　ら適語を入れなさい。
 1. You are Kumi. → 　　　　　 　　　　　 Kumi?
 2. This is Ken's bike. → 　　　　　 　　　　　 Ken's bike?
 3. That man is a teacher. → 　　　　　 　　　　　 　　　　　 a teacher?
 4. Tom and Jim are American. → 　　　　　 　　　　　 　　　　　 American?
 5. Your brother is a student. → 　　　　　 　　　　　 　　　　　 a student?

<疑問文が作れる——疑問文を組み立てられる>

3. 次の日本語を表す英文になるように、[]内の語を正しく並べ換えて記号で答えなさい。
 1. これはリンゴですか。[ア.an apple イ.this ウ.is]?
 2. あなたは学生ですか。[ア.you イ.a student ウ.are]?
 3. あなたの自転車は、新しいですか。[ア.is イ.your bike ウ.new]?
 4. この少年はあなたの友だちですか。[ア.your friend イ.is ウ.this boy]?
 5. これらの少女たちはアメリカ人ですか。[ア.American イ.these girls ウ.are]?

<疑問文が作れる>

4. ()に適語を入れて、日本語に合う英文を作りなさい。
 1. () () your bike? これはあなたの自転車ですか。
 2. () () Taro? あなたは太郎ですか。
 3. () () () your sister? あの少女はあなたの妹ですか。
 4. () () () a teacher? あの男の人は先生ですか。
 5. () () () your brothers? 彼らはあなたの兄弟ですか。

<疑問文に答えることができる>

5. 次の質問に、Yes,No,で答えなさい。

1. Are you a student? Yes, _____ . No, _____ .
2. Is English easy? Yes, _____ . No, _____ .
3. Is this your mother? Yes, _____ . No, _____ .
4. Is that bike new? Yes, _____ . No, _____ .
5. Are these girls your friends?
Yes, _____ . No, _____ .

<疑問文を作り答えられる>

6. 次の日本語を英文にしなさい。

1. あれは犬ですか。 _____
はい、そうです。 _____
2. こちらはあなたのお父さんですか。 _____
いいえ、ちがいます。 _____
3. あの女の子はクミですか。 _____
はい、そうです。 _____
4. クミとケン日本人ですか。 _____
はい、そうです。 _____
5. あなたのお兄さんは学生ですか。 _____
いいえ、ちがいます。 _____

-
- (答) 1. 1.あなたはサッカーファンですか。 2.これはクミのかばんですか。 3.あの女性は、あなたの先生ですか。 4.あれらの少女は、日本人ですか。 5.あなたとトムは、よい友達ですか。
2. 1.Are you 2.Is this 3.Is that man 4.Are Tom and Jim 5.Is your brother
3. 1.ウイア 2.ウアイ 3.アイウ 4.イウア 5.ウイア
4. 1.Is this 2.Are you 3.Is that girl 4.Is that man 5.Are they
5. 1.I am,I am not 2.it is,it is not 3.she is,she is not 4.it is,it is not 5.they are,they are not
6. 1.Is that a dog? Yes,it is. 2.Is this your father? No,he is not. 3.Is that girl Kumi? Yes, she is. 4.Are Kumi and Ken Japanese? Yes,they are. 5.Is your brother a student? No,he is not.

学習到達度テスト [be動詞の用法－3 (疑問文と答え方)] <NEW CROWN>

be動詞の疑問文はわかったかな? ()年 ()組 ()番 氏名 ()

<疑問文の意味がわかる>

- 1. [] に日本語を補って、英文の意味を完成させなさい。
(1) Is he Taro? 彼は []。
(2) Is that your pen? あれは []。
(3) Are those boys students? あれらの少年たちは []。
(4) Is Ken a tennis fan? ケンは []。
(5) Is this woman a teacher? この女の人は []。
(6) Are you a student? あなたは []。
(7) Is this boy Ken? この少年は []。
(8) Is she your mother? 彼女は []。

<肯定文を疑問文にできる>

- 2. 次の文が疑問文になるように、_____に適語を書きなさい。
(1) You are a tennis fan. _____ a tennis fan?
(2) That is an orange. _____ an orange?
(3) This girl is Chinese. _____ Chinese?
(4) Ken and Jiro are friends. _____ friends?
(5) Your father is an English teacher. _____ an English teacher?
(6) He is a student. _____ a student?

<疑問文が作れる－疑問文を組み立てられる>

- 3. 次の日本語を表す英文になるように、[] 内の語を正しく並べ換えてその記号を順番に答えなさい。
(1) あれは犬ですか。 [ア.a dog イ.that ウ.is] ? _____
はい、そうです。 [ア.is イ.it ウ.yes] . _____
(2) あなたはケンですか。 [ア.you イ.Ken ウ.are] ? _____
いいえ、ちがいます。 [ア.not イ.I ウ.no エ.am] . _____
(3) この少年はジムですか。 [ア.Jim イ.this ウ.boy エ.is] ? _____
はい、そうです。 [ア.yes イ.is ウ.he] . _____
(4) かれらはサッカーファンですか。 [ア.they イ.football fans ウ.are] ? _____
いいえ、ちがいます。 [ア.not イ.they ウ.are エ.no] . _____

- (5) あなたの名前はケンですか。 [ア.Ken イ.is ウ.your name] ? _____
はい、そうです。 [ア.is イ.yes ウ.it] . _____

<疑問文が作れる－必要な語がわかる>

- 4. () に適語を入れて、日本語に合う英文を完成しなさい。
(1) () () a bike? これは自転車ですか。
(2) () () Jim? あなたはジムですか。
(3) () () American? ジムはアメリカ人ですか。
(4) () () () a teacher? この女性は先生ですか。
(5) () () () your brother? あれらの少年たちはあなたの兄弟ですか。
(6) () () Japanese? あなたたちは日本人ですか。

<疑問文に答えることができる>

- 5. 次の問にYes,No, で答えなさい。
(1) Are you a football fan? Yes, () (). No, () () ().
(2) Is this a melon? Yes, () (). No, () () ().
(3) Are those boys your sons? Yes, () (). No, () () ().
(4) Is your mother a teacher? Yes, () (). No, () () ().
(5) Are you and Ken happy? Yes, () (). No, () () ().
(6) Is this boy Ken? Yes, () (). No, () () ().

<疑問文を作り答えられる>

- 6. 次の日本語を英文にしなさい。
(1) これは猫ですか。 _____
はい、そうです。 _____
(2) あの少女はクミですか。 _____
いいえ、ちがいます。 _____
(3) あなたたちは学生ですか。 _____
はい、そうです。 _____
(4) あなたの名前はケンですか。 _____
いいえ、ちがいます。 _____
(5) 彼らは日本人ですか。 _____
はい、そうです。 _____
(6) あの男の人は日本人ですか。 _____
いいえ、ちがいます。 _____

[be動詞の用法－3（疑問文）]

習熟度別学習・個人チェックカードⅡ

()年()組()番 氏名()

※ 解答を見て、解答欄に、合っていれば○を違っていれば×を書きなさい。

※ 診断テストの個人チェックカードと比べてみましょう。

※ 合格できなかった人は、もう一度学習しましょう。

問	到達度テスト解答	得点合否	診断テストの合否
4.	(1) Is this		
	(2) Are you		
	(3) Is Jim		
	(4) Is this woman		
	(5) Are those boys		
	(6) Are you		
* 問 6 の指示を参照			
5.	(1) I am I am not	12	12
	(2) it is it is not		
	(3) they are they are not		
	(4) she is she is not		
	(5) we are we are not		
	(6) he is he is not		
12問のうち、10問○であれば合格です。			
6.	(1) Is that a cat?	18	18
	Yes,it is.		
	(2) Is that girl Kumi?		
	No,she is not.		
	(3) Are you students?		
	Yes,we are.		
	(4) Is your name Ken?		
	No,it is not.		
	(5) Are they Japanese?		
	Yes,they are.		
	(6) Is that man Japanese?		
	No,he is not.		
* 4 とあわせて18問のうち、16問○であれば、合格です。			

問	到達度テスト解答	得点合否	診断テストの合否
1.	(1) 太郎ですか	8	8
	(2) あなたのペンですか		
	(3) 学生ですか		
	(4) テニスファンですか		
	(5) 先生ですか		
	(6) 学生ですか		
	(7) ケンですか		
	(8) あなたのお母さんですか		
8問のうち、6問○であれば合格です。			
2.	(1) Are you	6	6
	(2) Is that		
	(3) Is this girl		
	(4) Are Ken and Jiro		
	(5) Is your father		
	(6) Is he		
6問のうち、5問○であれば、合格です。			
3.	(1) 問 ウ、イ、ア	10	10
	答 ウ、イ、ア		
	(2) 問 ウ、ア、イ		
	答 ウ、イ、エ、ア		
	(3) 問、エ、イ、ウ、ア		
	答 ア、ウ、イ		
	(4) 問 ウ、ア、イ		
	答 エ、イ、ウ、ア		
	(5) 問 イ、ウ、ア		
	答 イ、ウ、ア		
10問のうち、8問○であれば、合格です。			

学習診断テスト [一般動詞 (含む 3 人称・単数・現在形) の用法- 2 (否定文)]

一般動詞の否定文は分かったかな? ()年 ()組 ()番 氏名 ()

<否定文の意味が分かる>

1. [] に日本語を補って、次の英文の意味を完成しなさい。

- (1) I do not like dogs. わたしは犬が []。
- (2) Ken does not play baseball. ケンは野球を []。
- (3) My father does not have a car. 父は車を []。
- (4) Those boys do not run fast. あの男の子たちは速く []。
- (5) We do not know Mika. わたしたちはミカを []。

<否定文の形が分かる>

2. 次の日本語に合う英文になるように () の中から適する語を選び○で囲みなさい。

- (1) わたしの姉はバレーボールが好きではありません。
My sister (do not does not)(like likes) volleyball.
- (2) クミの母はこの町で働いていません。
Kumi's mother (do not does not)(work works) in this town.
- (3) 彼らは東京に住んでいません。
They (do not does not)(live lives) in Tokyo.
- (4) トムとメイリンは日本語を話しません。
Tom and Meiling (do not does not)(speak speaks) Japanese.
- (5) わたしは猫を飼っていません。
I (do not does not)(have has) a cat.
- (6) 姉はわたしを公園に連れていきません。
My sister (do not does not)(take takes) me to the park. *park 公園
- (7) 彼らはユミを手伝いません。
They (do not does not)(help helps) Yumi.
- (8) その犬はボブにボールを取ってきてくれません。
The dog (do not does not) (get gets) a ball for Bob.

<肯定文を否定文にできる>

3. 次の日本語に合う英文になるように、() に適する語を書きなさい。

- (1) Kumi loves this town.
Kumi () () () this town. クミはこの町が好きではありません。
- (2) We run fast.

We () () () fast. わたしたちは速く走りません。

- (3) I like my new bike.
I () () () my new bike. わたしは自分の新しい自転車が好きではありません。
- (4) Haruko has a textbook.
Haruko () () () a textbook. ハルコは教科書を持っていません。
- (5) Yumi and I play tennis.
Yumi and I () () () tennis. ユミとわたしはテニスをしません。
- (6) Taro's aunt () () () in Chiba. タローのおばは千葉に住んでいません。

<文が作れる一文を組み立てられる>

4. 次の日本語を表す英文になるように、[]内の語を正しく並べ変えて、その記号を順番に < > に答えなさい。

- (1) わたしはペンフレンドがいません。
[アhave イpen friend ウdo エI オnot]. < >
- (2) ケイコはスポーツが好きではありません。
[アsports イlike ウnot エKeiko オdoes]. < >
- (3) メイリン (Meiling) は英語を話しません。
[アMeiling イnot ウEnglish エdoes オspeak]. < >
- (4) あの男の子たちはジローと遊びません。
[アnot イthose boys ウplay エdo] with Jiro. < >
- (5) 父は鈴木さんと働いていません。
[アwork イnot ウmy father エdoes]with Mr Suzuki. < >

<文が作れる一英作文>

5. 次の日本語を英文にしなさい。

- (1) アキコは英語が好きではありません。 _____
- (2) わたしは母を手伝いません。 _____
- (3) 私の姉は自転車を持っていません。 _____
- (4) 田中さん (Miss Tanaka) はわたしを知りません。 _____
- (5) 彼らは野球をしません。 _____

[一般動詞（含む3人称・単数・現在形）の用法－2（否定文）]

習熟度別学習・個人チェックカード I

()年()組()番 氏名()

- ※ 解答を見て、解答欄に、合っていれば○を違っていれば×を書きなさい。
- ※ 合格の人は、Pコースのプリントをもらって学習します。
- ※ 合格でも、間違っているところがあった人は、なぜだか確かめてください。

問	診断テスト解答		得点合否			
1.	(1)	好きではありません	5問のうち、4問○であれば合格です。 不合格の人は、「Aコース」のプリントをもらって学習します。	5 合 否		
	(2)	しません				
	(3)	持っていません				
	(4)	走りません				
	(5)	知りません				
2.	(1)	does not like	14問のうち、12問○であれば、合格です。 不合格の人は、「Bコース」のプリントをもらって学習します。	14 合 否		
	(2)	does not work				
	(3)	do not live				
	(4)	do not speak				
	(5)	do not have				
	(6)	does not take				
	(7)	do not help				
	(8)	does not get				
3.	(1)	does not love	不合格の人は、「Bコース」のプリントをもらって学習します。	10 合 否		
	(2)	do not run				
	(3)	do not like				
	(4)	does not have				
	(5)	do not play				
	(6)	does not live				
4.	(1)	エウオアイ	(4)	イエアウ	10問のうち、8問○であれば、合格です。 不合格の人は、「Cコース」のプリントをもらって学習します。	10 合 否
	(2)	エオウイア	(5)	ウエイア		
	(3)	アエイオウ				
5.	(1)	Akiko does not like English.		不合格の人は、「Cコース」のプリントをもらって学習します。	10 合 否	
	(2)	I do not help my mother.				
	(3)	My sister does not have a bike.				
	(4)	Miss Tanaka does not know me.				
	(5)	They do not play baseball.				

[一般動詞(含む3人称・単数・現在形)の用法-2(否定文)] <NEW CROWN>
 Aコース自学自習教材(解説・練習)()年()組()番 氏名()

一般動詞を用いた否定文の意味が分かるようになるよう

☆一般動詞を用いた否定分文は動詞の前にdo[does]notが入ります。次にその否定文の例を見ましょう。

例1. 主語がIとyou および複数の場合→do not+動詞のものの形(-sや-esの付かない形)

- { [肯定文] I play tennis. わたしはテニスをします。
 [否定文] I do not play tennis. わたしはテニスをしません。

例2. 主語がIとyouを除く単数の場合→does not+動詞のものの形(-sや-esの付かない形)

- { [肯定文] Jim likes dogs. ジムは犬が好きです。
 [否定文] Jim does not like dogs. ジムは犬が好きではありません。
 [肯定文] Kumi has a cat. クミは猫を飼っています。
 [否定文] Kumi does not have a cat. クミは猫を飼っていません。

{練習問題}

()に日本語を補って英文の意味を完成しなさい。

- ① I do not like baseball. わたしは野球が()。
 ② Mr.Kato does not speak English. 加藤さんは英語を()。
 ③ They do not run fast. かれらは速く()。
 ④ Miki does not have a bike. ミキは自転車を()。
 ⑤ We do not play tennis. わたしたちはテニスを()。
 ⑥ Jiro and Ken do not live in Tokyo. ジローとケンは東京に()。
 ⑦ My sister does not know Masako. 私の姉はマサコを()。
 ⑧ You do not work in this town. あなたはこの町で()。
 ⑨ She does not play with Akiko. 彼女はアキコと()。
 ⑩ He does not go to that town. 彼はあの町に()。

(答) ①好きではありません ②話しません ③走りません ④持っていません ⑤しません ⑥住んでいません ⑦知りません
 ⑧働いていません ⑨遊びません ⑩行きません

[一般動詞 (含む 3 人称・単数・現在形) の用法 - 2 (否定文)] <NEW CROWN>
 Bコース自学自習教材 (解説・練習) ()年 ()組 ()番 氏名 ()

一般動詞を用いた肯定文を否定文にできるようになろう

☆肯定文を否定文にするには(1)do not を動詞の前に置く場合
 (2)does not を動詞の前に置く場合

(1)do notを動詞の前に置く場合→主語がI とyou および複数の時

例 { I like baseball. わたしは野球が好きです。
 { I do not like baseball. わたしは野球が好きではありません。

(2)does notを動詞の前に置く場合→主語がI とyou を除く単数の時。この時does notの後にくる動詞には-sや-es は付けません。

例 1 { Junko speaks English. ジュンコは英語を話します。
 { Junko does not speak English. ジュンコは英語を話しません。
 ↑
 ↓sは取ります

例 2 { Kumi has a dog. クミは犬を飼っています。
 { Kumi does not have a dog. クミは犬を飼っていません。
 ↑
 ↓hasはdoesの後ろではhaveになります

例 3 { He goes to the mill. 彼は粉ひき工場へ行きます。
 { He does not go to the mill. 彼は粉ひき工場へ行きません。
 ↑
 ↓goes のesは取ります

{練習問題}

* 次の日本語に合う英文になるように、() に適する語を書きなさい。

- ① I have a new bag.
 I () () () a new bag. わたしは新しいカバンを持っていません。
- ② That boy runs fast.
 That boy () () () fast. あの男の子は速く走りません。
- ③ My brother plays football.
 My brother () () () football. わたしの兄はサッカーをしません。
- ④ They help her.
 They () () () her. 彼らは彼女を手伝いません。
- ⑤ Kenta and Satoshi live in Tokyo.
 Kenta and Satoshi () () () in Tokyo. ケンタとサトシは東京に住んでいません。
- ⑥ Masao has an English book.
 Masao () () () an English book. マサオは英語の本を持っていません。
- ⑦ She goes to the town.
 She () () () to the town. 彼女はその町に行きません。
- ⑧ Becky loves kokeshi dolls.
 Becky () () () kokeshi dolls. ベッキーはこけしが好きではありません。
- ⑨ We know Mr. Yamada.
 We () () () Mr. Yamada. わたしたちは山田さんを知りません。
- ⑩ My son speaks English.
 My son () () () English. わたしの息子は英語を話しません。

(答) ①do not have ②does not run ③does not play ④do not help ⑤do not live ⑥does not have ⑦does not go
 ⑧does not love ⑨do not know ⑩does not speak

[一般動詞(含む3人称・単数・現在形)の用法-2(否定文)] <NEW CROWN>
Cコース自学自習教材(解説・練習)()年()組()番 氏名()

一般動詞を用いた否定文の英文を作れるようになるろう

<「～は…しません」という否定文の英文の作り方>

1. do notを用いる場合

- { [肯定文] I play baseball. わたしは野球をします。
[否定文] I do not play baseball. わたしは野球をしません。
<do not+動詞のもとの形>

2. does notを用いる場合

※主語がI(わたし)とyou(あなた)以外の一人、一つ(単数)の場合に用いる。

- { [肯定文] He plays baseball. 彼は野球をします。
[否定文] He does not play baseball. 彼は野球をしません。
<does not+動詞のもとの形(playsのsは取ります)>

(その他の例)

- { [肯定文] Miki has a dog. ミキは犬を飼っています。
[否定文] Miki does not have a dog. ミキは犬を飼っていません。
<does notの後ではhaveになることに注意しよう>
[肯定文] Ken studies on Sundays. ケンは日曜日に勉強します。
[否定文] Ken does not study on Sundays. ケンは日曜日に勉強しません。
<does notの後ではstudyになることに注意しよう>

{練習問題Ⅰ} 次の日本語を表す英文になるように、[]内の語を正しく並べ換えてその記号で答えなさい。

- ① わたしは彼女が好きではありません。
[アdo イher ウI エnot オlike]. < >
② ジムはテニスをしません。
[アtennis イJim ウnot エplay オdoes]. < >
③ その犬は走り回りません。
[アnot イthe dog エrun around オdoes]. < >
④ ノリコはペンフレンドがいません。
[アNoriko イdoes ウa pen friend エhave オnot]. < >
⑤ 彼らは彼を手伝いません。
[アhim イnot ウhelp エthey オdo]. < >
⑥ ジムは彼女をその町に連れていきません。
[アdoes イher ウJim エnot オto the town カtake]. < >

{練習問題Ⅱ} 次の日本語を表す英文になるように()に適する語を記入しなさい。

- ① かれらは東京に住んでいません。They()()in Tokyo.
② ケイコには仲のよい友達がいまません。Keiko()()a good friend.
③ わたしの妹たちはクミと遊びません。My sisters()()with Kumi.
④ 彼はわたしと行きません。He()()with me.

{練習問題Ⅲ} 次の日本語を英文にしなさい。

- ① わたしは自転車を持っていません。
② トムは日本語を話しません。
③ 彼はあの学生を知りません。

(答) ①I①ウアエオイ ②イオウエア ③イオアエ ④アイオエウ ⑤エオイウア ⑥ウアエカイオ
II ①do not live ②does not have ③do not play ④does not go
III ①I do not have a bike. ②Tom does not speak Japanese. ③He does not know that student.

一般動詞の否定文の理解を深めよう

<否定文の意味が分かる>

1. 次の英文を日本語にきなさい。

- (1) Naoko and Yumi do not play tennis. []
(2) My pen friend does not have a dog. []
(3) That boy does not play with Taro. []
(4) I do not take her to my friend's house. []
(5) He does not go to Akira's house. []

<否定文が作れる-適語補充>

2. 次の日本語を表す英文になるように、()に適語を書きなさい。

- (1) ケンジのお姉さんは野球が好きではありません。
Kenji's sister()()baseball.
(2) わたしのおばあさんはわたしたちと一緒に住んでいません。
My grandmother()()with us.
(3) わたしは自分の家族と一緒に働いていません。
I()()with my family.
(4) ミドリには男の兄弟がいません。
Midori()()any brothers.
(5) あれらの学生たちはフットボールをしません。
Those students()()football.

<否定文が作れる-簡単な日本語を英文にできる>

3. 次の日本語を英語にきなさい。

- (1) ミカは彼を手伝いません。

(2) わたしの兄は速く走りません。

(3) 彼らは斉藤さん(Mr Saito)を知りません。

(4) あの女の子は東京に住んでいません。

(5) メイリン(Meiling)は日本語を話しません。

<否定文が作れる－絵を見て意味の通る文を作れる>

4. 絵を見て例にならって文を書きなさい。

(例) I/Emi

野球

○ ×



play baseball

(1) Yuka/Keiko

犬

○ ×



like dogs

(2) Noriko/Tatsuya

九州

○ ×



live in Kyushu

(例) I play baseball. But Emi does not play baseball.

(1)

(2)

- (答) 1. (1)ナオコとユミはテニスをしません。 (2)わたしのペンフレンドは犬を飼っていません。
 (3)あの少年はタローと遊びません。 (4)わたしは彼女を私の友達の家に入れていきません。
 (5)彼はアキラの家に行きません。
 2. (1)does not like (2)does not live (3)do not work (4)does not have (5)do not play
 3. (1)Mika does not help him. (2)My brother does not run fast. (3)They do not know Mr Saito.
 (4)That girl does not live in Tokyo. (5)Meiling does not speak Japanese.
 4. (1)Yuka likes dogs. But Keiko does not like dogs.
 (2)Noriko lives in Kyushu. But Tatsuya does not live in Kyushu.

学習到達度テスト [一般動詞 (含む3人称・単数・現在形) - 2の用法 (否定文)]

一般動詞の否定文は分かったかな? ()年 ()組 ()番 氏名 ()

<否定文の意味が分かる>

1. [] に日本語を補って、次の英文の意味を完成しなさい。

- (1) I do not play baseball. わたしは野球を []。
- (2) Ken does not like dogs. ケンは犬が []。
- (3) My sister does not know Junko. わたしの姉はジュンコを []。
- (4) Akira's father does not have a car. アキラのお父さんは車を []。
- (5) Those boys do not run fast. あれらの男の子たちは速く []。

<否定文の形が分かる>

2. 次の日本語に合う英文になるように () の中から適する語を選び○で囲みなさい。

- (1) わたしのおじいさんはゲートボールが好きではありません。
My grandfather (do not does not)(like likes)gateball.
- (2) あれらの学生たちは日本語を話しません。
Those students (do not does not)(speak speaks)Japanese.
- (3) マサオとわたしは横浜に住んでいません。
Masao and I (do not does not)(live lives)in Yokohama.
- (4) 加藤さんは東京で働いていません。
Mr.Kato (do not does not)(work works)in Tokyo.
- (5) わたしたちは猫を飼っていません。
We (do not does not)(have has)a cat.
- (6) 彼女はユミを手伝いません。
She (do not does not)(help helps)Yumi.
- (7) この犬はわたしにボールを取ってきてくれません。
This dog (do not does not)(get gets)a ball for me.
- (8) 母はわたしをその町に連れていきません。
My mother (do not does not)(take takes)me to the town.

<肯定文を否定文にできる>

3. 次の日本語に合う英文になるよう、() に適する語を書きなさい。

- (1) I love this town.
I()()this town.
わたしたちはこの町が好きではありません。

- (2) Jiro's uncle lives in Yokohama.
Jiro's uncle()()in Yokohama.
ジローのおじは横浜に住んでいません。
- (3) Ken's brother has a new bag.
Ken's brother()()a new bag.
ケンの兄は新しいカバンを持っていません。
- (4) Tom and Jim play football.
Tom and Jim()()football. トムとジムはフットボールをしません。
- (5) Kumi likes cakes.
Kumi()()cakes. クミはケーキが好きではありません。
- (6) They run fast. They()()fast. 彼らは速く走りません。

<文が作れる一文を組み立てられる>

4. 次の日本語表すを英文になるように、[]内の語を正しく並べ換えて、その記号を順番に< >に答えなさい。

- (1) ジョーンズさんは日本語を話しません。
[アMiss Jones イnot ウJapanese エdoes オspeak] . < >
- (2) ケイコにはペンフレンドがいません。
[アhave イa pen friend ウdoes エKeiko オnot] . < >
- (3) あれらの女の子たちはケンと遊びません。
[アnot イthose girls ウplay エdo] with Ken. < >
- (4) わたしの兄弟はスポーツが好きではありません。
[アsports イlike ウnot エmy brothers オdo] . < >
- (5) アキコのお父さんは佐藤さんと働いていません。
[アwork イnot ウAkiko's father エdoes] with Mr Sato. < >

<文が作れる一英作文>

5. 次の日本語を英文にしなさい。

- (1) 鈴木さん (Mr Suzuki)はわたしを知りません。 _____
- (2) わたしの父は自動車を持っていません。 _____
- (3) わたしの姉は英語が好きではありません。 _____
- (4) ジュンコとエミはテニスをしません。 _____
- (5) わたしは母を手伝いません。 _____

[一般動詞の用法－2（否定文）]

習熟度別学習・個人チェックカードⅡ

()年()組()番 氏名()

※ 解答を見て、解答欄に、合っていれば○を違っていれば×を書きなさい。

※ 診断テストの個人チェックカードと比べてみましょう。

※ 合格できなかった人は、もう一度学習しましょう。

問	到達度テスト解答		得点合否	診断テストの合否		
1.	(1)	しません	5問のうち、4問○であれば合格です。	5 合 否		
	(2)	好きではありません				
	(3)	知りません				
	(4)	持っていません				
	(5)	走りません				
2.	(1)	does not like	14問のうち、12問○であれば、合格です。	14 合 否		
	(2)	do not speak				
	(3)	do not live				
	(4)	does not work				
	(5)	do not have				
	(6)	does not help				
	(7)	does not get				
	(8)	does not take				
3.	(1)	do not love				
	(2)	does not live				
	(3)	does not have				
	(4)	do not play				
	(5)	does not like				
	(6)	do not run				
4.	(1)	アエイオウ	(4)	エオウイア	10問のうち、8問○であれば、合格です。	10 合 否
	(2)	エウオアイ	(5)	ウエイア		
	(3)	イエアウ				
5.	(1)	Mr. Suzuki does not know me.				
	(2)	My father does not have a car.				
	(3)	My sister does not like English.				
	(4)	Junko and Emi do not play tennis.				
	(5)	I do not help my mother.				

学習診断テスト [一般動詞 (含む3人称・単数・現在形) の用法-3 (疑問文と答え方)]

一般動詞の使い方はわかったかな? ()年 ()組 ()番 氏名 ()

*単語がわからない時は、静かに手をあげる。

<疑問文の意味がわかる>

1. [] に日本語を補って、次の英文の意味を完成しなさい。

- (1) Do you like dogs? あなたは []。
(2) Does Ken play baseball? ケンは []。
(3) Do they run fast? 彼らは []。
(4) Does he speak Swahili? 彼は []。
(5) Do Jiro and Taro live in Tokyo? ジローとタローは []。
(6) Does Kumi have a bike? クミは []。
(7) Do those girls love dolls? あれらの少女たちは []。
(8) Does your mother work? あなたのお母さんは []。

<肯定文を疑問文にできる>

2. 次の文が疑問文になるように、 [] に適語を書きなさい。

- (1) You play tennis.
... [] tennis?
(2) He lives in England.
... [] in England?
(3) She has a cat.
... [] a cat?
(4) They help Yumi.
... [] Yumi?
(5) Princess loves Jim.
... [] Jim?
(6) Your friends play football.
... [] football?

<疑問文を組み立てられる>

3. 次の日本語を表す英文になるように、 [] 内の語を正しく並べ変えて、その記号を順番に答えなさい。

- (1) あなたは加藤さんを知っていますか。 [ア.know イ.you ウ.do] Mr Kato?
< [] >

- (2) 彼は英語を話しますか。 [ア.he イ.does ウ.speak] English?
< [] >
(3) 彼らはバレーボールをしますか。 [ア.do イ.play ウ.they] volleyball?
< [] >
(4) あなたの弟は速く走りますか。 [ア.your brother イ.does ウ.run] fast?
< [] >
(5) エミとミエはケーキが大好きですか。 [ア.love イ.do ウ.Emi and Mie] cakes?
< [] >

<疑問文に答えることができる>

- 4. 次の問いに () の中の語を使って答えなさい。
(1) Do you go to school? Yes, () () No, () () () .
you が (あなたたち) → Yes, () () No, () () () .
(2) Does he come here? Yes, () () No, () () () .
(3) Do those boys play tennis? Yes, () () No, () () () .
(4) Does Akiko dance well? Yes, () () No, () () () .
(5) Does that girl study? Yes, () () No, () () () .
(6) Do your sisters stay home? Yes, () () No, () () () .
(7) Does Mr. Sato walk fast? Yes, () () No, () () () .
(8) Do Yuka and Mie know this man?
Yes, () () No, () () () .

<疑問文が作れる一適語補充>

- 5. () に適語を入れて、日本語に合う英文を完成しなさい。
(1) () Jim () melons? (ジムはメロンが好きですか。)
(2) () Mukami () Japanese? (ムカミは日本語を話しますか。)
(3) () you () in Kyusyu? (あなたは九州に住んでいますか。)
(4) () he () to music? (彼は音楽を聞きますか。)
(5) () your students () cricket? (あなたの生徒達はクリケットをしますか。)
(6) () Akiko's mother () a cake? (アキコのお母さんはケーキを作りますか。)
(7) () that boy () fast? (あの少年は速く泳ぎますか。)
(8) () Kenji and Hiroko () books? (ケンジとヒロコは本を読みますか。)

[一般動詞の用法-3 (疑問文と答え方)]

習熟度別学習・個人チェックカード I

()年 ()組 ()番 氏名 ()

※ 解答を見て、解答欄に、合っていれば○を違っていれば×を書きなさい。

※ 合格の人は、Pコースのプリントをもらって学習します。

※ 合格でも、間違っているところがあった人は、なぜだか確かめてください。

問	診断テスト解答	得点合否	
5.	(1) Does - like	18 合 否	
	(2) Does - speak		
	(3) Do - live		
	(4) Does - listen		
	(5) Do - play		
	(6) Does - make		
	(7) Does - swim		
	(8) Do - read		
6.	(1) 問 Do you have a pen? 答 Yes,I do.	18 合 否	
	(2) 問 Does he like oranges? 答 No,he does not.		
	(3) 問 Do they play with Ken? 答 Yes,they do.		
	(4) 問 Does she run fast? 答 No,she does not.		
	(5) 問 Does Jiro help Yuka? 答 Yes,he does.		
	18問のうち、15問○であれば合格です。		
	不合格の人は、「Eコース」のプリントをもらって学習します。		

問	診断テスト解答	得点合否
1.	(1) 犬が好きですか	8 合 否
	(2) 野球をしますか	
	(3) 速く走りますか	
	(4) スワヒリ語を話しますか	
	(5) 東京に住んでいますか	
	(6) 自転車を持っていますか	
	(7) 人形が好きですか (大好きですか)	
	(8) 働いていますか	
2.	(1) Do you play	6 合 否
	(2) Does he live	
	(3) Does she have	
	(4) Do they help	
	(5) Does Princess love	
	(6) Do your friends play	
3.	(1) ウ、イ、ア (5) イ、ウ、ア	5 合 否
	(2) イ、ア、ウ	
	(3) ア、ウ、イ	
	(4) イ、ア、ウ	
4.	(1) I do I do not we do we do not	18 合 否
	(2) he does he does not	
	(3) they do they do not	
	(4) she does she does not	
	(5) she does she does not	
	(6) they do they do not	
	(7) he does he does not	
	(8) they do they do not	
8問のうち、6問○であれば合格です。		
不合格の人は、「Aコース」のプリントをもらって学習します。		
6問のうち、5問○であれば、合格です。		
不合格の人は、「Bコース」のプリントをもらって学習します。		
5問のうち、4問○であれば、合格です。		
不合格の人は、「Cコース」のプリントをもらって学習します。		
18問のうち、15問○であれば、合格です。		
不合格の人は、「Dコース」のプリントをもらって学習します。		

<疑問文と答えの文が作れる－英作文>

6. 次の日本語を英文にしてください。

(1) あなたはペンを持っていますか。

はい、持っています。

(2) 彼はオレンジが好きですか。

いいえ、好きではありません。

(3) 彼らはケンと遊びますか。

はい、遊びます。

(4) 彼女は速く走りますか。

いいえ、走りません。

(5) ジローはユカを手伝いますか。

はい、手伝います。

[一般動詞 (含む3人称・単数・現在形) の用法-3 (疑問文と答え方)] <NEW CROWN>
 Aコース自学自習教材(解説・練習) ()年 ()組 ()番 氏名 ()

疑問文の意味が分かるようになろう

<一般動詞の疑問文>

1. 一般動詞の疑問文は、文の始めに、Do,あるいはDoesが来ます。また、文の最後には、?がつきます。
2. どちらも意味は、Do,Doesに続く一般動詞の意味が「～しますか。」です。

[例] Do you have a bike? あなたは自転車を持っていますか。

Does Tom speak Japanese? トムは日本語を話しますか。

【練習問題】

[] に日本語を補って、次の英文の意味を、完成させなさい。

1. Do you play tennis? あなたは [] 。
2. Do you watch TV every day? あなたは毎日 [] 。
3. Does Kumi swim fast? クミは速く [] 。
4. Does your aunt live in Tokyo? あなたのおばさんは東京に [] 。
5. Do Ken and Jim like football? ケンとジムはサッカーが [] 。
6. Do they study hard? 彼らは一生懸命 [] 。
7. Does Kumi speak English? クミは英語を [] 。
8. Does your sister love music? あなたのお姉さんは音楽が [] 。
9. Do your friends go to juku? あなたのお友達は塾へ [] 。
10. Does Ken help his mother? ケンはお母さんを [] 。

(答) 1.テニスをしますか。2.テレビを見ますか。3.泳ぎますか。4.住んでいますか。5.好きですか。6.勉強しますか。
 7.話しますか。8.大好きですか。9.行きますか。10.手伝いますか。

[一般動詞 (含む3人称・単数・現在形) の用法-3 (疑問文と答え方)] <NEW CROWN>
 Bコース自学自習教材(解説・練習) ()年()組()番 氏名()

肯定文を疑問文にできるようにしよう

<疑問文の形>

文の初めに、1. Doが来る場合と 2. Doesが来る場合があります。

1. Doが来る場合→主語がI, You, および複数
 のとき (形) <Do+主語+動詞の元の形~?>になります。

[例] (You play tennis. あなたは、テニスをします。
 Do you play tennis? あなたは、テニスをしますか。

[例] (Ken and Tom know Kumi. ケンとトムは、クミを知っています。
 Do Ken and Tom know Kumi? ケンとトムは、クミを知っていますか。

2. Doesが来る場合→主語が、I, You を除く単数のとき。このとき、動詞に -sや -es はつけません。(has は、haveになります。)
 (形) <Does+主語+動詞の元の形~?>になります。

[例] (Kumi speaks English. クミは、英語を話します。
 Does Kumi speak English? クミは、英語を話しますか。

[例] (Your aunt lives in Osaka. あなたのおばさんは、大阪に住んでいます。
 Does your aunt live in Osaka? あなたのおばさんは、大阪に住んでいますか。

※「あなたの～」 「わたしの～」となっても、I, You ではないので、Doesがくることに注意しましょう。

[例] (Mr. Tanaka teaches math. 田中先生は、数学を教えます。
 Does Mr. Tanaka teach math? 田中先生は、数学を教えるのですか。

【練習問題】

次の文が疑問文になるように、() に適語を、書きなさい。

- You have a good bike. ... () you () a good bike?
- Ken runs fast. ... () Ken () fast?
- Kumi has a dog. ... () Kumi () a dog?
- Ken and Bill like football. ... () Ken and Bill () football?
- Your sister sings well. ... () your sister () well?
- Your brothers study math. ... () your brothers () math?
- Tom goes to school. ... () Tom () to school?
- Ken's father works in the town. ... () Ken's father () in the town?
- Kumi's sisters know Ken. ... () Kumi's sisters () Ken?
- You play baseball in the park. ... () you () baseball in the park?

(答) 1. Do, have 2. Does, run 3. Does, have 4. Do like 5. Does, sing 6. Do, study 7. Does, go 8. Does, work 9. Do, know
 10. Do, play

疑問文を組み立てることができるようになろう

<次の日本語を英文にしてみましょう>

[例1] 「あなたはリンゴが好きですか。」→Do you like apples?

(考え方) この文は、疑問文です。そこで……

1. 主語は「あなたは」なのでDoが来ます。

2. その次に主語、動詞が来ます。

3. そして、のこりがきます。

英文は、右のようになります。

[例2] 「クミは英語を話しますか。」→Does Kumi speak English?

※もとの形になります。

[例1]と同様に考えてみましょう。

1. 主語は「クミは」なので、Does になります。あとは、おなじです。

英文は、右のようになります。

【練習問題】

*次の日本語を表す英文になるように[]内の語を正しく並べ換えて記号で答えなさい。

1. あなたはテレビを見ますか。[ア. you イ.do ウ.watch] TV?
2. あなたたちは毎日野球をしますか。[ア. play イ.you ウ.do エ.baseball] every day?
3. ケンは毎日勉強しますか。[ア. Ken イ.study ウ.does] every day?
4. あなたのおじさんは東京に住んでいますか。[ア. live イ. does ウ.your uncle] in Tokyo?
5. トムとケンはあなたをっていますか。[ア. do イ.know ウ.Tom and Ken] you?

(答) 1.イアウ 2.ウイアエ 3.ウアイ 4.イウア 5.アウイ

[一般動詞(含む3人称・単数・現在形)の用法-3(疑問文と答え方)] <NEW CROWN>
 Dコース自学自習教材(解説・練習)()年()組()番 氏名()

疑問文に答えることができるようになろう

<疑問文への答え方を覚えましょう>

[例] Do you like English? → Yes,I do. No,I do not.
 (Youが「あなたたち」の場合) → Yes,we do. No,we do not.
 Does Ken play the piano? → Yes,he does. No,he does not.
 Do kumi and Ken speak English? → Yes,they do. No,they do not.

(1) Do ~?への質問には、doで答えます。

(2) Does ~?への質問には、doesで答えます。

(3) 疑問文の主語は、代名詞に換えて答えます。

1. 主語がI,You以外の単数で
- ①人(男性)の時……he
 - ②人(女性)の時……she
 - ③人以外の時……it

2. 主語が複数の時……they

【練習問題】

*次の質問に、Yes,No,で答えなさい。

1. Do you like math,Ken? Yes,()(). No, ()()().
2. Does Tom play football? Yes,()(). No, ()()().
3. Does Mary sing well? Yes,()(). No, ()()().
4. Does Kumi's brother live in Tokyo? Yes,()(). No, ()()().
5. Do those boys study hard? Yes,()(). No, ()()().
6. Do Tom and Bill know me? Yes,()(). No, ()()().
7. Do you like dogs,Ken and Kumi? Yes,()(). No, ()()().

(答) 1.I do, I do not 2.he does, he does not 3.she does, she does not 4.he does, he does not 5.they do,they do not
 6.they do, they do not 7.we do,we do not

[一般動詞(含む3人称・単数・現在形)の用法-3(疑問文と答え方)] <NEW CROWN>
Eコース自学自習教材(解説・練習)()年()組()番 氏名()

疑問文が作れるようになろう

主語によって、(1)Doを使う場合と(2)Doesを使う場合があります。Do, Does, の次には、どちらも「主語+動詞の原形(-sや-esなどがつかない形)」がきます。

(1)主語が、「あなたは」「わたしは」そして複数の時

(形) <Do+主語+動詞の原形~?>

[例1] 「あなたはトムを知っていますか。」→Do you know Tom?

①主語が「あなたは」なので、Do

②次に主語(You) 動詞(know)

③そして残り(Tom)が来ます。英文は右のようになります。

[例2] 「トムとビルは速く走れますか。」→Do Tom and Bill run fast?

①主語が「トムとビルは(複数)」なので、Do

②あとは[例1]と同じです。英文は、右のようになります。

(2)主語が(1)以外の時

(形) <Does+主語+動詞の原形~?>

[例1] 「クミは自転車を持っていますか。」→Does Kumi have a bike?

①主語が「クミは」なので、Does

②次に主語(Kumi)動詞(have)

③そして残り(a bike)が来ます。英文は右のようになります。

[例2] 「あなたのおじさんは、京都に住んでいるのですか。」→Does your uncle live

in Kyoto?

①主語が「あなたのおじさんは」なので、Does

②あとは[例1]と同じです。英文は右のようになります。

【練習問題1】

* () に適語をいれて、日本語に合う英文を完成させなさい。

1. あなたはオレンジが好きですか。() you () oranges?
2. ケンは英語を話しますか。() Ken () English?
3. あなたのお姉さんはトムを知っていますか。() your sister () Tom?
4. クミとあきこは家にいますか。() Kumi and Akiko () home?
5. トムは一生懸命勉強しますか。() Tom () hard?
6. クミのお兄さんは車を運転しますか。() Kumi's brother () a car?
7. その生徒達は野球をしますか。() the students () baseball?
8. あなたたちは本を読みますか。() you () books?
9. トムのお父さんはこの町で働いているのですか。() Tom's father () in this town?
10. 鈴木先生は国語を教えているのですか。() Mr.Suzuki () Japanese?

【練習問題2】

*次の日本語を英文にしてください。

1. あなたは野球をしますか。 _____
はい、します。 _____
2. ケンは自転車を持っていますか。 _____
いいえ、持っていません。 _____
3. クミとあなたはケンを知っていますか。 _____
はい、知っています。 _____
4. あなたのお母さんは車を運転しますか。 _____
いいえ、しません。 _____
5. あなたたちは毎日勉強しますか。 _____
はい、します。 _____
6. ケンのお兄さんは大阪に住んでいるのですか。 _____
はい、そうです。 _____
7. トムとビルは日本語を話しますか。 _____
いいえ、話しません。 _____

.....
(答) 1 1.Do,like 2.Does,speak 3.Does,know 4.Do,stay 5.Does,study 6.Does,drive 7.Do,play 8.Do,read
9.Does,work 10.Does,teach
2 1.Do you play baseball? Yes,I do. 2.Does Ken have a bike? No,he does not. 3.Do you and Kumi know Ken?
Yes,we do. 4.Does your mother drive a car? No,she does not. 5.Do you study every day? Yes,we do.
6.Does Ken's brother live in Osaka? Yes,he does. 7.Do Tom and Bill speak Japanese? No,they do not.

一般動詞の疑問文と答え方の理解を深めよう

<文の意味がわかる>

1. 次の英文を日本語にしなさい。
 1. Do you like cats?
 2. Does Kumi sing well?
 3. Does your brother swim fast?
 4. Do the students study hard?
 5. Do Tom and Jim play football every day?

<肯定文を疑問文にできる>

2. 次の文が疑問文になるように_____に適語を入れなさい。
 1. You play tennis. → _____ tennis?
 2. Ken runs fast. → _____ fast?
 3. Kumi and Ken speak English. → _____ English?
 4. Your sister sings well. → _____ well?
 5. Tom's brother stays in Kyoto. → _____ in Kyoto?

<疑問文を組み立てることができる>

3. 次の日本語を表す英文になるように、[]内の語を正しく並べ換えて記号で答えなさい。
 1. あなたはリンゴが好きですか。[ア.apples イ.do ウ.you エ.like]?
 2. トムは野球をしますか。[ア.play イ.does ウ.Tom エ.baseball]?
 3. あの少年たちはケンを知っていますか。
[ア.those boys イ.know. ウ.do エ.Ken]?
 4. ケンのお兄さんは東京に住んでいるのですか。
[ア.live イ.does ウ.in Tokyo エ.Ken's brother]?
 5. あなたのお父さんはこの町で、働いているのですか。
[ア.your father イ.work ウ.does エ.in this town]?

<疑問文に答えることができる>

4. 次の質問に、Yes, No, で答えなさい。
 1. Do you go to the town, Ken? Yes, () (). No, () () ().
 2. Does Akiko sing well? Yes, () (). No, () () ().

3. Do your sisters stay home? Yes, () (). No, () () ().
4. Does Ken run fast? Yes, () (). No, () () ().
5. Do Kumi and Ken know Tom? Yes, () (). No, () () ().

<疑問文を作ることができる一適語補充>

5. 日本文に合う英文を完成させなさい。
 1. あなたは東京に住んでいるのですか。()you ()in Tokyo?
 2. トムは、日本語を話しますか。()Tom ()Japanese?
 3. 生徒達は、一生懸命に勉強しますか。()the students()hard?
 4. あなたのお母さんは、車を運転しますか。()your mother ()a car?
 5. ケンとビルは、野球をしますか。()Ken and Bill()baseball?

<疑問文と答えの文が作れる>

6. 次の日本文を英文にしなさい。
 1. あなたは本を読みますか。 _____
はい、よみます。 _____
 2. ケンは英語を話しますか。 _____
いいえ、話しません。 _____
 3. あなたのお父さんは車を運転しますか。 _____
はい、します。 _____
 4. クミのお姉さんは京都に住んでいるのですか。 _____
はい、そうです。 _____
 5. トムとジムは熱心に勉強しますか。 _____
いいえ、しません。 _____

-
- (答) 1. 1.あなたは猫が好きですか。 2.クミは上手に歌いますか。 3.あなたのお兄さんは速く泳ぎますか。
4.生徒達は一生懸命に勉強しますか。 5.トムとジムはサッカーを毎日しますか。
2. 1.Do you play 2.Does Ken run 3.Do Kumi and Ken speak 4.Does your sister sing
5.Does Tom's brother stay
3. 1.イウエア 2.イウアエ 3.ウアイエ 4.イエアウ 5.ウアイエ
4. 1.I do,I do not 2.she does, she does not 3.they do,they do not 4.he does, he does not
5. they do,they do not
5. 1.Do live 2.Does,speak 3.Do,study 4.Does,drive 5.Do,play
6. 1.Do you read a book? Yes,I do. 2.Does Ken speak English? No,he does not
3.Does your father drive a car? Yes,he does. 4.Does Kumi's sister live in Kyoto?
Yes,she does. 5.Do Tom and Jim study hard? No,they do not.

学習到達度テスト [一般動詞 (含む3人称・単数・現在形) の用法-3 (疑問文と答え方)]

一般動詞の疑問文と答え方は分かったかな? ()年 ()組 ()番
氏名 ()

<疑問文の意味がわかる>

1. [] に日本語を補って、英文の意味を完成させなさい。

- (1) Do you like baseball? あなたは [] 。
- (2) Does Kumi speak English? クミは [] 。
- (3) Do Jiro and Ken love football? ジローとケン [] 。
- (4) Does your sister work? あなたのお姉さんは [] 。
- (5) Do those boys run fast? あれらの少年たちは [] 。
- (6) Does Ken live in Tokyo? ケンは [] 。
- (7) Do they swim fast? 彼らは [] 。
- (8) Does your father work in this town? あなたのお父さんは [] 。

<肯定文を疑問文にできる>

2. 次の文が疑問文になるように、_____に適語を書きなさい。

- (1) You play tennis. ... _____ tennis?
- (2) Jim lives in England. ... _____ in England?
- (3) She has a dog. ... _____ a dog?
- (4) Your friends like football. ... _____ football?
- (5) They love Kumi. ... _____ Kumi?
- (6) Ken helps his mother. ... _____ his mother?

<疑問文を組み立てられる>

3. 次の日本語を表す英文になるように、[] 内の語を正しく並べ換えてその記号を順番に答えなさい。

- (1) あなたはケーキが大好きですか。 [ア.love イ.you ウ.do] cakes? _ _ _
- (2) 彼は速く走りますか。 [ア.he イ.does ウ.run] fast? _ _ _
- (3) あなたの弟はクミを知っていますか。
[ア.your brother イ.does ウ.know] Kumi? _ _ _
- (4) クミとミエは英語を話しますか。
[ア.speak イ.do ウ.Kumi and Mie] English? _ _ _
- (5) 彼らはサッカーをしますか。 [ア.do イ.play ウ.they] football? _ _ _

<疑問文に答えることができる>

4. 次の問にYes,No, で答えなさい。

- (1) Do you play tennis? Yes, () (). No, () () ().
you が「あなたたち」の場合→Yes, () (). No, () () ().
- (2) Does Akiko know Mr.Sato? Yes, () (). No, () () ().
- (3) Do those girls go to school? Yes, () (). No, () () ().
- (4) Does this boy run fast? Yes, () (). No, () () ().
- (5) Do Akiko and Kumi dance well?
Yes, () (). No, () () ().
- (6) Does your sister stay home? Yes, () (). No, () () ().
- (7) Do your brothers study English? Yes, () (). No, () () ().
- (8) Do you and Jiro play tennis? Yes, () (). No, () () ().

<疑問文がつくれる-適語補充>

5. () に適語を入れて、日本文に合う英文を完成しなさい。

- (1) () you () cakes? あなたはケーキが好きですか。
- (2) () Jim () Japanese? ジムは日本語を話しますか。
- (3) () your students () football? あなたの生徒達は、サッカーをしますか。
- (4) () Kumi's sister () in Tokyo?
クミのお姉さんは東京に住んでいますか。
- (5) () Ken and Tom () book? ケンとトムは本を読みますか。
- (6) () Tom () in Tokyo? トムは東京で働いていますか。
- (7) () your brothers () English? あなたの兄弟は英語を勉強しますか。
- (8) () Kumi () home? クミは家にいますか。

<疑問文と答えの文が作れる-英作文>

6. 次の日本語を英文にしなさい。

- (1) あなたは自転車を持っていますか。 _____
はい、持っています。 _____
- (2) アキコはリングが好きですか。 _____
いいえ、好きではありません。 _____
- (3) ケンとジローは速く走りますか。 _____
はい、走ります。 _____
- (4) あなたのお兄さんはお母さんを手伝いますか。 _____
いいえ、手伝いません。 _____
- (5) あれらの少年たちは野球をしますか。 _____
はい、します。 _____

[一般動詞の用法－3（疑問文と答え方）]

習熟度別学習・個人チェックカードⅡ

()年()組()番 氏名()

- ※ 解答を見て、解答欄に、合っていれば○を違っていれば×を書きなさい。
- ※ 診断テストの個人チェックカードと比べてみましょう。
- ※ 合格できなかった人は、もう一度学習しましょう。

問	到達度テスト解答		得点	診断テストの合否	
4.	(1)	I do	I do not	18 合 否	18 合 否
		we	we do not		
	(2)	she does	she does not		
	(3)	they do	they do not		
	(4)	he does	he does not		
	(5)	they do	they do not		
	(6)	she does	she does not		
	(7)	they do	they do not		
	(8)	we do	we do not		
		18問のうち、15問○であれば、合格です。			
5.	(1)	Do - like		18 合 否	18 合 否
	(2)	Does- speak			
	(3)	Do - play			
	(4)	Does- live			
	(5)	Do read			
	(6)	Does work			
	(7)	Do study			
	(8)	Does stay			
6.	(1)	Do you have a bike?		18問のうち、15問○であれば合格です。	
		Yes,I do.			
	(2)	Does Akiko like apples?			
		No,she does not.			
	(3)	Do Ken and Jiro run fast?			
		Yes,they do.			
	(4)	Does your brother help your mother			
		No,he does not.			
	(5)	Do those boys play baseball?			
		Yes,they do.			

問	到達度テスト解答		得点	診断テストの合否	
1.	(1)	野球が好きですか		8 合 否	8 合 否
	(2)	英語を話しますか			
	(3)	サッカーが大好きですか			
	(4)	働いていますか			
	(5)	速く走りますか			
	(6)	東京に住んでいますか			
	(7)	速く泳ぎますか			
	(8)	この町で働いていますか			
		8問のうち、6問○であれば合格です。			
2.	(1)	Do you play		6 合 否	6 合 否
	(2)	Does Jim live			
	(3)	Does she have			
	(4)	Do your friends like			
	(5)	Do they love			
	(6)	Does Ken help			
		6問のうち、5問○であれば、合格です。			
3.	(1)	ウ、イ、ア		5 合 否	5 合 否
	(2)	イ、ア、ウ			
	(3)	イ、ア、ウ			
	(4)	イ、ウ、ア			
	(5)	ア、ウ、イ			
		5問のうち、4問○であれば、合格です。			

学習診断テスト [be動詞の文と一般動詞の文(平叙文-肯定文)] <NEW CROWN>

be動詞の文と一般動詞の文を区別できるかな? ()年()組()番 氏名()

※単語が分からないときは、静かに手を挙げてください。

<意味が分かる-be動詞の文と一般動詞の文を区別できる>

1. 次の英文を読んで、()内に適当な日本語を補充しましょう。

- (1) { I am his pen friend. 私は彼の()。
I know his pen friend. 私は彼の()。}
- (2) { Tom likes my brother. トムは()。
Tom is my brother. トムは()。}
- (3) { He teaches Chinese. 彼は()。
He is a Chinese teacher. 彼は()。}
- (4) { He lives in Japan. 彼は()。
He is a Japanese boy. 彼は()。}
- (5) { I am a baseball fan. 私は()。
I play baseball. 私は()。}

<意味がわかる-be動詞と一般動詞を区別できる>

2. 後の日本語を読んで、()内から適当なものを選び○で囲みましょう。

- (1) He (is / likes) Japan. (彼は日本が好きです。)
- (2) She (is / plays) tennis. (彼女はテニスをします。)
- (3) Tom (is / has) a bike. (トムは自転車をもっている。)
- (4) They (are / know) my students. (彼らは私の生徒です。)
- (5) She (is / helps) her mother. (彼女はお母さんの手伝いをします。)

<文が作れる-be動詞と一般動詞を区別して文が組み立てられる>

3. 次の()内の語を並べかえて、意味の通る文を作ってみましょう。ただし、不必要な語が入っている場合もあります。

- (1) (lives, I Tom, is) in London.
トムはロンドンに住んでいる。
- (2) (I, I play, I am) a baseball fan.
私は野球のファンです。
- (3) (this dog, I is, I runs) very fast.
この犬はとても速く走る。
- (4) (a good student, I is, I Maki) studies).
マキはよい生徒です。

- (5) (likes, I she, I cats).
彼女は猫が好きです。

<文が作れる-be動詞と一般動詞を区別して文が作れる>

4. 後の日本語を読んで、__に適当な語を書きましょう。ただし、__内に入るのは1語とは限らない場合もあります。

- (1) Those boys _____ my father's students.
(あの少年たちは父の生徒です。)
- (2) _____ shogi on Sundays.
(あなたは日曜には将棋をする。)
- (3) _____ apples.
(私はリンゴが好きです。)
- (4) They _____ many Japanese words.
(彼らはたくさんの日本語を知っています。)
- (5) _____ a Japanese boy.
(ケンは日本人の少年です。)
- (6) _____ Swahili.
(彼らはスワヒリ語を話します。)
- (7) _____ Japanese.
(クミは日本人です。)
- (8) _____ English.
(私たちは英語を勉強します。)
- (9) Japanese _____ easy.
(日本語は簡単です。)
- (10) _____ a dog.
(私は犬を飼って(もって)います。)

[be 動詞の文と一般動詞の文 (平叙文-肯定文)]

習熟度別学習・個人チェックカード

()年()組()番 氏名()

※ 解答を見て、解答欄に、合っていれば○を違っていれば×を書きなさい。

※ 合格の人は、Pコースのプリントをもらって学習します。

※ 合格でも、間違っているところがあった人は、なぜだか確かめてください。

問	診断テスト解答		得点合否	
1.	(1)	ペンフレンドです	1. は両方できて○です。 10問のうち、8問○であれば《意味が分かる》の項目は合格です。 不合格だった人はAコースのプリントを学習しましょう。	10 合 否
		ペンフレンドを知っています		
	(2)	私の兄(弟)が好きです		
		私の兄(弟)です		
	(3)	中国語を教えて(い)ます		
		中国語(人)の先生です		
	(4)	日本住んでいます		
		日本人の少年です		
	(5)	野球のファンです		
		野球をします		
2.	(1)	likes	不合格だった人はAコースのプリントを学習しましょう。	
	(2)	plays		
	(3)	has		
	(4)	are		
	(5)	helps		
3.	(1)	イ、ア	15問のうち、12問○であれば、《文が作れる》の項目は合格です。	15 合 否
	(2)	ア、ウ		
	(3)	ア、ウ		
	(4)	ウ、イ、ア		
	(5)	イ、ア、エ		
4.	(1)	are	不合格だった人は、Bコースのプリントを学習しましょう。	
	(2)	You play		
	(3)	I like		
	(4)	know		
	(5)	Ken is		
	(6)	They speak		
	(7)	Kumi is		
	(8)	We study		
	(9)	is		
	(10)	I have		

be動詞の文と一般動詞の文の意味の違いを理解しよう

1 英語の文は大きく『be動詞の文』『一般動詞の文』の2つに分けられます。
be動詞の文とはam,are,isを使った文のことです。
一般動詞の文とはbe動詞以外の動詞を使った文のことです。

《例》be動詞の文 Tom is my pen friend. トムは私のペンフレンドです。
I am a student. 私は生徒です。
We are Japanese. 私たちは日本人です。

一般動詞の文 I play tennis. 私はテニスをします。
Ken likes English. ケンは英語が好きです。

2 (1) be動詞の文は『～は（が）ナニナニだ。』『～は（が）ドンナだ。』という文にあたります。「～だ。～です。～である。」になるのがbe動詞の文というわけです。

You are a baseball fan. Japanese is easy.
↓ ↓
あなたは 野球のファンです。 日本語は 易しい（です）。
このように日本語では「です」がない場合もあります。

(2) 一般動詞の文は、主に『～は（が）…する。』という文にあたります。主に動作を表すものが一般動詞の文ということになります。

I play football. Tom speaks English.
↓ ↓
私は サッカーをする。 トムは 英語を話す。

一般動詞はたくさんありますから、意味は一つ一つ覚えて行く必要があります。

{練習問題}

☆ 次の英文を読んで、()内に適当な日本語を補充しましょう。

- (1) { You are my friend. あなたは私の()。
You know my friend. あなたは私の()。
- (2) { She likes my mother. 彼女は私の母()。
She is my mother. 彼女は私の母()。
- (3) { I speak Japanese. 私は()。
I am Japanese. 私は()。
- (4) { Ken is a baseball fan. ケンは野球()。
Ken likes baseball. ケンは野球()。
- (5) { Tom is American. トムは()。
Tom lives in America. トムは()。
- (6) { He is my father. 彼は()。
He helps my father. 彼は()。
- (7) { Mr. Kato teaches Japanese. 加藤先生は()。
Mr. Kato is Japanese. 加藤先生は()。
- (8) { He knows a good drummer. 彼は()。
He is a good drummer. 彼は()。
- (9) { Ms. Brown has a good teacher. ブラウンさんは()。
Ms. Brown is a good teacher. ブラウンさんは()。
- (10) { I am Chinese. 私は()。
I study Chinese. 私は()。

(答) (1)友達です。／友達を知っています。(2)が好きです。／です。(3)日本語を話します。／日本人です。(4)のファンです。／が好きです。(5)アメリカ人です。／アメリカに住んでいます。(6)私の父です。／私の父を手伝います。(7)日本語を教えています。／日本人です。(8)太鼓の上手な人を知っています。／太鼓が上手です。(9)よい先生をもっています。(よい先生がいます。)/よい先生です。(10)中国人です。／中国語を勉強します。

be動詞の文と一般動詞の文を区別して文が作れるようになろう

- 1 英語の文は大きく『be動詞の文』と『一般動詞の文』の2つに分けられます。
 be動詞の文とは am, are, is を使った文のことです。
 一般動詞の文とはbe動詞以外の動詞を使った文のことです。

《例》be動詞の文 Tom is my pen friend. トムは私のペンフレンドです。
 I am a student. 私は生徒です。
 We are Japanese. 私たちは日本人です。

一般動詞の文 I play tennis. 私はテニスをします。
 Ken likes English. ケンは英語が好きです。

大切なポイントは、「基本的に一つの文には、どちらか一つの動詞しか使われない」ということです。

- 2 be動詞の文と一般動詞の文との違いは、次の説明で分かります。 (下線部に注意)

『～は(が)』 / 『ナニナニだ(です)』 (例『これは/ペンです。』)
 『～は(が)』 / 『ドンナだ(です)』 (例『その花は/美しい(です)。』)

というような種類の文がbe動詞の文になります。

『～は(が)』 / 『…する(します)。』 (例『私は/走る。』)

このように、主に動作を表すものは一般動詞の文になります。

しかし、be動詞の文を書くときは書けるのに、一般動詞の文を書くときに間違えてしまう人がたくさんいます。

例えば、「私は走ります。」という英語を書きたいときに

I am run. (正しくは I run. でよい)

と書いてしまうことがあります。これは、おそらく、英語を習い始めの時に「私は～です」を I am ～. と覚えたからでしょう。それは間違いではありませんが、英語の「私は」は I だけで I am ではないということを勘違いしないようにしましょう。(同様に「あなた(たち)は」 you だけ、「彼は」は he、「彼女は」は she、「私たちは」は we、「彼らは」 they だけということになります。)

私は 走ります。
 ↓ ↓
 I run.
 「私は」を英語に直そうとするときに I am だと勘違いしないように気をつけましょう。「走ります」はそのまま run を使います。

《練習》

後の日本語を参考に()内から適当な語を選んで○をつけましょう。

- | | |
|--|---------------------|
| (1) You (are / know)my sister. | あなたは私のお姉さんです。 |
| (2) She (is / likes)my mother. | 彼女は私の母が好きです。 |
| (3) I (am / speak)Japanese. | 私は日本語を話します。 |
| (4) Ken (is / likes)a baseball fan. | ケン野球のファンです。 |
| (5) Tom (is / lives)in America. | トムはアメリカに住んでいます。 |
| (6) She (is / helps)my mother. | 彼女は私の母です。 |
| (7) Mr.Tanaka (is / teaches)Japanese. | 田中先生は日本語を教えます。 |
| (8) He (is / knows)a good drummer. | 彼は太鼓の上手な人を知っています。 |
| (9) Ms.Brown (is / has)a good teacher. | ブラウンさんはよい先生をもっています。 |
| (10) I (am / study)Chinese. | 私は中国人です。 |

後の日本語を参考に下線部に適当な英語を書きましょう。ただし1語とは限りません。

- | | |
|---------------------------|------------------|
| (1) _____ my brother. | あなたは私の兄弟を知っています。 |
| (2) _____ my father. | (彼は私の父です。) |
| (3) _____ Japanese. | (私は日本人です。) |
| (4) Ken _____ basketball. | (ケンはバスケットが好きです。) |
| (5) I _____ Chinese. | (私は中国語を勉強しています。) |

.....
(答) (1)are (2)likes (3)speak (4)is (5)lives (6)is (7)teaches (8)knows (9)has (10)am
(1)You know (2)He is (3)I am (4)likes (5)study

[be動詞の文と一般動詞の文 (平叙文ー肯定文)] <NEW CROWN>

Pコース自学自習教材 (発展学習) ()年 ()組 ()番 氏名 ()

1. 次の () 内の語をならべかえて意味の通る文を作ってみましょう。ただし、必要な語が一つ入っています。

(1) (アin London, イis, ウJohn, エlives). _____

(2) (アhelp, イevery day, ウI, エmy mother, オam). _____

(3) (アthis boy, イlike, ウwe, エare). _____

(4) (アis, イmy father, ウa teacher, エworks). _____

(5) (アruns, イvery fast, ウis, エKumi). _____

2. 次の日本語を英語に直しましょう。 _____

(1) この少年はトムです。 _____

(2) この少年はトムを知っています。 _____

(3) 私は野球が好きです。 _____

(4) ケンは上手に英語を話します。 _____

(5) 私は東京に住んでいます。 _____

(6) 私は新しい自転車をもっています。 _____

(7) クミは日曜日にはテニスをします。 _____

(日曜日には→on Sandays)

(8) 英語は簡単です。 _____

(9) 彼らは一生懸命働きます。 _____

(一生懸命→hard)

(10) ケンはサッカーファンです。 _____

(サッカー→football)

(11) ケンはサッカーがとても好きです。 _____

(12) 私の妹は毎日英語を勉強します。 _____

3. 例にならって2種類の英文を作ってみましょう。

例) 彼は泳ぐのがうまい。
(well / a good swimmer)

He swims well.

He is a good swimmer.

(1) エミは走るのが速いです。 _____
(fast / a fast runner) _____

(2) トムはテニスが上手だ。 _____
(well / a good tennis player) _____

(3) 彼女はピアノが上手です。 _____
(well / a good pianist) _____

-
- (答) 1.(1)ウ・エ・ア(2)ウ・ア・エ・イ(3)ウ・イ・ア(4)イ・ア・ウ(5)エ・ア・イ
2.(1)This boy is Tom. (2)This boy knows Tom. (3)I like baseball. (4)Ken speaks English well. (5)I live in Tokyo.
(6)I have a new bike.(7)Kumi plays tennis on Sundays. (8)English is easy.(9)They work hard. (10)Ken is a football fan. (11)Ken likes football very much. (12)My sister studies English every day.
3.(1)Emi runs fast. / Emi is a fast runner.(2)Tom plays tennis well. / Tom is a good tennis player. (3)She plays the piano well. / She is a good pianist.

学習到達度テスト

[be動詞の文と一般動詞の文 (平叙文-肯定文)] <NEW CROWN>

be動詞の文と一般動詞の文を区別できるかな? ()年()組()番 氏名()

☆単語が分からないときは、静かに手を挙げてください。

<意味が分かる-be動詞の文と一般動詞の文を区別できる>

1. 次の英文を読んで、()内に適当な日本語を補充しましょう。

- | | | |
|-------|--------------------------|----------|
| (1) { | I am a baseball fan. | 私は()。 |
| | I play baseball. | 私は()。 |
| (2) { | I am his pen friend. | 私は彼の()。 |
| | I know his pen friend. | 私は彼の()。 |
| (3) { | He teaches Chinese. | 彼は()。 |
| | He is a Chinese teacher. | 彼は()。 |
| (4) { | Tom likes my brother. | トムは()。 |
| | Tom is my brother. | トムは()。 |
| (5) { | He lives in Japan. | 彼は()。 |
| | He is a Japanese boy. | 彼は()。 |

<意味が分かる-be動詞と一般動詞を区別できる>

2. 後の日本語を読んで、()内から適当なものを選び○で囲みましょう。

- (1) They (are / know) my students. (彼らは私の生徒です。)
- (2) She (is / play) tennis. (彼女はテニスをします。)
- (3) Tom (is / has) a bike. (トムは自転車をもっている。)
- (4) He (is / likes) Japan. (彼は日本が好きです。)
- (5) Kumi (is / helps) her mother. (クミはお母さんの手伝いをします。)

<文が作れる-be動詞と一般動詞を区別して文が組み立てられる>

3. 次の()内の語を並べかえて、意味の通る文を作ってみましょう。ただし、不必要な語が入っている場合もあります。

- (1) (アthis dog, イis, ウruns) very fast.
この犬はとても速く走る。 _____
- (2) (アI, イplay, ウam) a baseball fan.
私は野球のファンです。 _____
- (3) (アlikes, イshe, ウis, エcats) .
彼女は猫が好きです。 _____
- (4) (アa good student, イis, ウMaki, エstudies) .
マキはよい生徒です。 _____

(5) (アlives, イTom, ウis) in London.

トムはロンドンに住んでいる。 _____

<文が作れる-be動詞と一般動詞を区別して文が作れる>

4. 後の日本語を読んで、_____に適当な語を書きましょう。ただし、_____内に入るのは1語とは限らない場合もあります。

- (1) _____ apples. (私はリンゴが好きです。)
- (2) _____ shogi on Sundays. (君は日曜には将棋をする。)
- (3) _____ Japanese. (クミは日本人です。)
- (4) They _____ many Japanese words.
(彼らはたくさんの日本語を知っています。)
- (5) _____ a Japanese boy. (ケン日本人の少年です。)
- (6) _____ Swahili. (彼らはスワヒリ語を話します。)
- (7) Japanese _____ easy. (日本語は簡単です。)
- (8) _____ English. (私たちは英語を勉強します。)
- (9) Those boys _____ my father's students. (あの少年たちは父の生徒です。)
- (10) _____ a dog. (私は犬を飼って(もって)います。)

[be 動詞の文と一般動詞の文（平叙文－肯定文）]

習熟度別学習・個人チェックカードⅡ

()年()組()番 氏名()

※ 解答を見て、解答欄に、合っていれば○を違っていれば×を書きましょう。

※ 診断テストの個人チェックカードと比べてみましょう。

※ 合格できなかった人は、もう一度学習しましょう。

問	到達度テスト解答		得点合否	診断テストの合否		
1.	(1)	野球のファンです	1.は両方できて○です。 10問のうち、8問○であれば、《意味が分かる》の項目は合格です。	10 合 否	10 合 否	
		野球をします				
	(2)	ペンフレンドです				
		ペンフレンドを知っています				
	(3)	中国語を教えています				
		中国語(人)の先生です				
	(4)	私の兄(弟)が好きです				
		私の兄(弟)です				
	(5)	日本に住んでいます				
		日本人の少年です				
2.	(1)	are				
	(2)	plays				
	(3)	has				
	(4)	likes				
	(5)	helps				
3.	(1)	ア、ウ	15問のうち、12問○であれば、《文が作れる》の項目は合格です。	15 合 否	15 合 否	
	(2)	ア、ウ				
	(3)	イ、ア、エ				
	(4)	ウ、イ、ア				
	(5)	イ、ア				
4.	(1)	I like	(6)	They speak		
	(2)	You play	(7)	is		
	(3)	Kumi is	(8)	We study		
	(4)	know	(9)	are		
	(5)	Ken is	(10)	I have		

人称代名詞の用い方は分かったかな? ()年()組()番 氏名()

<代名詞の意味が分かる>

1. []に日本語を補って、次の英文の意味を完成しなさい。

- (1) I know your father. [] []お父さんを知っています。
- (2) You like my dog. [] []犬が好きです。
- (3) He is our teacher. [] []先生です。
- (4) Her mother knows me. []お母さんは []知っています。
- (5) We like his town. [] []町が好きです。
- (6) She is their mother. [] []お母さんです。
- (7) They know you. [] []知っています。
- (8) Your teacher knows him. []先生は []知っています。
- (9) Ken likes her. ケンは []好きです。
- (10) Emi knows us. エミは []知っています。
- (11) Ken likes tennis. He can it.
ケンはテニスが好き。 [] []することができます。
- (12) I have many stamps. Emi likes them.
 []たくさん切手を持っています。エミは []好きです。
- (13) I have a bike. It is new. Its color is black. ※color = 色 ※black = 黒
 []自転車を持っています。 []新しい。 []色は黒です。
- (14) They are Ken and Jiro. Emi likes them.
 []ケンとジロウです。エミは []好きです。

<人称代名詞の形が分かる (適語選択)>

2. 日本語を参考に、次の英文の ()の中より適語を選び○で囲みなさい。

- (1) (I, my, me) like (you, your) dog. 私はあなたの犬が好きです。
- (2) (he, his, him) knows (I, my, me). 彼は私を知っています。
- (3) (she, her) is (we, our, us) teacher. 彼女は私達の先生です。
- (4) (I, my, me) mother knows (he, his, him). 私の母は彼を知っています。
- (5) (she, her) dog likes (we, our, us). 彼女の犬は私達を好きです。
- (6) (they, their, them) are (he, his, him) friends. 彼女らは彼の友達です。
- (7) (you, your) know (she, her). あなたは彼女を知っています。
- (8) (they, their, them) father knows (you, your). 彼らのお父さんはあなたを知っています。
- (9) (we, our, us) like (they, their, them). 私たちは彼らが好きです。
- (10) Emi likes tennis. (she, her) can play (it, its, they, them) well. エミはテニスが好きです。彼女はそれを上手にすることができます。
- (11) Are (you, your) Japanese? あなたたちは日本人ですか。
- (12) (I, my, me) don't know (you, your). 私はあなたたちを知らません。
- (13) (we, our, us) have a dog. (it, its) name is Pochi. 私たちは犬を飼っています。その名前はポチです。
- (14) Ken has many stamps. (They, it, their, its, them) are beautiful. ケンはたくさん切手を持っています。それらは美しい。

<人称代名詞の用い方が分かる (適語補充)>

3. 次の日本語に合うように、()に適語を書きなさい。

- (1) こちらはケンです。彼は学生です。私は彼が好きです。
This is Ken. [] is a student. [] like [].
- (2) あれは私たちの母です。あなたは彼女を知っていますか。
That is [] mother. Do [] know []?
- (3) こちらはエミです。彼女は私の友達です。彼女のお母さんはあなたの先生です。
This is Emi. [] is [] friend. [] mother is [] teacher.
- (4) 私たちは犬を飼っています。それは小さい犬です。
 [] have a dog. [] is a small dog.
- (5) あなたのお父さんは私を知っています。
 [] father knows [].
- (6) あれらの少年はケンとジロウです。彼らはあなたを知りません。
Those boys are Ken and Jiro. [] don't know [].
- (7) あの少年はケンです。彼のお父さんは先生です。
That boy is Ken. [] father is a teacher.
- (8) あなたのお父さんは私達を知っています。
 [] father knows [].
- (9) 私の父は古い時計を持っています。私はそれが欲しいです。
 [] father has an old watch. [] want [].
- (10) ケンとジロウは私たちの友達です。あなたたちは彼らを知っていますか。
Ken and Jiro are [] friends. Do [] know []?
- (11) あれらの女の子は私の友達です。彼女らの名前はエミとユカです。
Those girls are [] friends. [] names are Emi and Yuka.
- (12) あれはあなたたちの学校ですか。
Is that [] school?
- (13) 彼らは犬を飼っています。その名前はシロです。
 [] have a dog. [] name is Shiro.
- (14) エミは切手をたくさん持っています。それらは古いです。
Emi has many stamps. [] are old.

[人称代名詞の用法]

習熟度別学習・個人チェックカードⅠ

()年()組()番 氏名()

- ※ 解答を見て、解答欄に、合っていれば○を違っていれば×を書きなさい。
- ※ 合格の人は、Pコースのプリントをもらって学習します。
- ※ 合格でも、間違っているところがあった人は、なぜだか確かめてください。

問	診断テスト解答		得点合否	
1.	(1) 私は、あなた(たち)の		全部で27問ありますが、そのうち、22の○がついていれば、合格です。 不合格の人は「Aコース」のプリントをもらって学習します。	— 27 合 否
	(2) あなた(たち)は、私の			
	(3) 彼は、私たちの			
	(4) 彼女の、私を			
	(5) 私たちは、彼の			
	(6) 彼女は、彼ら(彼女ら)の			
	(7) 彼ら(彼女ら)は、あなた(あなたたち)を			
	(8) あなた(あなたたち)の、彼を			
	(9) 彼女が(を)	(10) 私たちを		
	(11) 彼は、それを			
	(12) 私は、それらが(を)			
	(13) 私は、それは、その			
	(14) 彼らは、彼らが(を)			
	2.	(1) I,your		
(2) he,me		(9) we,them		
(3) she,our		(10) she,it		
(4) my,him		(11) you		
(5) her,us		(12) I,you		
(6) they,his		(13) we,its		
(7) you,her		(14) they		
3.	(1) He,I,him	(8) Your,us	全部で31問ありますが、そのうち、25の○がついていれば、合格です。 不合格の人は「Cコース」のプリントをもらって学習します。	— 31 合 否
	(2) our,you,her	(9) My,I,it		
	(3) She,my,Her,your	(10) our,you,them		
	(4) We,It	(11) my,Their		
	(5) Your,me	(12) your		
	(6) They,you	(13) They,Its		
	(7) His	(14) They		

人称代名詞を用いた文の意味が分かるようになろう

<人称代名詞とは>

人称代名詞とは、一度前に出てきた名詞(ものの名前など)や固有名詞(ケンや東京のように具体的な人やものの名前)の代わりに用いる語のことです。

<人称代名詞の種類と意味>

「人称代名詞」は、下記の表に示す種類と形とがあり、「～は」「～の」「～を」の意味があり、それぞれの使い方を知らなければいけません。

単数(一人・ひとつ)				複数(二人・二つ以上)			
	主格 (～は)	所有格 (～の)	目的格 (～を)		主格 (～は)	有格 (～の)	目的格 (～を)
私	I	my	me	私たち	we	our	us
あなた	you	your	you	あなたたち	you	your	you
彼	he	his	him	彼ら	they	their	them
彼女	she	her	her	彼女ら			
それ	it	its	it	それら			

- (注意) 1. 「あなた」と「あなたたち」は単数と複数が同じ語ですよ。
 2. 「あなた(たち)は」と「あなた(たち)を」は同じ形ですよ。
 3. 「それは」と「それを」は同じ形ですよ。
 4. 「彼女の」と「彼女を」は同じ形ですよ。
 5. 「彼ら」「彼女ら」「それら」は同じ語をういますよ。
 ※「私は」「私の」「私を」I, my, meのように覚えましょう。

<人称代名詞の使い方>

1. 「主格」の語は、「～は、が」の意味で文の主語(～は、～が)に用います。

[例] 私は(が)学生です。 彼は(が)テニスをします。

↓
 I am a student. He plays tennis.

2. 「所有格」の語は、「～の」の意味で名詞の前に置いて所有を表します。

[例] これは私のかばんです。 彼女の名前はエミです。

↓
 This is my bag. Her name is Emi.

3. 「目的格」の語は、「～を」の意味で一般動詞の目的語として用います。

[例] ケンは私を(が)好きです。 エミは私たちを知っています。

↓
 Ken likes me. Emi knows us.

(注意) 「ケンは私を好き」は「ケンは私が好き」のように、「～を」が「～が」のように言うこともありますから注意しましょう。

[練習問題]

- 次の英文の意味を、() に適語を入れて完成しなさい。
1. I know your father. () () お父さんを知っています。
 2. We like his teacher. () () 先生が好きです。
 3. She is my friend. () () 友達です。
 4. He has a dog. It is small. () 犬を飼っている。() は小さい。
 5. They know him. () () 知っています。
 6. Her mother knows me. () お母さんは() 知っています。
 7. Our town is small. We like it. () 町は小さいです。() () 好きです。
 8. You are a student. () 学生です。
 9. My father knows you. () 父は() 知っています。
 10. That is Emi. Do you know her? あれはエミです。() () 知っていますか。
 11. That boy is Ken. I like him. あの少年はケンです。() () 好きです。
 12. Ken has a dog. We like it. ケンは犬を飼っています。() () 好きです。
 13. She has a bike. Its color is red. ※color = 色 ※red = 赤
() 自転車を持っています。() 色は赤です。

-
- (答) 1. 私は、あなたの (あなたたちの) 2. 私たちは、彼の 3. 彼女は、私の 4. 彼は、それは 5. 彼らは (彼女らは)、彼を
6. 彼女の、私を 7. 私たちの、私たちは、それを (が) 8. あなたは 9. 私の、あなた (あなたたち) を
10. あなた (あなたたち) は、彼女を 11. 私は、彼が (を) 12. 私たちは、それが (を) 13. 彼女は、その

[人称代名詞の用法] <NEW CROWN>

Bコース自学自習教材 (解説・練習) ()年 ()組 ()番 氏名 ()

人称代名詞の形が分かるようになるう

<人称代名詞とは>

人称代名詞とは、一度前に出てきた名詞 (もの名前など) や固有名詞 (ケンや東京のように具体的な人やもの名前) の代わりに用いる語のことです。

<人称代名詞の種類と意味>

「人称代名詞」は、下記の表に示す種類と形とがあり、「～は」「～の」「～を」の意味があり、それぞれの使い方を知らなければいけません。

単数 (一人・ひとつ)				複数 (二人・二つ以上)			
	主格 (～は)	所有格 (～の)	目的格 (～を)		主格 (～は)	所有格 (～の)	目的格 (～を)
私	I	my	me	私たち	we	our	us
あなた	you	your	you	あなたたち	you	your	you
彼	he	his	him	彼ら	they	their	them
彼女	she	her	her	彼女ら			
それ	it	its	it	それら			

- (注意) 1. 「あなた」と「あなたたち」は単数と複数が同じ語ですよ。
 2. 「あなた (たち) は」と「あなた (たち) を」は同じ形ですよ。
 3. 「それは」と「それを」は同じ形ですよ。
 4. 「彼女の」と「彼女を」は同じ形ですよ。
 5. 「彼ら」「彼女ら」「それら」は同じ語をういますよ。
 ※「私は」「私の」「私を」I, my, meのように覚えましょう。

<人称代名詞の使い方>

- 「私は」のように「文の主語 (～は、～が)」には「主格」をういます。

[例] 私は (が) 学生です。

彼は (が) テニスをします。

↓
I am a student.

↓
He plays tennis.

- 「私の」のように、「～の」と所有を表すときは、名詞の前に置いて「所有格」をういます。

[例] これは私のかばんです。

彼女の名前はエミです。

↓
This is my bag.

↓
Her name is Emi.

- 「私を」のように「～を」という意味で一般動詞の目的語として用いるときは「目的格」をういます。

[例] ケンは私を (が) 好きです。

エミは私たちを知っています。

↓
Ken likes me.
一般動詞

↓
Emi knows us.
一般動詞

(注意) 「ケンは私を好き」は「ケンは私が好き」のように、「～を」が「～が」のように言うこともありますから注意しましょう。

[練習問題]

○ 次の日本語に合う適語を () の中から選びなさい。

1. 私は私の町が好きです。(I,my,me)like(I,my,me)town.
2. 私たちはあなたのお父さんを知っています。(we,our,us)know (you,your)father.
3. あなたは私を知っています。(you,your)know(I,my,me).
4. 彼らはあなたを知っています。(they,their,them)know (you,your).
5. 彼のお父さんは先生です。私は彼が好きです。(he,his,him)father is a teacher.(I,my,me)like (he,his,him).
6. こちらはケンです。彼は私たちの友達です。This is Ken.(he,his,him)is(we,our,us) friend.
7. あれはエミです。彼女は彼らの友達です。That is Emi.(she,her)is (they,their,them)friend.
8. あなたたちは彼女のお母さんを知っていますか。Do(you,your)know (she,her)mother?
9. 私たちは犬を飼っています。それは大きいです。(we,our,us)have a dog.(it,its)is big.
10. 彼らは彼女が好きです。(they,their,them)like (she,her).
11. 彼は犬を飼っています。その名前はポチです。私はそれが好きです。
(he,his,him)has a dog.(it,its)name is Pochi.(I,my,me)like (it,its).
12. 彼女らは私たちを知りません。(they,their,them)don't know (we,our,us).

(答) 1.I,my 2.we,your 3.you,me 4.they,you 5.his,I,him 6.he,our 7.she,their 8.you,her 9.we,it 10.they,her
11.he,its,I,it 12.they,us

[練習問題]

○ 次の日本語に合う英文になるように、()の中に適語を書きなさい。

1. 私は彼が好きです。()like().
2. これは私たちの犬です。私たちはそれが好きです。
This is()dog.()like().
3. あれは私の父です。彼は先生です。
That is()father.()is a teacher.
4. あなたは私を知っています。()know().
5. これはエミの先生です。彼女は日本人です。
This is Emi's teacher.()is Japanese.
6. 彼の名前はケンです。彼は学生です。
()name is Ken.()is a student.
7. 彼らは私の友達です。あなたは彼らが好きですか。
()are()friends.Do()like()?
8. あれはあなたのお父さんですか。Is that()father?
9. あの少女は彼女の妹です。あなたたちは彼女を知っていますか。
That girl is()sister.Do()know()?
10. 私たちはあなたを知っています。()know().
11. この犬は私たちが好きです。This dog likes().
12. 彼らの名前はケンとジロウです。()names are Ken and Jiro.
13. 私は犬を飼っています。それは小さい犬です。その名前はポチです。
()have a dog.()is a small dog.()name is Pochi.

(答) 1.I,him 2.our,We,it 3.my,He 4.You,me 5.She, 6.His,He 7.They,my,you,them 8.your, 9.her,you,her
10.We,you 11.us, 12.Their 13.It,Its

人称代名詞の用い方の理解を深めよう

<人称代名詞の形がわかる(適語選択)>

1. 次の英文の()に後の[]より適語を選んで正しく書きなさい。
 - (1) ()name is Ken.()am a student.Do you know()? [I,my,me]
 - (2) That is Emi.()is my friend.Do you know()? [she,her]
 - (3) This is Ken.()is a student.I like (). [he,his,him]
 - (4) ()name is Jiro. ()is a student. [he,his,him]
 - (5) Is this ()bag?[you,your]
 - (6) That is Emi's mother.Do you know()name? [she,her]
 - (7) Do()like tennis? [you,your]
 - (8) My father knows (). [you,your]
 - (9) I have a dog. ()is a small dog. ()name is Spot.I like (). [it,its]
 - (10) Those boys are Ken and Jiro.()are students.[they,their,them]
 - (11) Emi and Mika are my friends.Do you know ()? [they,their,them]
 - (12) That is Mr.Kato.He is ()teacher.()like him. [we,our,us]
 - (13) We are Ken and Jiro.Do you know ()? [we,our,us]
 - (14) Emi and Yuka are sisters. ()father is a teacher.[they,their,them]

<人称代名詞の用い方がわかる(適語補充)>

2. 次の日本文に合う英文になるように()に適語を書きなさい。
 - (1) 私は自転車を持っています。これは新しい。私はそれが好きです。
()have a bike.()is new. ()like().
 - (2) あれは私の父です。彼は先生です。あなたは彼を知っていますか。
That is ()father. ()is a teacher.Do ()know()?
 - (3) 私は日本人です。私の名前はケンです。あなたは私を知っていますか。
()am Japanese.()name is Ken.Do()know()?
 - (4) 私たちはあなたのお母さんを知っています。彼女は私たちの先生です。
()know()mother. ()is()teacher.
 - (5) 彼らはあなたを知りません。()don't know().
 - (6) エミは犬を飼っています。その名前はポチです。私たちはそれが好きです。
Emi has a dog.()name is Pochi.()like().
 - (7) あの少年は私の友達です。彼の名前はケンです。
That boy is ()friend. ()name is Ken.
 - (8) あなたはあの少女を知っていますか。彼女の名前はエミです。
Do ()know that girl?()name is Emi.
 - (9) あれは私たちの母です。あなたたちは彼女を知っていますか。
That is ()mother. Do()know()?
 - (10) あれらの少年は私の友達です。これらは彼らの自転車です。
Those boys are()friends.These are ()bikes.
 - (11) あなたは私の友達です。()are ()friend.

<人称代名詞の使い方が分かる(適語補充)>

3. 次の英文が意味の通る英文になるように()に適切な人称代名詞を書きなさい。

- (1) That is Ken. () is a student. I know () well. ※well = よく
(2) That is Emi. () is a student. I know () well.
(3) I have a dog. () is a big dog. () name is Pochi. I like ().
(4) () am Japanese. () name is Ken. Do you know ()?
(5) That boy is my friend. () name is Jiro.
(6) That girl is my friend. () name is Emi.
(7) Our names are Ken and Jiro. () are Japanese students.
(8) They are Emi and Yuka. Do you know ()?
(9) A: What is () name? (10) A: Are () a student?
B: My name is Ken. B: Yes, I am.
(11) A: Do () like baseball? (12) A: Do you know ()?
B: no, I don't. B: Yes. You are Ken and Jiro?

<人称代名詞の用いて英文を作れる(英作文)>

4 次の日本語を英文にしなさい。

- (1) 私は日本人です。私の名前はケンです。あなたは私を知っていますか。

(2) 私たちはあなたを知っています。あななの名前はケンです。あなたは学生です。

(3) エミは犬を飼っています。その名前はポチです。私はそれが好きです。

(4) あれは私の友達です。彼女は学生です。彼女の名前はエミです。

(5) 私たちはあなたを知っています。

(6) あれは私たちの先生です。彼の名前は加藤さんです。私たちは彼が好きです。

(7) あの少年はケンです。彼は私の友達です。

(8) あの少女はエミです。あなたは彼女を知っていますか。

(9) あなたは私たちを知っていますか。

(10) 彼らは学生です。あなたは彼らを知っています。

- (答) 1.(1)My,I,me (2)She,her (3)He,him (4)His,He (5)your (6)her (7)you (8)you (9)It,Its,it (10)They (11)them (12)our,We (13)us (14)Their
2.(1)I,It,I,it (2)my,He,you,him (3)I,My,you,me (4)We,your,She,our (5)They,you (6)Its,We,it (7)my,His (8)you,Her (9)our,you,her (10)my,their (11)You,my
3.(1)He,him (2)She,her (3)It,Its,it (4)I,My,me (5)His (6)Her (7)We (8)them (9)your (10)you (11)you (12)us
4.(1)I am Japanese. My name is Ken. Do you know me? (2)We know you. Your name is Ken. You are a student.
(3)Emi has a dog. Its name is Pochi. I like it. (4)That is my friend. She is a student. Her name is Emi.
(5)We know you. (6)That is our teacher. His name is Mr. Kato. We like him.
(7)That boy is Ken. He is my friend. (8)That girl is Emi. Do you know her? (9)Do you know us?
(10)They are students. You know them.

学習到達度テスト [人称代名詞] <NEW CROWN >

人称代名詞の用い方は分かったかな? ()年 ()組 ()番 氏名 ()

<人称代名詞の意味が分かる>

1. []に日本語を補って、次の英文の意味を完成しなさい。

- (1) You like my dog. [] []犬が好きです。
- (2) Your teacher knows him. []先生は[]知っています。
- (3) We like his town. [] []町が好きです。
- (4) I have a bike. It is new. Its color is black. ※color = 色 ※black = 黒
[]自転車を持っています。[]新しい。[]色は黒です。
- (5) I know your father. [] []お父さんを知っています。
- (6) He is our teacher. [] []先生です。
- (7) I have many stamps. Emi likes them.
[]たくさんの切手を持っています。エミは[]好きです。
- (8) Ken likes tennis. He can play it.
ケンにはテニスが大好きです。[] []することができます。
- (9) Emi knows us. エミは[]知っています。
- (10) Her mother knows me. []お母さんは[]知っています。
- (11) They know you. [] []知っています。
- (12) Ken likes her. ケンは[]好きです。
- (13) She is their mother. [] []お母さんです。
- (14) They are Ken and Jiro. Emi likes them.
[]ケンとジロウです。エミは[]好きです。

<人称代名詞の形が分かる (適語選択)>

2. 日本語を参考に、次の英文の ()の中より適語を選び○で囲みなさい。

- (1) (he, his, him) knows (I, my, me). 彼は私を知っています。
- (2) (I, my, me) mother knows (he, his, him). 私の母は彼を知っています。
- (3) (they, their, them) are (he, his, him) friends. 彼女らは彼の友達です。
- (4) (they, their, them) father knows (you, your).
彼らのお父さんはあなたを知っています。
- (5) Emi likes tennis. (she, her) can play (it, its).
エミはテニスが大好きです。彼女はそれをするすることができます。
- (6) (I, my, me) don't know (you, your). 私はあなたを知りません。
- (7) (we, our, us) have a dog. (it, its) name is Pochi.
私たちは犬を飼っています。その名前はポチです。

- (8) (I, my, me) like (you, your) dog. 私はあなたの犬が好きです。
- (9) (she, her) is (we, our, us) teacher. 彼女は私たちの先生です。
- (10) (she, her) dog likes (we, our, us). 彼女の犬は私たちが好きです。
- (11) (you, your) know (she, her). あなたは彼女を知っています。
- (12) (we, our, us) like (they, their, them). 私たちは彼らが好きです。
- (13) Are (you, your) Japanese? あなたは日本人ですか。
- (14) Ken has many stamps. (they, it, their, its, them) are beautiful.
ケンにはたくさんの切手を持っています。それらは美しい。

<人称詞の用い方が分かる (適語補充)>

3. 次の日本語に合うように、英文の ()に適語を書きなさい。

- (1) あれは私たちの母です。あなたは彼女を知っていますか。
That is [] mother. Do [] know []?
- (2) こちらはケンです。彼は学生です。私は彼が好きです。
This is Ken. [] is a student. [] like [].
- (3) 私達は犬を飼っています。それは小さい犬です。
[] have a dog. [] is a small dog.
- (4) こちらはエミです。彼女は私の友達です。彼女のお母さんはあなたの先生です。
This is Emi. [] is [] friend. [] mother is [] teacher.
- (5) あの少年はケンです。彼のお父さんは先生です。
That boy is Ken. [] father is a teacher.
- (6) あれらの少年はケンとジロウです。彼らはあなたを知りません。
Those boys are Ken and Jiro. [] don't know [].
- (7) あなたのお母さんは私たちを知っています。[] mother knows [].
- (8) 私の父は古い時計を持っています。私はそれが欲しい。
[] father has an old watch. [] want [].
- (9) ケンとジロウは私たちの友達です。あなたたちは彼らを知っていますか。
Ken and Jiro are [] friends. Do [] know []?
- (10) 彼らは犬を飼っています。その名前はシロです。
[] have a dog. [] name is Shiro.
- (11) あれらの女の子は私の友達です。彼女らの名前はエミとユカです。
Those girls are [] friends. [] names are Emi and Yuka.
- (12) あれはあなたたちの学校ですか。Is that [] school?
- (13) 彼のお父さんは私を知っています。[] father knows [].
- (14) エミはたくさんの切手を持っています。それらは古い。
Emi has many stamps. [] are old.

[人称代名詞]

習熟度別学習・個人チェックカードⅡ

()年()組()番 氏名()

※ 解答を見て、解答欄に、合っていれば○を違っていれば×を書きましょう。

※ 診断テストの個人チェックカードと比べてみましょう。

※ 合格できなかった人は、もう一度学習しましょう。

問	到達度テスト解答		得点合否	診断テストの合否			
1.	(1)	あなたは、私の	全部で27問ありますが、そのうち22の○がついていれば合格です。	27 合 否	27 合 否		
	(2)	あなた(あなたたち)の、彼を					
	(3)	私たちは、彼の					
	(4)	私は、それは、その					
	(5)	私は、あなた(たち)の					
	(6)	彼は、私たちの					
	(7)	私は、それらが(を)					
	(8)	彼は、それを				(9)	私たちを
	(10)	彼女の、私を					
	(11)	彼ら(彼女ら)は、あなた(あなたたち)を					
	(12)	彼女を(が)					
	(13)	彼女は、彼ら(彼女ら)の					
	(14)	彼らは、彼らが(を)					
	2.	(1)				he,me	(8)
(2)		my,him	(9)	she,our			
(3)		they,his	(10)	her,us			
(4)		their,you	(11)	you,her			
(5)		she,it	(12)	we,them			
(6)		I,you	(13)	you			
(7)		we,its	(14)	they			
3.	(1)	our,you,her	(8)	My,I,it	全部で31問ありますが、そのうち25の○がついていれば、合格です。	31 合 否	31 合 否
	(2)	He,I,him	(9)	our,you,them			
	(3)	We,It	(10)	They,Its			
	(4)	She,my,Her,your	(11)	my,Their			
	(5)	His	(12)	your			
	(6)	They,you	(13)	His,me			
	(7)	Your,us	(14)	They			

学習診断テスト

[be動詞の過去形－1 (肯定文－平叙文)] <NEW CROWN >

be動詞の過去形はわかったかな? ()年 ()組 ()番 氏名 ()

<過去形の文の意味がわかる>

1. []に日本語を補って、次の英文の意味を完成しなさい。

- (1) I was a teacher. 私は[]。
- (2) They were in Kyoto. 彼らは[]。
- (3) He was happy. 彼は[]。
- (4) We were at home. 私達は[]。
- (5) She was a student. 彼女は[]。
- (6) You were a tennis fan. あなたは[]。

<過去形の正しい形が選べる>

2. 次の文に合うように、()内から適語を選びその記号を○で囲みなさい。

- (1) Mike(ア.was イ.were)in Tokyo.
- (2) You (ア.was イ.were)happy.
- (3) You and I (ア.was イ.were)in the park.
- (4) Mr.Kato (ア.was イ.were)my friend.
- (5) Ken and Akira (ア.was イ.were)baseball players.
- (6) I (ア.was イ.were)in Tokyo.

<過去形の正しい形が書ける>

3. ()に適語を入れて、日本文に合う英文を完成しなさい。

- (1) I ()a football fan. (私はサッカーファンでした。)
- (2) Goro and Keiko()in the library. (五郎と恵子は図書館にいました。)
- (3) They()baseball players. (彼らは野球選手でした。)
- (4) You ()at home yesterday. (あなたは昨日家にいました。)
- (5) My brother()in Hokkaido eight years ago.
(私の兄は8年前に北海道にいました。)
- (6) She ()ten years old last year. (彼女は去年10歳でした。)

<過去形の文が作れる－過去形の文を組み立てられる>

4. 次の日本文を表す英文になるように、[]内の語を正しく並べ換えて、その記号を順番に答えなさい。

- (1) 私達は家にいました。[ア.were イ.we ウ.at home].
< _____ >
- (2) 昨日は暖かった。[ア.was イ.warm ウ.it]yesterday.
< _____ >
- (3) あなたは若かった。[ア.you イ.young ウ.were].
< _____ >
- (4) 次郎は昨年6歳でした。[ア.six years old イ.was ウ.Jiro]last year.
< _____ >
- (5) 生徒達は午後ずっと忙しかった。[ア.were イ.the students ウ.busy].
all afternoon. < _____ >
- (6) あの本はとても古かった。[ア.was イ.that book ウ.very old].
< _____ >
- (7) 私は先生でした。[ア.a teacher イ.was ウ.I].
< _____ >
- (8) 私の父は大阪にいました。[ア.was イ.my father ウ.in Osaka].
< _____ >

<過去形の文が作れる－英作文>

5. 次の日本文を英文にしなさい。

- (1) 私は野球ファンでした。 _____
- (2) あなたは良い生徒でした。 _____
- (3) 彼女は昨日公園にいました。 _____
- (4) 私の父は先生でした。 _____
- (5) 昨日は晴れでした。 _____
- (6) 私達は10年前ロンドンにいました。 _____

[be 動詞の過去形－1 (肯定文－平叙文)]

習熟度別学習・個人チェックカードⅠ

()年()組()番 氏名()

※ 解答を見て、解答欄に、合っていれば○を違っていれば×を書きましょう。

※ 合格の人は、Pコースのプリントをもらって学習します。

※ 合格でも、間違っているところがあった人は、なぜだか確かめてください。

問	診断テスト解答		得点合否	
1.	(1) 先生でした		6問のうち、5問 ○であれば合格です。 不合格の人は「Aコース」のプリントをもらって学習しましょう。	6 合 否
	(2) 京都にいました			
	(3) 幸せでした			
	(4) 家にいました			
	(5) 学生でした			
	(6) テニスファンでした			
2.	(1) ア	(4) ア	12問のうち、10問 ○であれば合格です。 不合格の人は「Bコース」のプリントをもらって学習しましょう。	12 合 否
	(2) イ	(5) イ		
	(3) イ	(6) ア		
3.	(1) was	(4) were	不合格の人は「Bコース」のプリントをもらって学習しましょう。	合 否
	(2) were	(5) was		
	(3) were	(6) was		
4.	(1) イ、ア、ウ	(5) イ、ア、ウ	14問のうち、12問 ○であれば合格です。 不合格の人は「Cコース」のプリントをもらって学習します。	14 合 否
	(2) ウ、ア、イ	(6) イ、ア、ウ		
	(3) ア、ウ、イ	(7) ウ、イ、ア		
	(4) ウ、イ、ア	(8) イ、ア、ウ		
5.	(1) I was a baseball fan.		不合格の人は「Cコース」のプリントをもらって学習します。	合 否
	(2) You were a good student.			
	(3) She was in the park yesterday.			
	(4) My father was a teacher.			
	(5) It was fine yesterday.			
	(6) We were in London ten years ago.			

過去形の意味が分かるようになろう

<過去形>

1. 過ぎ去った時（過去）の、様子・状態を表します。
2. be動詞の過去形は、2種類です。現在形と比べてみましょう。

現在形	過去形
am・is	was
are	were
～です。 ～にあります。	～でした。 ～にいました。

- [例]
- { I am a student. 私は生徒です。
I was a student. 私は、生徒でした。
- { Kumi is in Kyoto. クミは京都にいます。
Kumi was in Kyoto. クミは京都にいました。
- { You are a teacher. あなたは先生です。
You were a teacher. あなたは先生でした。

【練習問題】

[] に日本語を補って、次の英文の意味を、完成させなさい。

1. I was twelve years old. わたしは []。
2. You were busy. あなたは []。
3. Ken was a baseball fan. ケンは []。
4. Tom and Bob were good friends. トムとボブは []。
5. The woman was happy. その女性は []。
6. I was at home. 私は []。
7. We were at school. 私たちは []。
8. My father was in Osaka. 私の父は []。
9. Your brother and sister were in the USA. あなたのお兄さんとお姉さんは []。
10. Mr. Tanaka was in Kyoto. 田中さんは []。

- (答) 1.12歳でした。 2.忙しかった。 3.野球ファンでした。 4.よい友達でした。
5.幸せでした。 6.家にいました。 7.学校にいました。 8.大阪にいました。 9.アメリカ合衆国にいました。
10.京都にいました。

過去形の正しい形が選べ、書けるようになろう

<過去形の形>

1. be動詞の過去形は、2種類あります。
2. 主語によって次のように使い分けます。
(1)主語が、Iまたは単数(一人、一つ)の時……was
(2)主語が、youまたは複数(二人以上、二つ以上)の時……were

【練習問題】

1. 次の文に合うように、()内から適語を選び、その記号を○で囲みなさい。
 1. I (ア.was イ.were) a good boy.
 2. We (ア.was イ.were) friends.
 3. Mr Tanaka (ア.was イ.were) my teacher.
 4. Kumi and Ken (ア.was イ.were) in the USA.
 5. You (ア.was イ.were) thirteen years old.
 6. Miss Jones (ア.was イ.were) a pretty girl.
 7. My father and mother (ア.was イ.were) in Kyoto.
 8. The girl (ア.was イ.were) my friend.
 9. You and I (ア.was イ.were) students.
 10. Those boys (ア.was イ.were) football fans.
2. ()内に適語を入れて、日本語に合う英語を完成しなさい。
 1. I () at home yesterday. [私は昨日家にいました。]
 2. We () happy. [私たちは幸せでした。]
 3. You () a good student. [あなたはよい生徒でした。]
 4. The boy () my friend. [その少年は私の友達でした。]
 5. Tom and Bob () good friends. [トムとボブはよい友達でした。]
 6. Kumi () in Kyoto last week. [クミは先週京都にいました。]
 7. My brother () seventeen years old last year. [私の兄は去年17歳でした。]
 8. Those girls () volleyball fans. [あれらの少女たちはバレーボールのファンでした。]
 9. Miss Jones () a teacher 5 years ago. [ジョーンズさんは5年前先生でした。]
 10. I () very busy yesterday. [私は昨日とても忙しかった。]

(答) 1. 1.ア 2.イ 3.ア 4.イ 5.イ 6.ア 7.イ 8.ア 9.イ 10.イ
2. 1.was 2.were 3.were 4.was 5.were 6.was 7.was 8.were 9.was 10.was

過去形の文が作れるようになろう

<過去形の文の形>

[例1] 私は よい生徒 でした。
I was a good student.

[例2] 私たちは 家に いました。
We were at home.

1. 日本文と英文の語順の違いに気をつけましょう。
2. 英文では、主語の後ろにbe動詞「～でした。～にいました。」が来ます。

【練習問題】

1. 次の日本文を表す英文になるように [] 内の語を正しく並べ換えて記号で答えなさい。
 1. 私たちはよい友達でした。[ア. were イ.good friends ウ.we] .
 2. 彼女は立派な生徒でした。[ア. a good student イ.she ウ.was] .
 3. ケンとトムはサッカーファンでした。[ア.Ken and Tom イ.were ウ.football fans] .
 4. 私は昨日忙しかった。[ア. was イ.I ウ.busy] yesterday.
 5. ジョーンズさんはかわいい少女でした。[ア. a pretty girl イ.Miss Jones ウ.was] .
 6. 昨夜は寒かった。[ア. it イ.cold ウ.was] last night.
 7. あれらの少年たちはバレーボールの選手でした。[ア. were イ.volleyball players ウ.those boys] .
 8. 私は先週京都にいました。[ア. in Kyoto イ.was ウ.I] last week.
 9. あの自転車はとても新しかった。[ア. was イ.that bike ウ.very new] .
 10. 生徒たちは教室にいました。[ア. the students イ.in the classroom ウ.were] .
2. 次の日本文を英文にしなさい。
 1. 私はバレーボールファンでした。 _____
 2. トムは立派な生徒でした。 _____
 3. 私の父と母は先週大阪にいました。 _____
 4. 私たちは昨日忙しかった。 _____
 5. 昨日は晴れでした。 _____

- (答) 1. 1.ウアイ 2.イウア 3.アイウ 4.イアウ 5.イウア 6.アウイ 7.ウアイ 8.ウイア 9.イアウ 10.アウイ
 2. 1.I was a volleyball fan. 2.Tom was a good student. 3.My father and mother were in Osaka last week.
 4. We were busy yesterday. 5.It was fine yesterday.

be動詞の過去形（肯定文）の理解を深めよう

<過去形の文の意味がわかる>

1. 次の英文を日本語にきなさい。

1. I was twelve years old last year. _____
2. My brother was in Kyoto last week. _____
3. You and I were good friends. _____
4. You were a good baseball player. _____
5. The students were in the classroom after school. _____

<過去形の正しい形が書ける>

2. （ ）に適語を入れて、日本文に合う英文を完成きなさい。

1. My father () very busy yesterday. 「私の父はきのうとてもいそがしかった。」
2. Miss Jones () in Kyoto last week. 「ジョーンズさんは先週京都にいました。」
3. The students () football fans. 「生徒達はサッカーファンでした。」
4. It () very hot last night. 「ゆうべはとても暑かった。」
5. They () good boys. 「彼らはよい少年でした。」

<過去形の文が作れる>

3. 次の日本文を英文にきなさい。

1. 私は昨夜家にいました。 _____
2. 私の妹は去年10歳でした。 _____
3. 私たちは先週とても忙しかった。 _____
4. トムは野球選手でした。 _____
5. クミは昨日東京にいました。 _____

4. 次の質問に、（ ）の語を用いて英語で答えなさい。

1. あなたは昨日どこにいましたか。 (at home) _____
2. ケンは放課後どこにいましたか。 (in the park) _____
3. 昨日の天気はどうでしたか。 (fine) _____
4. あなたのお父さんは去年いくつでしたか。 (forty - two) _____
5. あなたのお母さんは昨夜どこにいましたか。 (in the kitchen) _____

- (答) 1. 1.私は去年12歳でした。 2.私の兄(弟)は先週京都にいました。 3.あなたと私はよい友達でした。 4.あなたは立派な野球選手でした。 5.その生徒達は放課後教室にいました。
2. 1.I was 2.was 3.were 4.was 5.were
 3. 1.I was at home last night. 2.My sister was ten years old last year.
3.We were very busy last week. 4.Tom was a baseball player.
5.Kumi was in Tokyo yesterday.
 4. 1.I was at home (yesterday). 2.He was in the park(after school). 3.It was fine(yesterday).
4.He was forty - two(years old last year). 5.She was in the kitchen(last night).

学習到達度テスト [be動詞の過去形-1 (肯定文-平叙文)] <NEW CROWN >

be動詞の過去形はわかったかな? ()年 ()組 ()番 氏名 ()
※単語がわからない時は、静かに手をあげる。

<過去形の文の意味が分かる>

- [] に日本語を補って、次の英文の意味を完成しなさい。
(1) I was a student. 私は [] 。
- We were in Kyoto. 私達は [] 。
- You were happy. あなたは [] 。
- He was a teacher. 彼は [] 。
- They were tennis fans. 彼らは [] 。
- She was at home. 彼女は [] 。

<過去形の正しい形が選べる>

- 次の文に合うように () 内から適語を選び、その記号を○で囲みなさい。
(1) Mr. Kato (ア.was イ.were)my teacher.
- You (ア.was イ.were)rich.
- You and I (ア.was イ.were)students.
- Mike (ア.was イ.were)in Tokyo.
- I (ア.was イ.were)in the park with my dog.
- Jiro and Emi (ア.was イ.were)baseball fans.

<過去形の正しい形が書ける>

- () に適語を入れて、日本語に合う英文を完成しなさい。
(1) You () a tennis fan. (あなたはテニスファンでした。)
- Ken and Akira () in the library. (健とアキラは図書館にいました。)
- We () baseball players. (私達は野球の選手でした。)
- I () at home last Saturday. (私はこの前の土曜日家にいました。)
- He () in Hokkaido ten years ago. (彼は10年前北海道にいました。)
- My sister () five years old last year. (私の妹は去年5歳でした。)

<過去形の文が作れる-過去形の文を組み立てられる>

- 次の日本語を表す英文になるように、[]内の語を正しく並べ変えて、その記号を順番に答えなさい。
(1) 私は家にいました。 [ア.at home イ.was ウ.I].
< _____ >
- 昨日は寒かった。 [ア.cold イ.it ウ.was]yesterday.
< _____ >
- 私達は若かった。 [ア.we イ.young ウ.were].
< _____ >
- 太郎は昨年8歳でした。 [ア.was イ.eight years old ウ.Taro]last year.
< _____ >
- 生徒達は午後ずっと暇でした。
[ア.were イ.free ウ.the students]. all afternoon.
< _____ >
- あの家は古かった。 [ア.old イ.was ウ.that house].
< _____ >
- 私の父は昨日忙しかった。 [ア.was イ.my father ウ.busy]yesterday.
< _____ >
- あなたは昨年生徒でした。 [ア.a student イ.were ウ.you]last year.
< _____ >

<過去形の文が作れる-英作文>

- 次の日本語を英文にしなさい。
(1) 彼は野球ファンでした。 _____
- あなたは良い生徒達でした。 _____
- 彼女は昨日公園にいました。 _____
- 私の母は先生でした。 _____
- 私達は3年前ロンドンにいました。 _____
- 昨日は曇りでした。 _____

[be 動詞の過去形－1 (肯定文－平叙文)]

習熟度別学習・個人チェックカードⅡ

()年()組()番 氏名()

※ 解答を見て、解答欄に、合っていれば○を違っていれば×を書きましょう。

※ 診断テストの個人チェックカードと比べてみましょう。

※ 合格できなかった人は、もう一度学習しましょう。

問	到達度テスト解答		得点合否	診断テストの合否		
1.	(1)	学生でした	6問のうち、 5問○であれば合格です。	6		
	(2)	京都にいました				
	(3)	幸せでした				
	(4)	先生でした				
	(5)	テニスファンでした				
	(6)	家にいました				
2.	(1)	ア	(4)	ア	12問のうち、 10問○であれば合格です。	12
	(2)	イ	(5)	ア		
	(3)	イ	(6)	イ		
3.	(1)	were	(4)	was	14問のうち、 12問○であれば合格です。	14
	(2)	were	(5)	was		
	(3)	were	(6)	was		
4.	(1)	ウ、イ、ア	(7)	イ、ア、ウ	14問のうち、 12問○であれば合格です。	14
	(2)	イ、ウ、ア	(8)	ウ、イ、ア		
	(3)	ア、ウ、イ				
	(4)	ウ、ア、イ				
	(5)	ウ、ア、イ				
	(6)	ウ、イ、ア				
5.	(1)	He was a baseball fan.		合 否	合 否	
	(2)	You were a good student.				
	(3)	She was in the park yesterday.				
	(4)	My mother was a teacher.				
	(5)	We were in London three years ago.				
	(6)	It was cloudy yesterday.				

学習診断テスト [be動詞の過去形－2 (否定文)] <NEW CROWN >

be動詞の過去形の否定文はわかったかな ()年()組()番 氏名()

※単語がわからない時は、静かに手をあげる。

<過去形の否定文の意味が分かる>

1. [] に日本語を補って、次の英文の意味を完成しなさい。

- (1) I was not happy. 私は []。
- (2) You were not a tennis fan. あなたは []。
- (3) She was not at home. 彼女は []。
- (4) We were not busy. 私達は []。
- (5) The book was not interesting. その本は []。
- (6) They were not baseball players. 彼らは []。

<過去形の否定文の形がわかる>

2. 次の日本文に合う英文にするためには、not をどこに入れたらよいですか。その記号を○で囲みなさい。

- (1) I was a teacher. (私は先生ではありませんでした。)
ア イ ウ
- (2) You were rich . (あなたは金持ちではありませんでした。)
ア イ ウ
- (3) The car was new . (その車は新しくありませんでした。)
ア イ ウ エ
- (4) It was rainy . (雨降りではありませんでした。)
ア イ ウ
- (5) We were in New York. (私達はニューヨークにいませんでした。)
ア イ ウ

<過去形の肯定文を否定文にできる>

3. () に適語を入れて、日本文に合う英文を完成しなさい。

- (1) I was a student. (私は学生ではありませんでした。)
...I () () a student.
- (2) You were in the library. (あなたは図書館にいませんでした。)
...You () () in the library.
- (3) He was my friend. (彼は私の友達ではありませんでした。)
...He () () my friend.
- (4) My father was a good drummer. (私の父は太鼓をたたくのが上手ではありませんでした。)
...My father () () a good drummer. ませんでした。)

- (5) Ken and Kumi were in the park. (ケンとクミは公園にいませんでした。)
...Ken and Kumi () () in the park.

<過去形の否定文が作れる一文を組み立てられる>

4. 次の日本文を表す英文になるように、[]内の語を正しく並べ変えて、その記号を順番に答えなさい。

- (1) あなたは体育館にいませんでした。 [ア.were イ.at the gym ウ.you エ.not].
< _____ >
- (2) 日が照っていませんでした。 [ア.not イ.was ウ.it エ.sunny].
< _____ >
- (3) 彼らは若くありませんでした。 [ア.were イ.young ウ.they エ.not].
< _____ >
- (4) その番組はおもしろくありませんでした。
[ア.interesting イ.not ウ.the program エ.was].
< _____ >
- (5) 私はサッカーファンではありませんでした。
[ア.I イ.a football fan ウ.not エ.was].
< _____ >
- (6) 私の本は役に立ちませんでした。 [ア.was イ.useful ウ.not エ.my book].
< _____ >

<過去形の否定文が作れる－英作文>

- 5. 次の日本文を英文にしなさい。
- (1) 私は金持ちではありませんでした。 _____
- (2) 彼は先生ではありませんでした。 _____
- (3) 私達は昨日大阪にいませんでした。 _____
- (4) あなたはテニスの選手ではありませんでした。 _____
- (5) 昨日は寒くありませんでした。 _____
- (6) その家は大きくありませんでした。 _____

[be 動詞の過去形－2 (否定文)]

習熟度別学習・個人チェックカード I

()年()組()番 氏名()

※ 解答を見て、解答欄に、合っていれば○を違っていれば×を書きなさい。

※ 合格の人は、Pコースのプリントをもらって学習します。

※ 合格でも、間違っているところがあった人は、なぜか確かめてください。

問	診断テスト解答		得点	合否
1.	(1)	幸せではありませんでした	6問のうち、5問 ○であれば合格です。 不合格の人は「Aコース」のプリントをもらって学習しましょう。	— 6 合 否
	(2)	テニスファンではありませんでした		
	(3)	家にいませんでした		
	(4)	忙しくありませんでした		
	(5)	おもしろくありませんでした		
	(6)	野球選手ではありませんでした		
2.	(1)	イ (4) イ	10問のうち、8問 ○であれば合格です。 不合格の人は「Bコース」のプリントをもらって学習しましょう。	— 10 合 否
	(2)	イ (5) イ		
	(3)	ウ		
3.	(1)	was not (4) was not	12問のうち、10問 ○であれば合格です。 不合格の人は「Cコース」のプリントをもらって学習します。	— 12 合 否
	(2)	were not (5) were not		
	(3)	was not		
4.	(1)	ウ、ア、エ、イ	12問のうち、10問 ○であれば合格です。 不合格の人は「Cコース」のプリントをもらって学習します。	— 12 合 否
	(2)	ウ、イ、ア、エ		
	(3)	ウ、ア、エ、イ		
	(4)	ウ、エ、イ、ア		
	(5)	ア、エ、ウ、イ		
	(6)	エ、ア、ウ、イ		
5.	(1)	I was not rich.	12問のうち、10問 ○であれば合格です。 不合格の人は「Cコース」のプリントをもらって学習します。	— 12 合 否
	(2)	He was not a teacher.		
	(3)	We were not in Osaka yesterday.		
	(4)	You were not a tennis player.		
	(5)	It was not cold yesterday.		
	(6)	The house was not big.		

[be動詞の過去形－2 (否定文)] <NEW CROWN>

Aコース自学自習教材(解説・練習) ()年()組()番 氏名()

過去形の文の意味が分かるようになろう

<be動詞の過去形の否定文>

1. 否定文は、be動詞 (was,were) の後ろに、notが入ります。
2. 否定文の意味は「～ではありませんでした。」「～にいませんでした。」になります。

- [例1] I was happy. 私は幸せでした。
- I was not happy. 私は幸せではありませんでした。
- [例1] You were at home. あなたは家にいました。
- You were not at home. あなたは家にいませんでした。

{練習問題}

[]に日本語を補って英文の意味を完成させなさい。

1. I was not hungry. わたしは()。
2. You were not busy. あなたは()。
3. My bike was not new. 私の自転車は()。
4. My father and mother were not at home. 私の父と母は()。
5. Tom was not a good boy. トムは()。
6. Bob and Ken were not friends. ボブとケンとは()。
7. My sister was not in Kyoto. 私の姉は()。

(答) 1.空腹ではありませんでした 2.忙しくありませんでした 3.新しくありませんでした 4.家にいませんでした
5.よい少年ではありませんでした 6.友達ではありませんでした ⑦京都にいませんでした

[be動詞の過去形－2 (否定文)] <NEW CROWN>

Bコース自学自習教材 (解説・練習) ()年 ()組 ()番 氏名 ()

過去形の疑問文の形がわかり、肯定文を否定文にできるようになろう

<be動詞否定文の形>

1. be動詞 (was, were) の後ろに、notを入れます。

[例] Tom was a good boy. トムはよい少年でした。
↓ ↓
Tom was not a good boy. トムはよい少年ではありませんでした。

【練習問題 1】

後ろの日本語に合う英文にするために、notを入れる場所を、記号で答えなさい。

1. I was a good boy. 私はよい少年ではありませんでした。
2. You are busy. あなたは忙しくありませんでした。
3. Tom's bike is new. トムの自転車は新しくありませんでした。
4. My brothers are at school. 私の兄たちは学校にいませんでした。
5. The book is interesting. その本はおもしろくありませんでした。

【練習問題 2】

() に適語を入れて、日本語に合う英文を完成しなさい。

1. You were a good student. あなたはよい生徒ではありませんでした。
→You () () a good student.
2. I was a baseball fan. 私は野球ファンではありませんでした。
→I () () a baseball fan.
3. Ken and I were friends. ケンと私は友達ではありませんでした。
→Ken and I () () friends.
4. My sister was in the library. 私の姉は図書館にいませんでした。
→My sister () () in the library.
5. His car was new. 彼の車は新しくありませんでした。
→His car () () new.

(答) 1. I 2. I 3. I 4. I 5. I
2. 1. I were not 2. was not 3. were not 4. was not 5. was not

[be動詞の過去形－2 (否定文)] <NEW CROWN>

Cコース自学自習教材(解説・練習) ()年 ()組 ()番 氏名 ()

過去形の否定文が作れるようになろう

<be動詞の過去形の否定文>

例文の、肯定文と否定文を比べてみましょう。

[例] (肯) 私は 空腹 でした。

I was hungry.

(否) 私は 空腹 ではありませんでした。

I was not hungry.

※肯定文の語順が基本です。否定文では、be動詞の後ろにnotが入ります。

【練習問題1】

日本語を表す英文になるように、[]内の語を正しく並べ換えて記号で答えなさい。

1. わたしは金持ちではありませんでした。[ア.rich イ.I ウ.was エ.not].
2. あなたは図書館にいませんでした。[ア.not イ.you ウ.in the library エ.were].
3. 私たちはテニスの選手ではありませんでした。[ア.tennis players イ.were ウ.we エ.not].
4. 昨日は暑くありませんでした。[ア.was イ.not ウ.hot エ.it]yesyesterday.
5. トムはよい少年ではありませんでした。[ア.Tom イ.not ウ.a good boy エ.was].

【練習問題2】

次の日本語を表す英文を作りなさい。

1. 私は野球ファンではありませんでした。
2. 私の母は教師ではありませんでした。
3. ボブと私は友達ではありませんでした。
4. 私たちは図書館にいませんでした。
5. 昨日は雨降りではありませんでした。

- (答) 1 1. イウエア 2. イエアウ 3. ウイエア 4. エアイウ 5. アエイウ
2 1. I was not a baseball fan. 2. My mother was not a teacher. 3. Bob and I were not friends.
4. We were not in the library. 5. It was not rainy yesterday.

過去形の否定文の理解を深めよう

<過去形の否定文の意味が分かる>

1. 次の英文を日本文にきなさい。
1. I was not at home.
 2. You were not in the library.
 3. It was not hot last summer.
 4. My brother was not a baseball player.
 5. Tom and Bob were not good students.

<過去形の否定文の形が分かる>

2. （ ）内に適語を入れて、日本文に合う英文にきなさい。
1. Kumi () () my friend. クミは私の友達ではありませんでした。
 2. Tom's bike () () new. トムの自転車は新しくありませんでした。
 3. My sisters () () volleyball players.
私の姉たちはバレーボール選手ではありませんでした。
 4. Kumi and I () () at school. クミと私は学校にいませんでした。
 5. It () () fine yesterday. 昨日はよい天気ではありませんでした。

<過去形の否定文が作れる－英作文>

3. 次の日本文を英文にきなさい。
1. 私は空腹ではありませんでした。
 2. その本は簡単ではありませんでした。
 3. クミとアキコは友達ではありませんでした。
 4. トムとボブは図書館にいませんでした。
 5. 昨日は暑くありませんでした。

-
- (答) 1. 1.私は家にいませんでした。 2.あなたは図書館にいませんでした。 3.去年の夏は暑くありませんでした。
4.私の兄(弟)は野球の選手ではありませんでした。 5.トムとボブはよい生徒ではありませんでした。
2. 1.was not 2.was not 3.were not 4.were not 5.was not
3. 1.I was not hungry 2.The book was not easy. 3.Kumi and Akiko were not friends.
4. Tom and Bob were not in the library. 5.It was not hot yesterday.

学習到達度テスト [be動詞の過去形－2 (否定文)] <NEW CROWN>

be動詞の過去形の否定文はわかったかな

()年()組()番 氏名()

<過去形の否定文の意味が分かる>

1. [] に日本語を補って、次の英文の意味を完成しなさい。

- (1) She was not happy. 彼女は []。
- (2) They were not tennis fans. 彼らは []。
- (3) I was not at home. 私は []。
- (4) You were not busy. あなたは []。
- (5) The program was not interesting. その番組は []。
- (6) We were not baseball players. 私達は []。

<過去形の否定文の形がわかる>

2. 次の日本文に合う英文にするためには、not をどこに入れたらようですか。その記号を○で囲みなさい。

- (1) I was rich . (私は金持ちではありませんでした。
ア イ ウ)
- (2) You were a teacher. (あなたは先生ではありませんでした。
ア イ ウ)
- (3) The car was old. (その車は古くありませんでした。
ア イ ウ)
- (4) It was cold . (寒くはありませんでした。
ア イ ウ)
- (5) They were in New York. (彼らはニューヨークにいませんでした。
ア イ ウ)

<過去形の肯定文を否定文にできる>

3. () に適語を入れて、日本文に合う英文を完成しなさい。

- (1) He was a student. (彼は学生ではありませんでした。
…He () () a student.
- (2) We were in the library. (私達は図書館にいませんでした。
…We () () in the library.
- (3) Ken and Kumi were in the park.
…Ken and Kumi () () in the park.

- (4) My mother was a baseball fan. (私の母は野球ファンではありませんでした。
…My mother () () a baseball fan.
- (5) You were happy. (あなたは幸せではありませんでした。
…You () () happy.

<過去形の否定文が作れる一文を組み立てられる>

4. 次の日本文表すを英文になるように、[]内の語を正しく並べ換えて、その記号を順番に答えなさい。

- (1) あなたはサッカーファンではありませんでした。
[ア.you イ.not ウ.were エ.a football fan] .
< _____ >
- (2) 曇ってはいませんでした。 [ア.coludy イ.not ウ.it エ.was] .
< _____ >
- (3) 彼は若くありませんでした。 [ア.was イ.not ウ.he エ.young] .
< _____ >
- (4) その本はおもしろくありませんでした。
[ア.interesting イ.not ウ.the book エ.was] .
< _____ >
- (5) 私は体育館にいませんでした。 [ア.not イ.was ウ.at the gym エ.I] .
< _____ >
- (6) その番組は役に立ちませんでした。
[ア.the program イ.not ウ.was エ.useful] .
< _____ >

<過去形の否定文が作れる－英作文>

5. 次の日本文を英文にしなさい。

- (1) 私は幸せではありませんでした。 _____
- (2) 彼はテニスの選手ではありませんでした。 _____
- (3) 私達は昨日東京にいませんでした。 _____
- (4) あなたは先生ではありませんでした。 _____
- (5) 昨日は暖かくありませんでした。 _____
- (6) その車は大きくありませんでした。 _____

[be 動詞の過去形－1 (肯定文)]

習熟度別学習・個人チェックカードⅡ

()年()組()番 氏名()

※ 解答を見て、解答欄に、合っていれば○を違っていれば×を書きましょう。

※ 診断テストの個人チェックカードと比べてみましょう。

※ 合格できなかった人は、もう一度学習しましょう。

問	到達度テスト解答		得点合否	診断テストの合否
1.	(1)	幸せではありませんでした	6問のうち、5問○であれば合格です。	6
	(2)	テニスファンではありませんでした		
	(3)	家にいませんでした		
	(4)	忙しくありませんでした		
	(5)	おもしろくありませんでした		
	(6)	野球選手ではありませんでした		
2.	(1)	イ	10問のうち、8問○であれば合格です。	10
	(2)	イ		
	(3)	ウ		
3.	(1)	was not		合否
	(2)	were not		
	(3)	were not		
4.	(1)	ア、ウ、イ、エ	12問のうち、10問○であれば合格です。	12
	(2)	ウ、エ、イ、ア		
	(3)	ウ、ア、イ、エ		
	(4)	ウ、エ、イ、ア		
	(5)	エ、イ、ア、ウ		
	(6)	ア、ウ、イ、エ		
5.	(1)	I was not happy.		合否
	(2)	He was not a tennis player.		
	(3)	We were not in Tokyo yesterday.		
	(4)	You were not a teacher.		
	(5)	It was not warm yesterday.		
	(6)	The car was not big.		

学習診断テスト [be動詞の過去形-3 (疑問文と答え方)] <NEW CROWN>

be動詞の過去形の疑問文と答え方はわかったかな?

()年 ()組 ()番 氏名 ()

*単語がわからない時は、静かに手をあげる。

<過去形の疑問文の意味がわかる>

1. [] に日本語を補って、次の英文の意味を完成しなさい。

- (1) Were you a student? あなたは []。
- (2) Was he in Kyoto? 彼は []。
- (3) Were they happy? 彼らは []。
- (4) Was she a teacher? 彼女は []。
- (5) Was Mike a tennis fan? マイクは []。
- (6) Were Jiro and Tom friends? 次郎とトムは []。

<過去形の肯定文を疑問文にできる>

2. 次の文が疑問文になるように、() に適語を書きなさい。

- (1) Mr. Kato was a teacher.
... () () () a teacher?
- (2) He was rich.
... () () rich?
- (3) You were at home.
... () () at home?
- (4) Your father was in the park.
... () () () in the park?
- (5) It was hot yesterday.
... () () hot yesterday?

<過去形の疑問文が作れる-疑問文を組み立てられる>

3. 次の日本語を表す英文になるように、[]内の語を正しく並べ変えて、その記号を順番に答えなさい。

- (1) あなたは野球ファンでしたか。 [ア.a baseball fan イ.were ウ.you]?
 < _____ >
 はい、野球ファンでした。 [ア.yes イ.was ウ.I].
 < _____ >
- (2) 彼らは年をとっていましたか。 [ア.were イ.old ウ.they]?
 < _____ >
 いいえ、年をとっていませんでした。 [ア.they イ.no ウ.not エ.were].
 < _____ >

- (3) 彼はあなたの友達でしたか。 [ア.he イ.was ウ.your friend]?
 < _____ >

はい、友達でした。 [ア.he イ.was ウ.yes].

< _____ >

- (4) 昨日は雨降りでしたか。 [ア.was イ.rainy ウ.it]yesterday?
 < _____ >

いいえ、雨降りではありませんでした。 [ア.it イ.no ウ.not エ.was].

< _____ >

- (5) あなた達は大阪にいましたか。 [ア.you イ.in Osaka ウ.were]?
 < _____ >

はい、いました。 [ア.we イ.yes ウ.were].

< _____ >

<過去形の疑問文が作れる>

- 4. () に適語を入れて、日本語に合う英文を完成しなさい。
- (1) () () a tennis player? (あなたはテニス選手でしたか。)
- (2) () () in New York? (彼はニューヨークにいましたか。)
- (3) () () fine yesterday? (昨日は晴れでしたか。)
- (4) () () free? (彼らは暇でしたか。)
- (5) () () () useful? (この本は役に立ちましたか。)

<過去形の疑問文に答えることができる>

- 5. () 内に適語を入れて、問いの文に合う英文を完成させなさい。
- (1) Was the program interesting? Yes, () () No, () () () .
- (2) Were you and Akira happy? Yes, () () No, () () () .
- (3) Was your mother sick? Yes, () () No, () () () .
- (4) Was it cloudy yesterday? Yes, () () No, () () () .
- (5) Were you at the gym, Tom? Yes, () () No, () () () .
- (6) Were those boys 15 years old last year?
 Yes, () () No, () () () .

[be 動詞の過去形－3 (疑問文と答え方)]

習熟度別学習・個人チェックカード I

()年()組()番 氏名()

※ 解答を見て、解答欄に、合っていれば○を違っていれば×を書きなさい。

※ 合格の人は、Pコースのプリントをもらって学習します。

※ 合格でも、間違っているところがあった人は、なぜか確かめてください。

問	診断テスト解答		得点合否
5.	(1)	it was / it was not	12 合 否
	(2)	we were / we were not	
	(3)	she was / she was not	
	(4)	it was / it was not	
	(5)	I was / I was not	
	(6)	they were / they were not	
		12問のうち、10問 ○であれば合格です。	
		不合格の人は「D コース」のプリント で学習します。	
6.	(1)	Were you a football fan? Yes, I was.	12 合 否
	(2)	Were they in Tokyo? No, they were not.	
		Were they in Tokyo? No, they were not.	
	(3)	Was your father happy? Yes, he was.	
		Was your father happy? Yes, he was.	
	(4)	Was it cloudy yesterday. No, it was not.	
		Was it cloudy yesterday. No, it was not.	
	(5)	Were you busy? Yes, we were.	
		Were you busy? Yes, we were.	
	(6)	Was Tom 10 years old last year? No, he was not.	
		Was Tom 10 years old last year? No, he was not.	
		不合格の人は「E コース」と「Dコー ス」のプリントで 学習します。	

問	診断テスト解答		得点合否
1.	(1)	生徒でしたか	6 合 否
	(2)	京都にいましたか	
	(3)	幸せでしたか	
	(4)	先生でしたか	
	(5)	テニスファンでしたか	
	(6)	友達でしたか	
		6問のうち、5問 ○であれば合格で す。	
		不合格の人は「A コース」のプリン トをもらって学習 しましょう。	
2.	(1)	Was Mr.Kato	5 合 否
	(2)	Was he	
	(3)	Were you	
	(4)	Was your father	
	(5)	Was it	
		5問のうち、4問 ○であれば合格で す。	
		不合格の人は「B コース」のプリン トをもらって学習 しましょう。	
3.	(1)	問 イ、ウ、ア	15 合 否
		答 ア、ウ、イ	
	(2)	問 ア、ウ、イ	
		答 イ、ア、エ、ウ	
	(3)	問 イ、ア、ウ	
		答 ウ、ア、イ	
	(4)	問 ア、ウ、イ	
		答 イ、ア、エ、ウ	
	(5)	問 ウ、ア、イ	
		答 イ、ア、ウ	
4.	(1)	Were you	15 合 否
	(2)	Was he	
	(3)	Was it	
	(4)	Were they	
	(5)	Was this book	
		15問のうち、12問 ○であれば合格で す。	
		不合格の人は「C コース」と「Dコー ス」のプリントを もらって学習しま しょう。	

<過去形の疑問文と答えの文が作れる－英作文>

6. 次の日本語を英文にしてください。

(1) あなたはサッカーファンですか。

はい、ファンでした。

(2) 彼らは東京にいましたか。

いいえ、いませんでした。

(3) あなたのお父さんは幸せでしたか。

はい、幸せでした。

(4) 昨日は曇りでしたか。

いいえ、曇りではありませんでした。

(5) あなた達は忙しかったですか。

はい、忙しかったです。

(6) トムは去年10歳でしたか。

いいえ、10歳ではありませんでした。

be動詞の過去の肯定文を疑問文にできるようになろう

<疑問文の形>

be動詞 (was,were) を、主語の前に出します。

- | | | |
|-----|----------------------------------|--------------------------|
| [例] | <u>You were</u> Tom's friend. | あなたはトムの友達 <u>でした</u> 。 |
| | <u>Were you</u> Tom's friend? | あなたはトムの友達 <u>でしたか</u> 。 |
| [例] | <u>The book was</u> interesting. | その本は <u>おもしろかった</u> 。 |
| | <u>Was the book</u> interesting? | その本は <u>おもしろかったですか</u> 。 |

【練習問題】

次の文を疑問文にしてください。

- Miss Jones was a teacher. a teacher?
- You were busy. busy?
- Ken was a baseball fan. a baseball fan?
- The book was easy. easy?
- The boy was twelve years old. twelve years old?
- The girls were happy. happy?
- You were in the classroom. in the classroom?
- Mr. Tanaka was in Osaka. in Osaka?
- It was hot yesterday. hot yesterday?
- You and Tom were good friends. good friends?

- (答) 1. Was Miss Jones 2. Were you 3. Was Ken 4. Was the book 5. Was the boy 6. Were the girls 7. Were you
8. Was Mr. Tanaka 9. Was it 10. Were you and Tom

[be動詞の過去形－3（疑問文）] <NEW CROWN>

Cコース自学自習教材（解説・練習）（ ）年（ ）組（ ）番 氏名（ ）

be動詞の過去の疑問文を組み立てることができるようになろう

<次の日本語を英文にしてみましょう>

「あなたは忙しかったですか。」

（考え方）

この文は疑問文です。そこで……

1. be動詞が始めに来ます。
2. 次に「～は（主語）」が来ます。
3. そして、残りがきます。
英文は次のようになります。

Were you busy?

【練習問題】

* 次の日本語を表す英文になるように [] 内の語を正しく並べ換えて記号で答えなさい。

1. あれはあなたのカバンでしたか。 [ア. you bag イ.that ウ.was] ?
2. 田中さんは先生でしたか。 [ア. a teacher イ.was ウ.Miss Tanaka] ?
3. あなたは野球ファンでしたか。 [ア. you イ.were ウ.a baseball fan] ?
4. 彼らは学生でしたか。 [ア. students イ.were ウ.they] ?
5. トムはあなたの友達でしたか。 [ア. was イ.your friend ウ.Tom] ?
6. その本は簡単でしたか。 [ア. easy イ.the book ウ.was] ?
7. あなたは昨日家にいましたか。 [ア. were イ.at home ウ.you] yesterday?
8. ケンは背が高かったですか。 [ア. Ken イ.tall ウ.was] ?
9. あなたは先週大阪にいましたか。 [ア. in Osaka イ.were ウ.you] last week?

（答） 1.ウイア 2.イウア 3.イアウ 4.イウア 5.アウイ 6.ウイア 7.アウイ 8.ウアイ 9.イウア

[be動詞の過去形－3 (疑問文)] <NEW CROWN>

Dコース自学自習教材 (解説・練習) ()年 ()組 ()番 氏名 ()

be動詞の過去の疑問文に答えられるようになろう

<疑問文への答え方を覚えましょう>

be動詞現在形の疑問文の答え方と同じです。質問の文の主語を代名詞に変えます。

質 問	答 え 方	
	「はい」	「いいえ」
Were you ~?	Yes, I was.	No, I was not.
youが「あなたたち」の場合 →	Yes, we were.	No, we were not.
Was (Tom, he, your father, ...) ~? 「1人の男性」について	Yes, he was.	No, he was not.
Was (Kumi, she, your sister...) ~? 「1人の女性」について	Yes, she was.	No, she was not.
Were (they, the, boys, ...) ~? 「複数の人、人以外」について	Yes, they were.	No, they were not.

【練習問題】

* 次の質問に、Yes, No, で答えなさい。

1. Were you a good student? Yes, () (). No, () () ().
2. Were you friends? Yes, () (). No, () () ().
3. Was Tom at home? Yes, () (). No, () () ().
4. Was your mother a teacher? Yes, () (). No, () () ().
5. Were Tom and Bill good baseball players? Yes, () (). No, () () ().

(答) 1. I was, I was not 2. we were, we were not 3. he was, he was not 4. she was, she was not
5. they were, they were not

[be動詞過去形－3（疑問文）] <NEW CROWN>

Eコース自学自習教材（解説・練習）（ ）年（ ）組（ ）番 氏名（ ）

be動詞の過去の疑問文が作れるようになろう

<be動詞の過去形の疑問文>例文の日本語と英文を比べてみましょう。

【例1】 あなたは空腹でしたか。 Were you hungry?

【例2】 トムは家にいましたか。 Was Tom at home?

このように、始めにbe動詞、次に「主語」が来ます。現在形の疑問文と同じですね。

【練習問題1】

*（ ）内に適語を入れて、日本語に合う英文を完成しなさい。

1. （ ）（ ） a good student? ケンはよい生徒でしたか。
2. （ ）（ ）（ ） a teacher? あなたのお母さんは先生でしたか。
3. （ ）（ ） hot yesterday? 昨日は暑かったですか。
4. （ ）（ ） at home? あなたは家にいましたか。
5. （ ）（ ）（ ） interesting? その本はおもしろかったですか。

【練習問題2】

*次の日本語を英文にしなさい。

1. あなたは野球ファンでしたか。 _____
はい、そうでした。 _____
2. 昨日はよい天気でしたか。 _____
いいえ、よくありませんでした。 _____
3. あなたのお兄さんは京都にいましたか。 _____
はい、いました。 _____
4. あなたたちは空腹でしたか。 _____
いいえ、空腹ではありませんでした。 _____

(答) 1 1. Was Ken 2. Was your mother 3. Was it 4. Were you 5. Was the book
2 1. Were you a baseball fan? Yes, I was. 2. Was it fine yesterday? No, it was not.
3. Was your brother in Kyoto? Yes, he was. 4. Were you hungry? No, we were not.

[be動詞の過去形－3 (疑問文)] <NEW CROWN>

Pコース自学自習教材 (発展学習) ()年 ()組 ()番 氏名 ()

be動詞過去形の疑問文の理解を深めよう

<文の意味がわかる>

1. 次の英文を日本語にしてください。

1. Were you a football fan? _____
2. Was the woman a teacher? _____
3. Was it hot last night? _____
4. Were your sister in Osaka last week? _____
5. Were you good friends? _____

<肯定文を疑問文にできる>

2. 次の英文を疑問文にしてください。

1. You were a good baseball player. _____
2. Miss Tanaka was a teacher. _____
3. It was cloudy yesterday. _____
4. Tom was in the classroom after school. _____
5. You were students last year. _____

<疑問文を組み立てることができる>

3. 次の日本語を表す英文になるように、[]内の語を正しく並べ換えて記号で答えなさい。

1. あなたは去年10歳でしたか。 [ア.last year イ.you ウ.ten years old エ.were]?
2. あなたのお母さんは昨夜忙しかったですか。
[ア.was イ.your mother ウ.last night エ.bysy]?
3. あなたたちはよい友達でしたか。 [ア.you イ.good friends ウ. were]?
4. トムは放課後学校にいましたか。
[ア.at school イ.was ウ.after school エ.Tom]?
5. トムとビルは先月日本にいましたか。
[ア.Tom and Bill イ.in Japan ウ.were エ.last month]?

<疑問文に答えることができる>

4. 次の質問に、Yes, No, で答えなさい。

1. Were you a good boy? Yes, _____ No, _____
2. Were you good students? Yes, _____ No, _____

3. Was your sister in Kyoto last week?
Yes, _____ . No, _____ .
4. Was it hot last summer? Yes, _____ . No, _____ .
5. Was Tom a good football player?
Yes, _____ . No, _____ .
6. Were your father and mother at home last night?
Yes, _____ . No, _____ .

<疑問文を作ることができる—英作文>

5. 次の日本語を英文にきなさい。

- あなたはサッカーファンでしたか。 _____
はい、そうでした。 _____
- クミは昨夜忙しかったですか。 _____
いいえ、忙しくありませんでした。 _____
- あなたのお兄さんは先月東京にいましたか。 _____
はい、いました。 _____
- あなた達はよい生徒でしたか。 _____
いいえ、ちがいました。 _____
- 昨日は晴れでしたか。 _____
はい、晴れでした。 _____
- あなたのお父さんとお母さんは、去年大阪にいましたか。 _____
はい、いました。 _____

- (答) 1. 1.あなたはサッカーファンでしたか。 2.その女性は先生でしたか。 3.昨夜は暑かったですか。
4.あなたのお姉さんは先週大阪にいましたか。 5.あなたたちはよい友達でしたか。
1. Were you a good baseball player? 2. Was Miss Tanaka a teacher?
3. Was it cold yesterday? 4. Was Tom in the classroom after school?
5. Were you students last year?
 1. エイウア 2. アイエウ 3. ウアイ 4. イエアウ 5. ウアイエ
4. 1. I was , I was not 2. we were, we were not 3. she was, she was not 4. it was, it was not
5. he was, he was not 6. they were, they were not
 1. Were you a football fan? Yes, I was. 2. Was Kumi busy last night? No, she was not.
3. Was your brother in Tokyo last month? Yes, he was.
4. Were you good students? No, we were not. 5. Was it fine yesterday? Yes, it was.
6. Were your father and mother in Osaka last year? Yes, they were.

be動詞の過去形はわかったかな? ()年 ()組 ()番 氏名 ()

<過去形の疑問文の意味がわかる>

1. [] に日本語を補って、次の英文の意味を完成させなさい。

- (1) Were you a student? あなたは []。
- (2) Was Ken in Kyoto? ケンは []。
- (3) Was your sister a teacher? あなたの妹は []。
- (4) Were Jiro and Tom happy? ジローとトムは []。
- (5) Were they free? 彼らは []。
- (6) Was Mike a baseball fan? マイクは []。

<過去形の肯定文を疑問文にできる>

2. 次の文が疑問文になるように、() に適語を書きなさい。

- (1) Mr. Sato was busy.
... () () () busy?
- (2) You were rich.
... () () rich?
- (3) She was at home.
... () () at home?
- (4) Your mother was in the park.
... () () () in the park.
- (5) It was rainy yesterday.
... () () rainy yesterday?

<過去形の疑問文が作れる-疑問文を組み立てられる>

3. 次の日本語を表す英文になるように、[] 内の語を正しく並べ換えてその記号を順番に答えなさい。

- (1) あなたはサッカーファンでしたか。 [ア.a football fan イ.you ウ.were] ?
... < _____ >
はい、サッカーファンでした。 [ア.yes イ.I ウ.was] .
... < _____ >
- (2) 昨日は晴れでしたか。 [ア.was イ.it ウ.fine] yesterday?
... < _____ >
いいえ、晴れではありませんでした。 [ア.was イ.no ウ.it エ. not] .
... < _____ >

(3) 彼はあなたの先生でしたか。 [ア.he イ.your teacher ウ.was] ?

... < _____ >

はい、先生でした。 [ア.he イ.was ウ.yes] .

... < _____ >

(4) その婦人は年をとっていましたか。 [ア.old イ.was ウ.that woman] ?

... < _____ >

いいえ、年をとっていませんでした。 [ア.she イ.no ウ.not エ. was] .

... < _____ >

(5) あなた達はロンドンにいましたか。 [ア.you イ.in London ウ.were] ?

... < _____ >

はい、いました。 [ア.we イ.yes ウ.were] .

... < _____ >

<過去形の疑問文に答えることができる>

4. () に適語を入れて、日本文に合う英文を完成しなさい。

- (1) () () a baseball player? (あなたは野球選手でしたか。)
- (2) () () in New York? (彼らはニューヨークにいましたか。)
- (3) () () cloudy yesterday? (昨日は曇りでしたか。)
- (4) () () busy? (ケンはずいぶん忙しかったですか。)
- (5) () () () interesting? (この本はおもしろかったですか。)

<疑問文がつくれる>

5. () に適語を入れて、問い文に合う答えの文を完成しなさい。

- (1) Was the program useful?
Yes, () () . No, () () () .
- (2) Were you and Akira sick?
Yes, () () . No, () () () .
- (3) Was your mother happy?
Yes, () () . No, () () () .
- (4) Was it fine yesterday?
Yes, () () . No, () () () .
- (5) Were you at home, Ken?
Yes, () () . No, () () () .

[be 動詞の過去形－3 (疑問文と答え方)]

習熟度別学習・個人チェックカードⅡ

()年()組()番 氏名()

※ 解答を見て、解答欄に、合っていれば○を違っていれば×を書きましょう。

※ 診断テストの個人チェックカードと比べてみましょう。

※ 合格できなかった人は、もう一度学習しましょう。

問	到達度テスト解答	得点合否	診断テストの合否
5.	(1) it was / it was not	12	12
	(2) we were / we were not		
	(3) she was / she was not		
	(4) it was / it was not		
	(5) I was / I was not		
	(6) they were / they were not		
12問のうち、10問○であれば合格です。		合	合
6.	Were you a football player?	12	12
	(1) Yes, I was.		
	Was your father in Tokyo?		
	(2) No, he was not.		
	Were they happy?		
	(3) Yes, they were.		
	Was it fine yesterday?		
	(4) No, it was not.		
	Were you free?		
	(5) Yes, we were.		
	Was Tom eight years old last		
	(6) year? No, he was not.		
12問のうち、10問○であれば合格です。		合	合

問	到達度テスト解答	得点合否	診断テストの合否			
1.	(1) 生徒でしたか	6	6			
	(2) 京都にいましたか					
	(3) 先生でしたか					
	(4) 幸せでしたか					
	(5) 暇でしたか					
	(6) 野球ファンでしたか					
6問のうち、5問○であれば合格です。		合	合			
2.	(1) Was Mr.Sato	5	5			
	(2) Were you					
	(3) Was she					
	(4) Was your mother					
	(5) Was it					
5問のうち、4問○であれば合格です。		合	合			
3.	(1) ウ、イ、ア	15	15			
	ア、イ、ウ					
	(2) ア、イ、ウ					
	イ、ウ、ア、エ					
	(3) ウ、ア、イ					
	ウ、ア、イ					
	(4) イ、ウ、ア					
	イ、ア、エ、ウ					
	(5) ウ、ア、イ					
	イ、ア、ウ					
	4.			(1) Were you	合	否
				(2) Were they		
				(3) Was it		
				(4) Was Ken		
				(5) Was this book		
15問のうち、12問○であれば合格です。		合	否			

(6) Were those girls 13 years old last year?

Yes, ()(). No, ()()().

<過去形の疑問文と答えの文が作れる－英作文>

6. 次の日本語を英文にしてください。

(1) あなたはサッカー選手でしたか。

はい、選手でした。

(2) あなたのお父さんは東京にいましたか。

いいえ、いませんでした。

(3) 彼らは幸せでしたか。

はい、幸せでした。

(4) 昨日は晴れでしたか。

いいえ、晴れではありませんでした。

(5) あなた達は暇でしたか。

はい、暇でした。

(6) トムは去年8歳でしたか。

いいえ、8歳ではありませんでした。